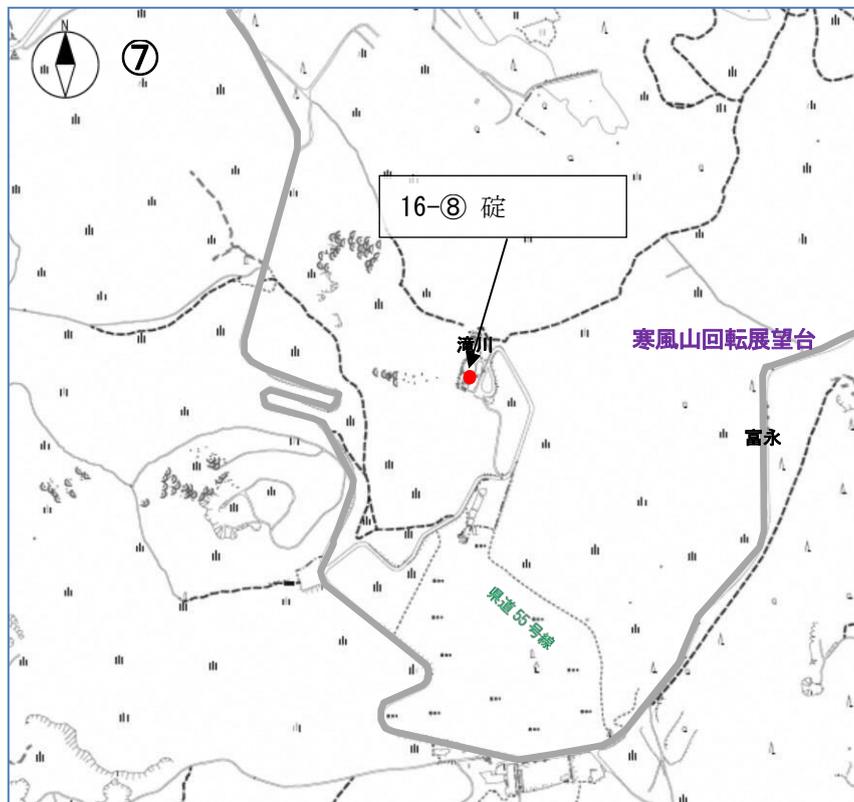


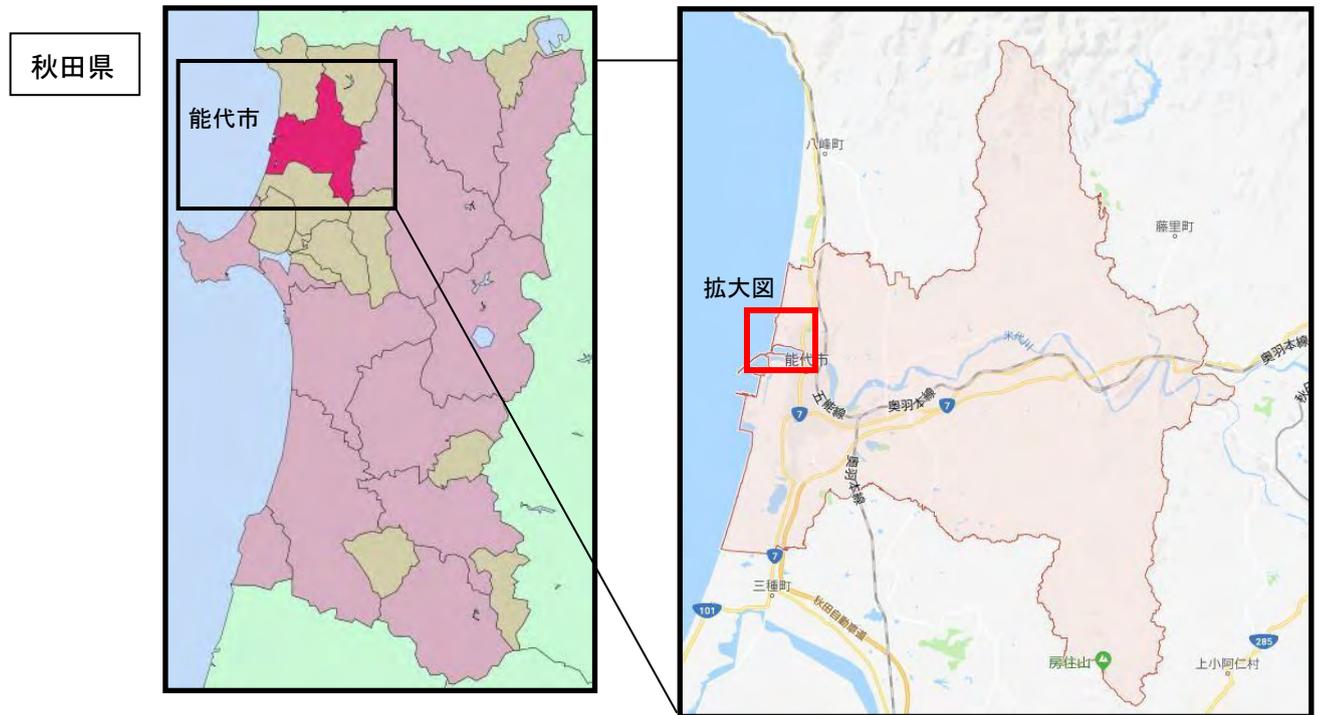
| | | | |
|---|---|-------|--|
| ① 申請者 | 北海道函館市、松前町、青森県鯉ヶ沢町、深浦町、秋田県秋田市、◎山形県酒田市、新潟県新潟市、長岡市、石川県加賀市、福井県敦賀市、南越前町、北海道小樽市、石狩市、青森県野辺地町、秋田県にかほ市、男鹿市、能代市、由利本荘市、新潟県佐渡市、上越市、富山県富山市、高岡市、石川県輪島市、小松市、福井県坂井市、小浜市、京都府宮津市、大阪府大阪市、兵庫県神戸市、高砂市、新温泉町、赤穂市、洲本市、鳥取県鳥取市、島根県浜田市、岡山県倉敷市、広島県尾道市、呉市山形県鶴岡市、新潟県出雲崎町、石川県金沢市、兵庫県姫路市、たつの市、香川県多度津町、広島県竹原市、石川県白山市、志賀町、大阪府泉佐野市、岡山県備前市 | ② タイプ | 地域型 / シリアル型 A B C D E |
| ③ タイトル | | | |
| 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～ | | | |
| ④ ストーリーの概要（200字程度） | | | |
| <p>日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。</p> <p>これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。</p> | | | |
|  | | | |

構成文化財の位置図（男鹿市）

拡大図

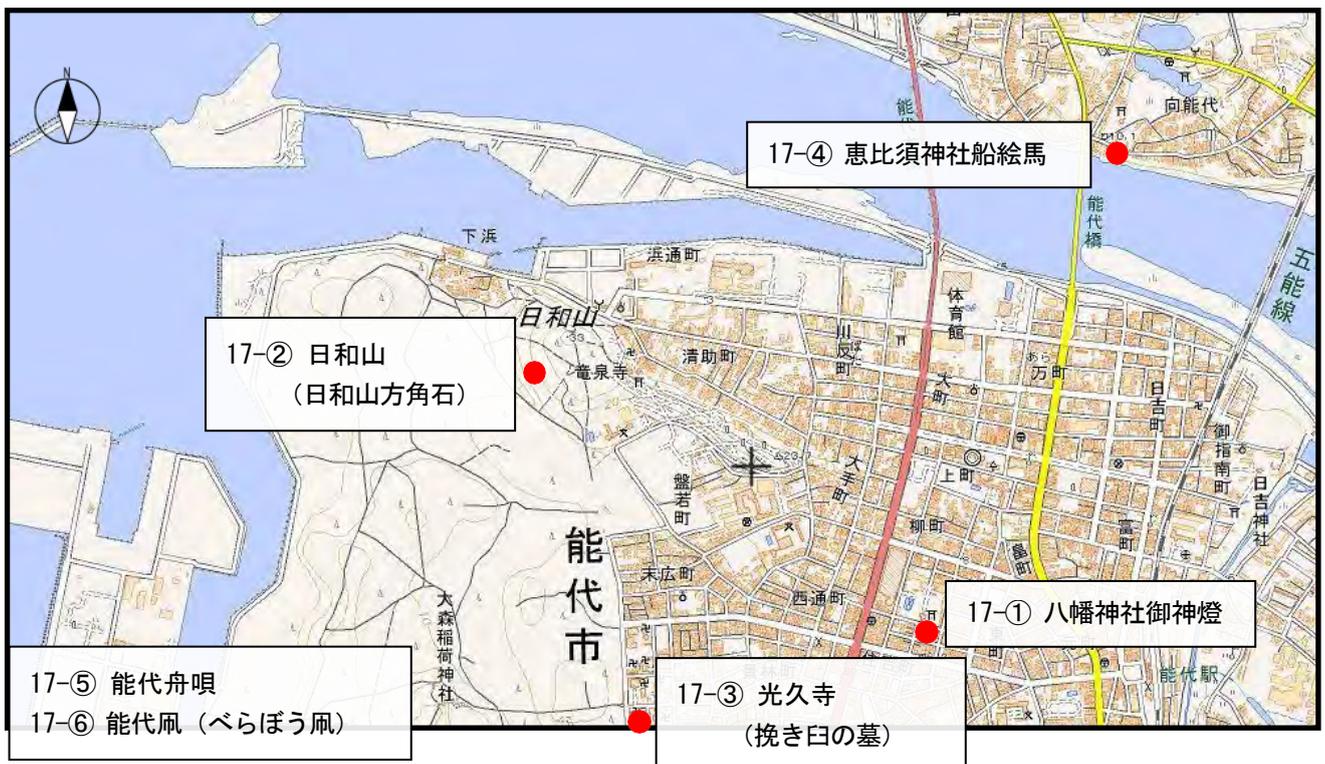


市町村の位置図 (能代市)

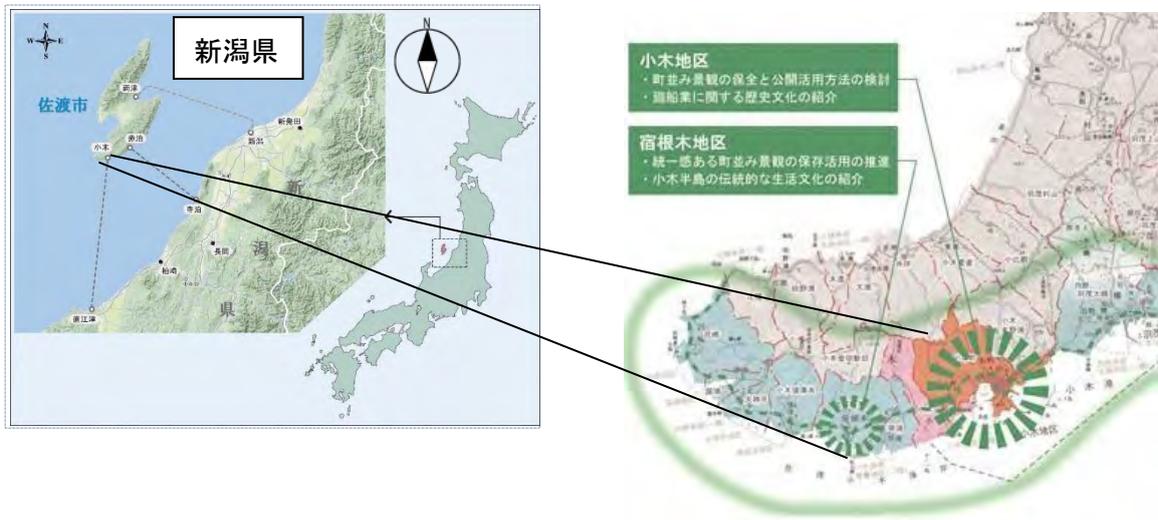


構成文化財の位置図 (能代市)

拡大図



市町村の位置図（佐渡市）



構成文化財の位置図（佐渡市）

拡大図

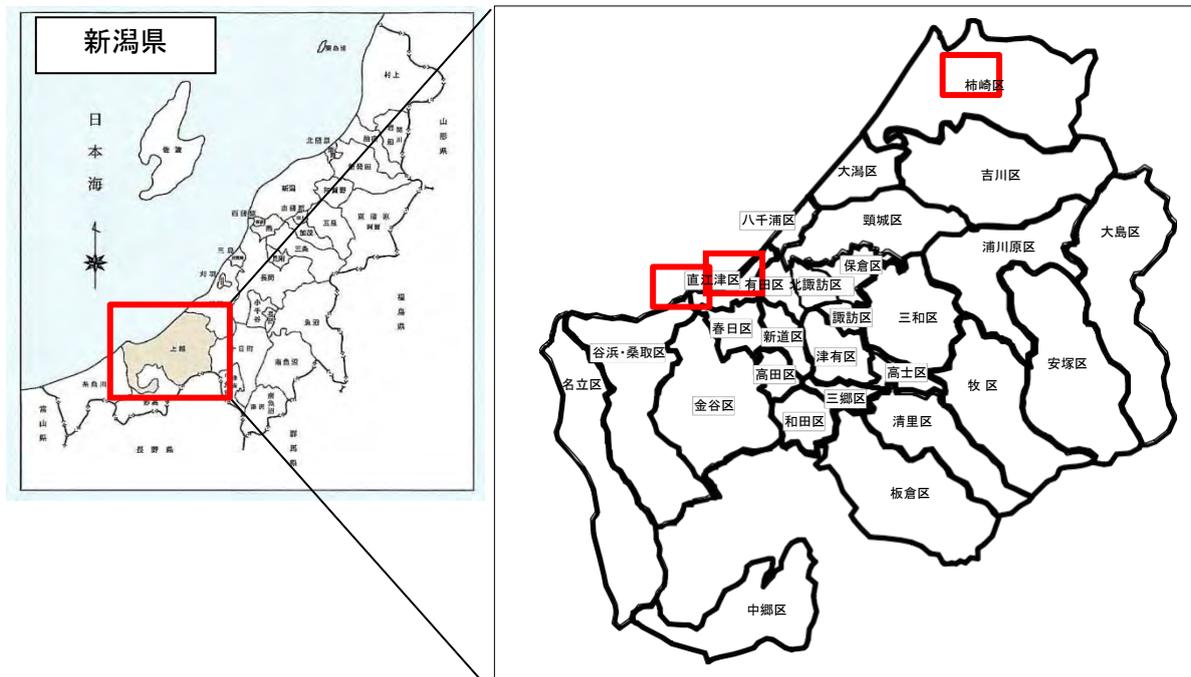
【宿根木地区】



【小木地区】

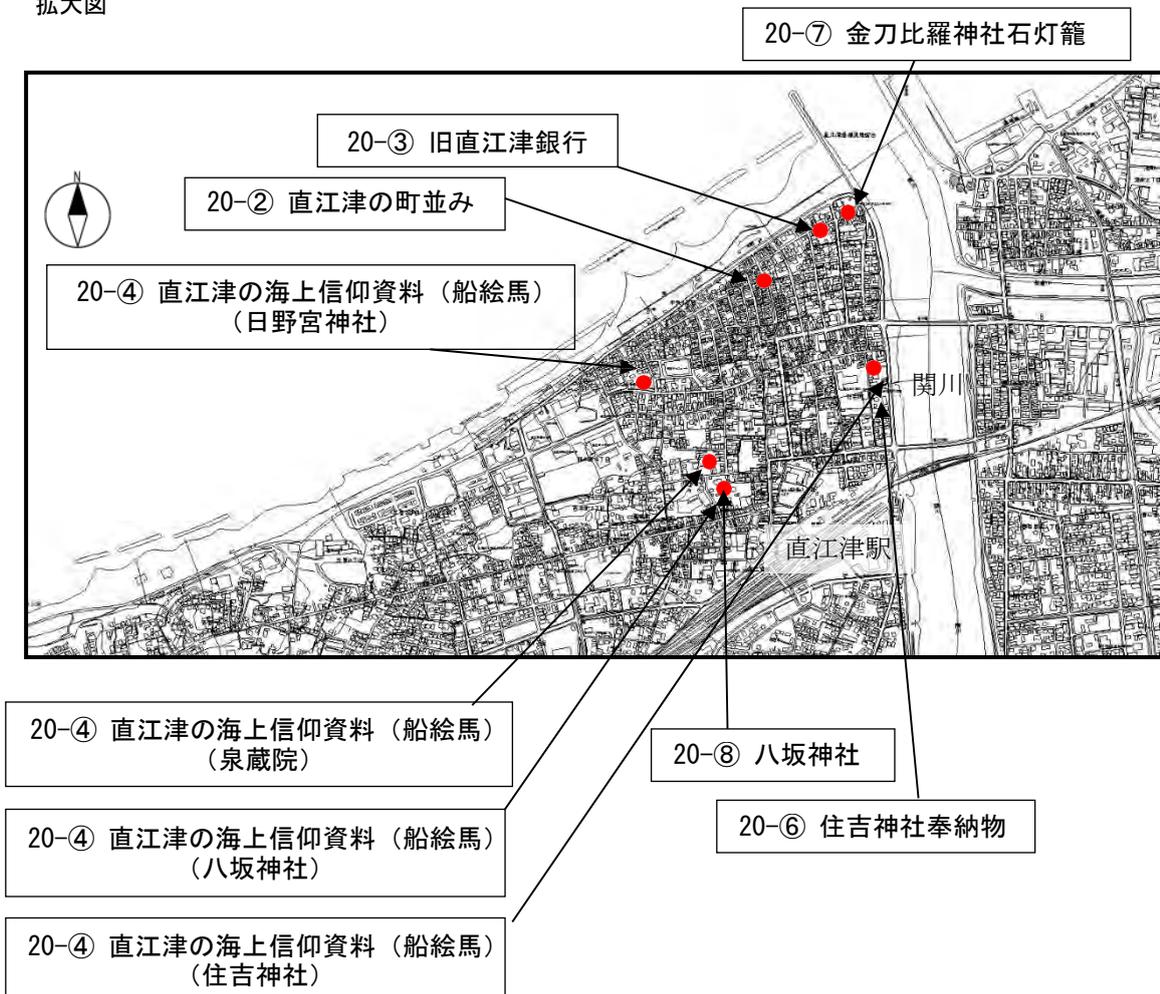


市町村の位置図（上越市）



構成文化財の位置図（上越市）

拡大図





20-④ 直江津の海上信仰資料 (船絵馬)
(明静院)

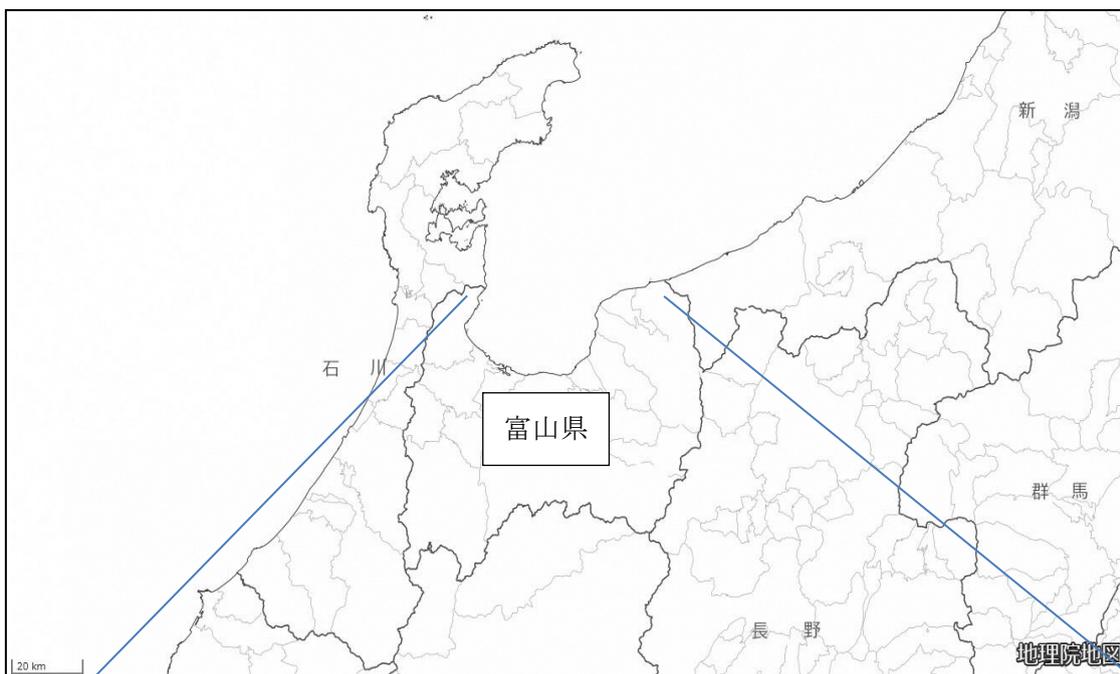
20-④ 直江津の海上信仰資料 (船型模型)
(劔神社)



20-① 米山

- 20-⑤ 北前船関連資料
- 20-⑨ 直江津・高田祇園祭の御旅所行事
と屋台巡行
- 20-⑩ 米大舟
- 20-⑪ 直江津舟方節

市町村の位置図（富山市）



構成文化財の位置図 (富山市)



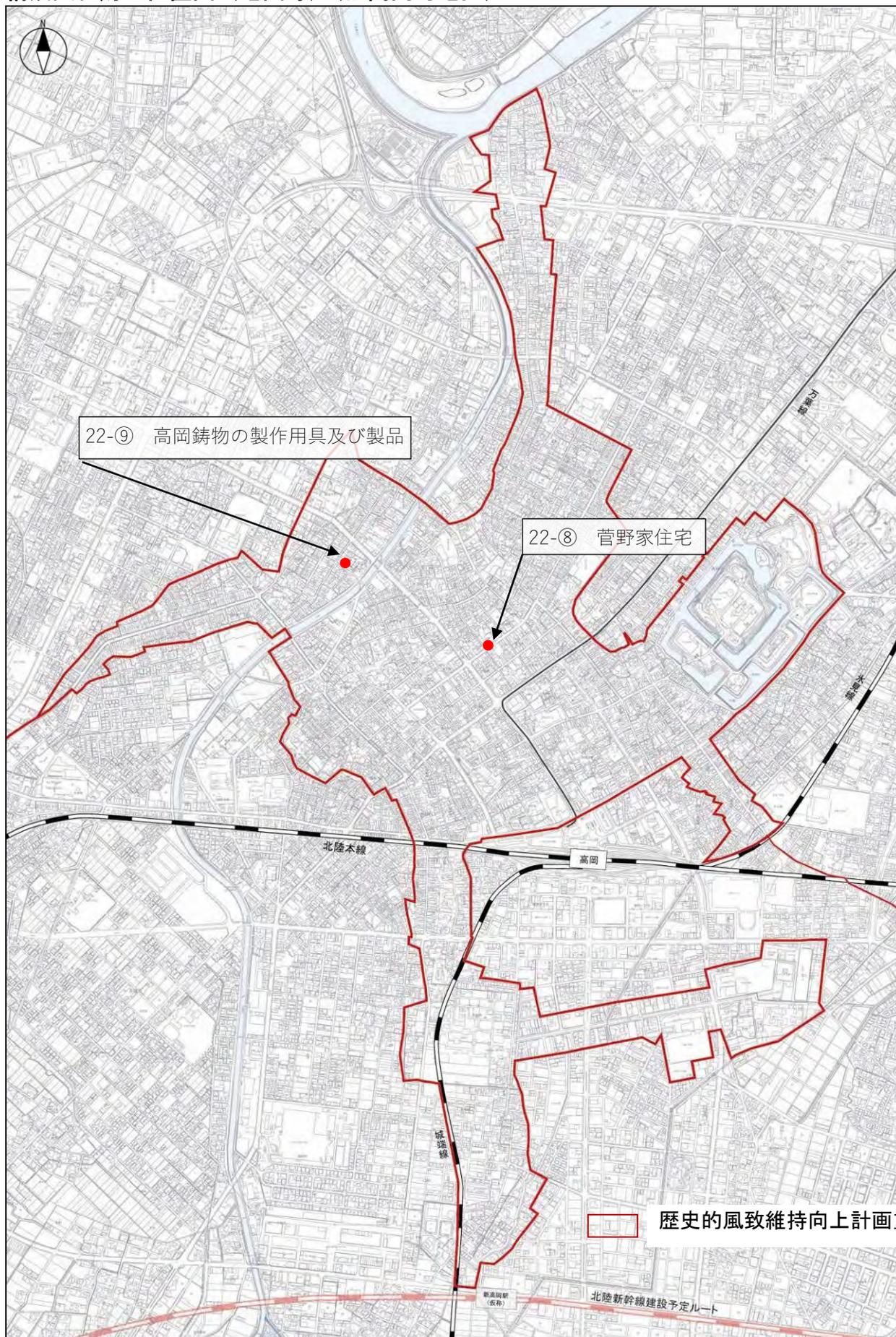
市町村の位置図（地図等）



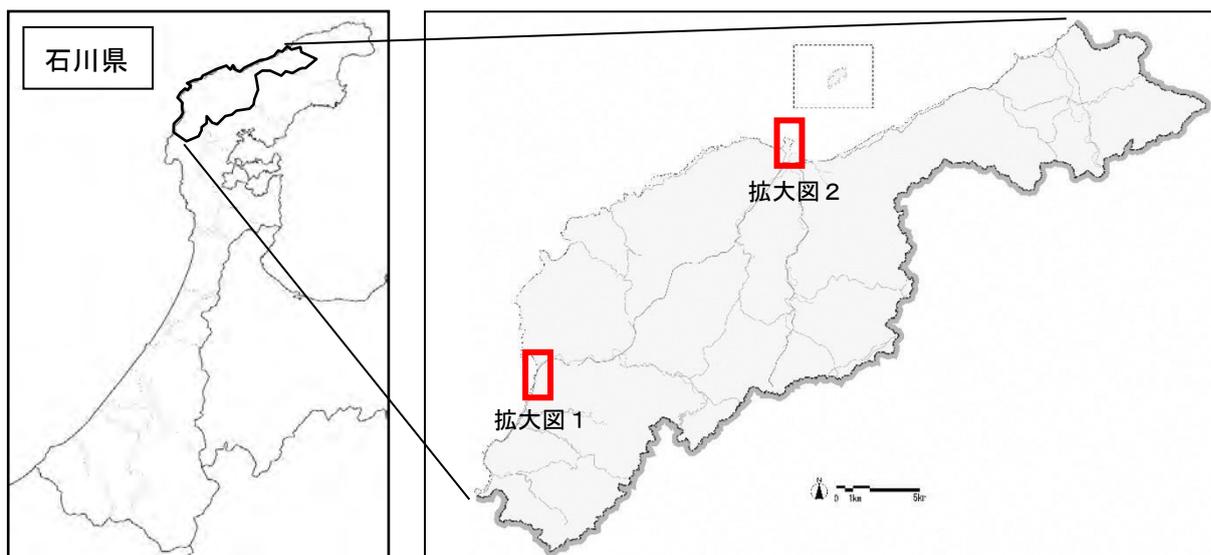
構成文化財の位置図（地図等）（伏木・吉久地区）



構成文化財の位置図（地図等）（旧高岡町地区）



市町村の位置図 (輪島市)



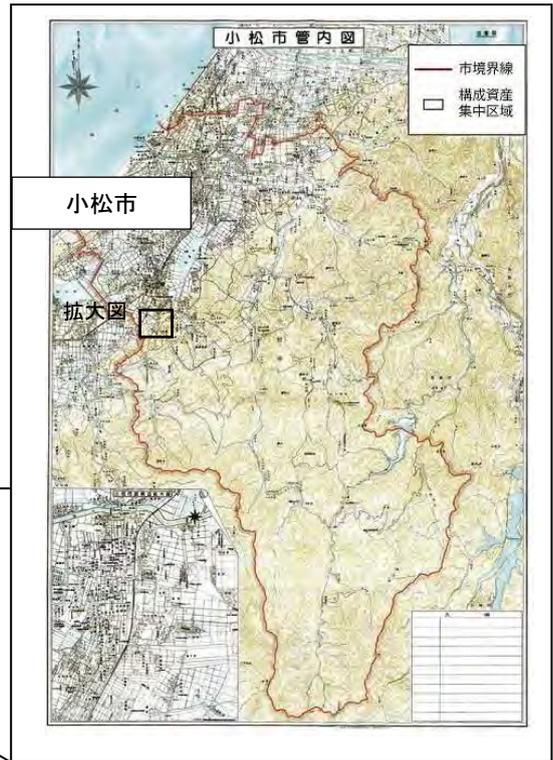
拡大図1



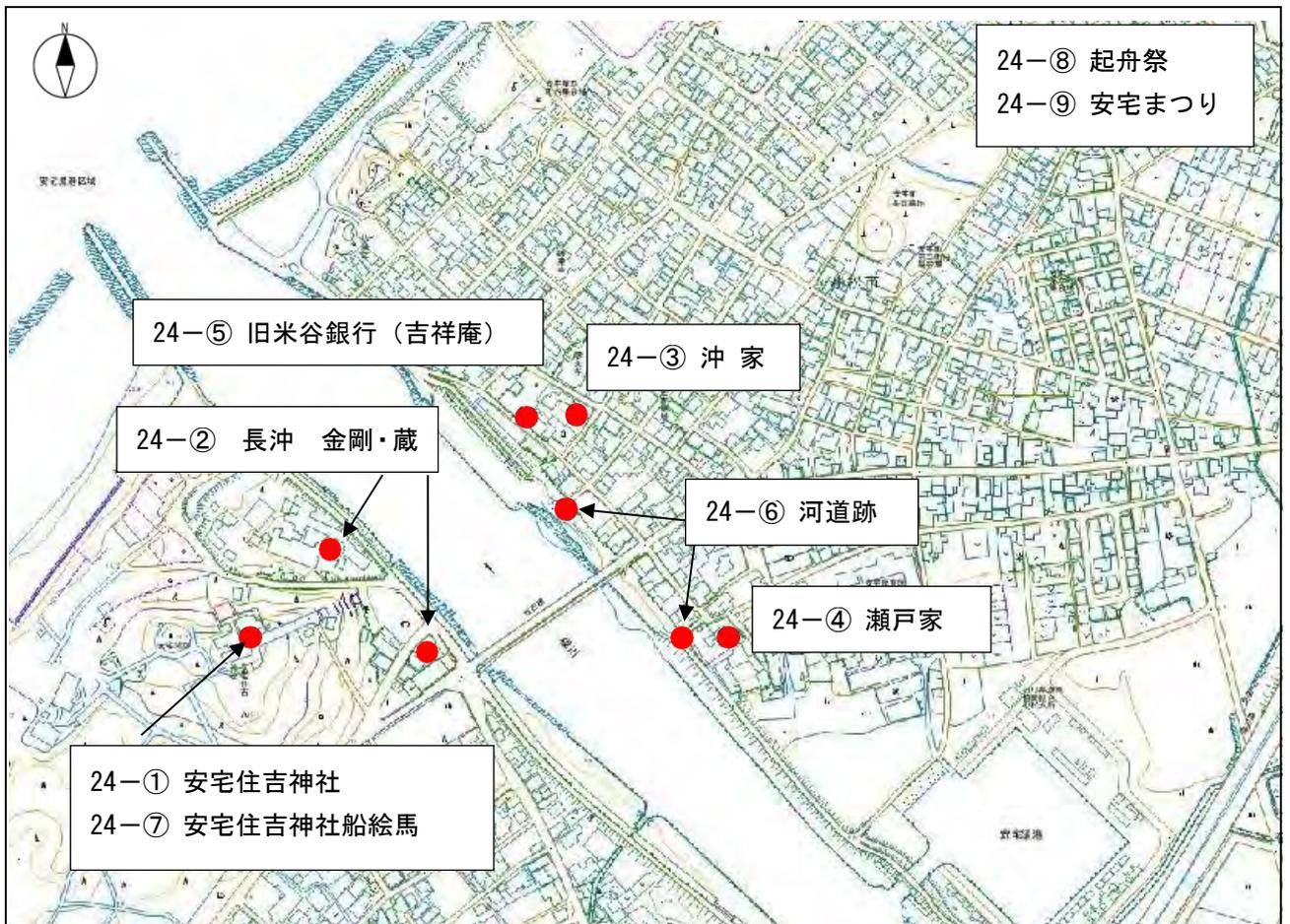
拡大図2



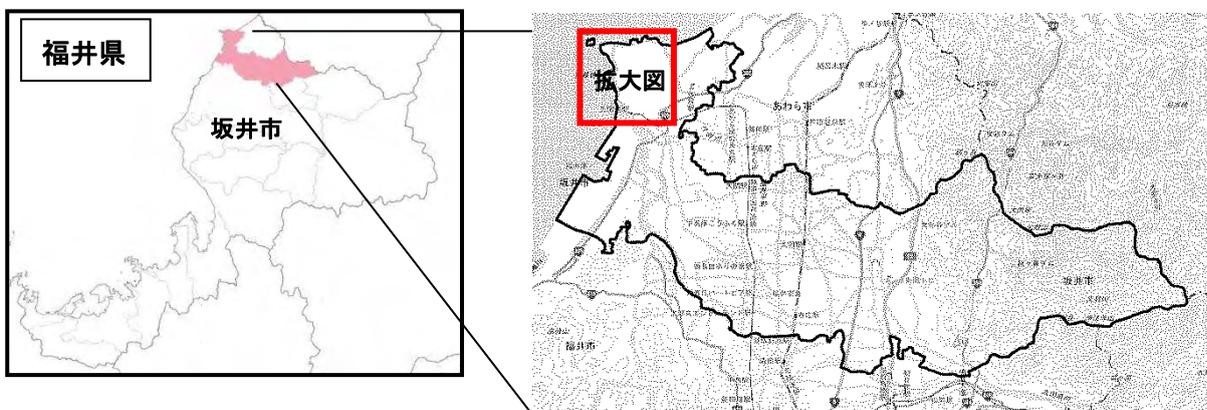
市町村の位置図 (小松市)



構成文化財の位置図 (小松市)

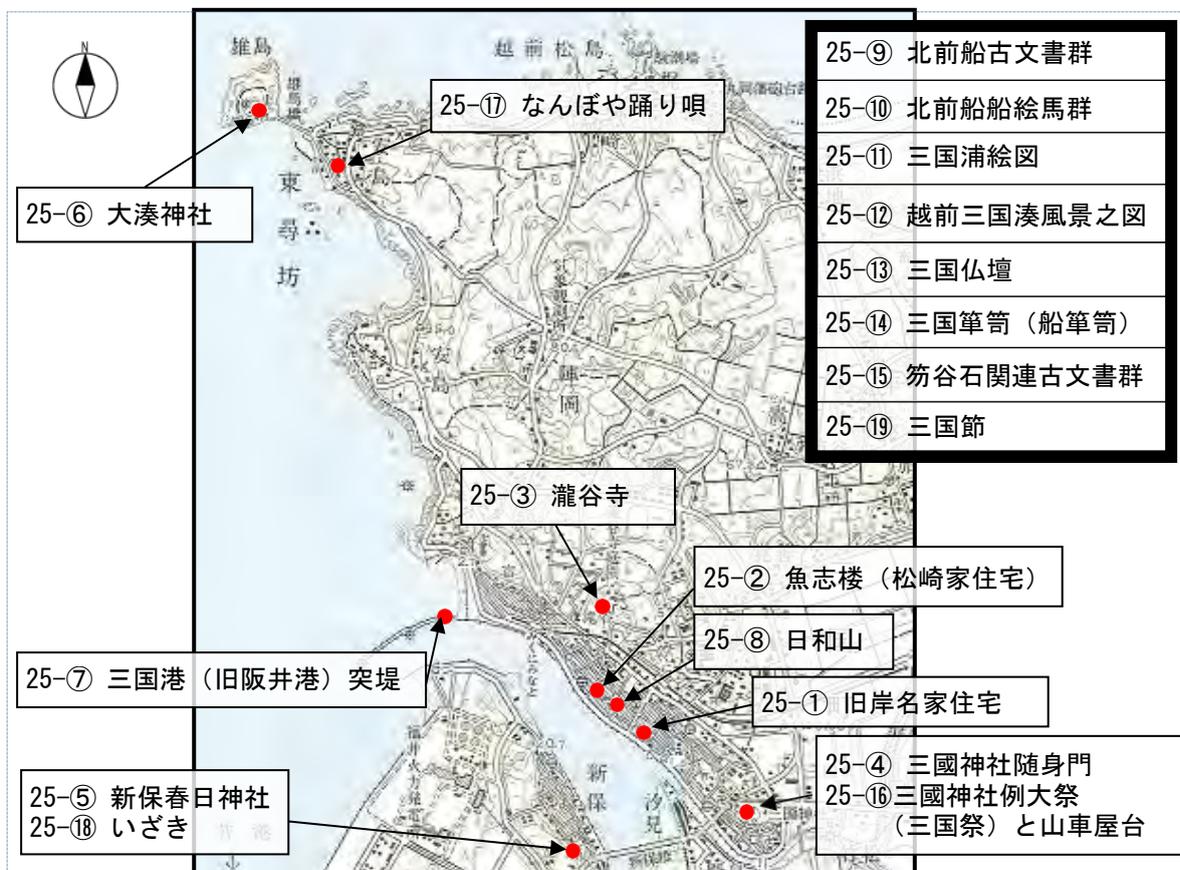


市町村の位置図（坂井市）

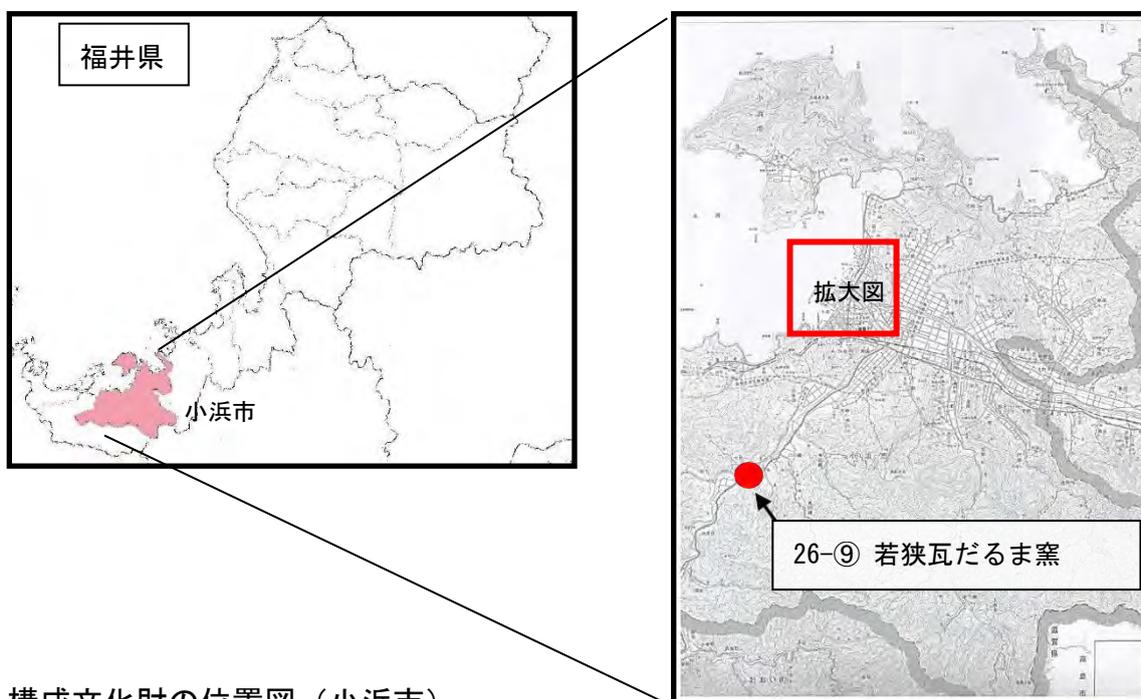


構成文化財の位置図（坂井市）

拡大図

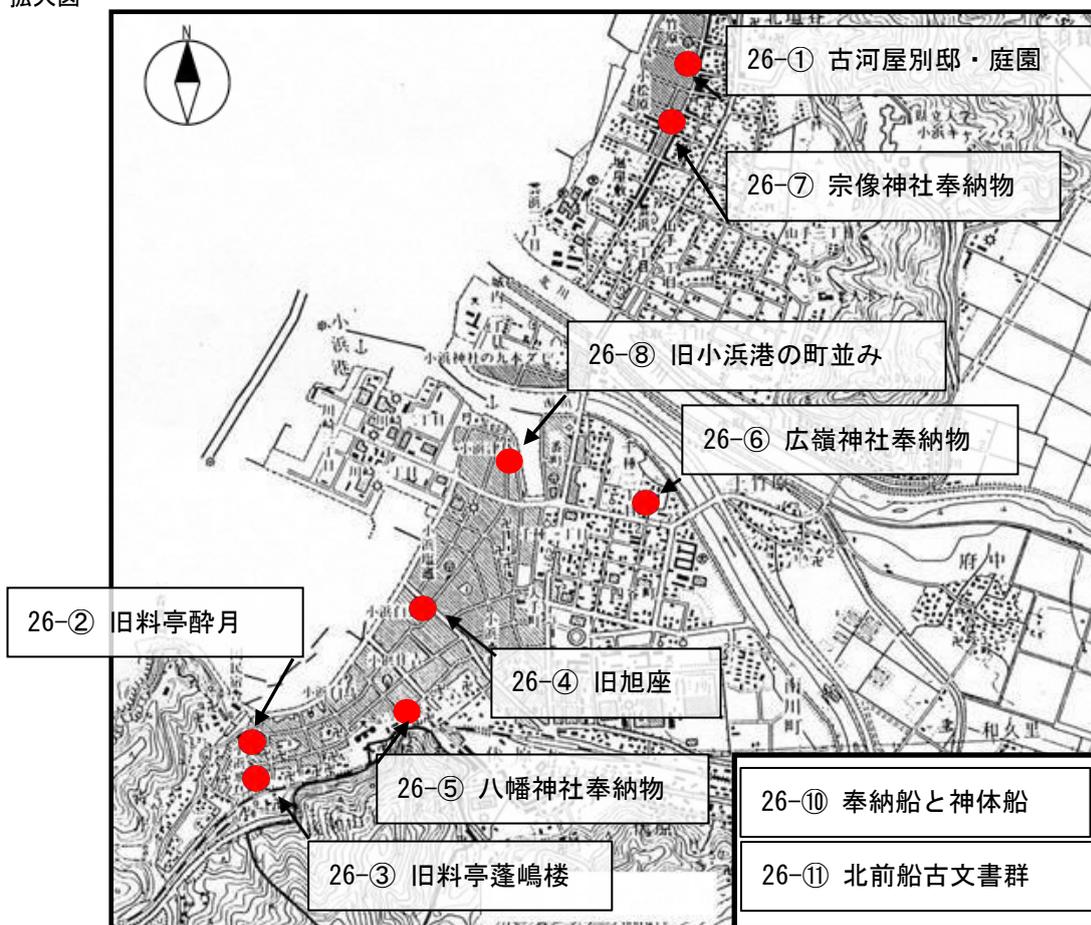


市町村の位置図 (小浜市)

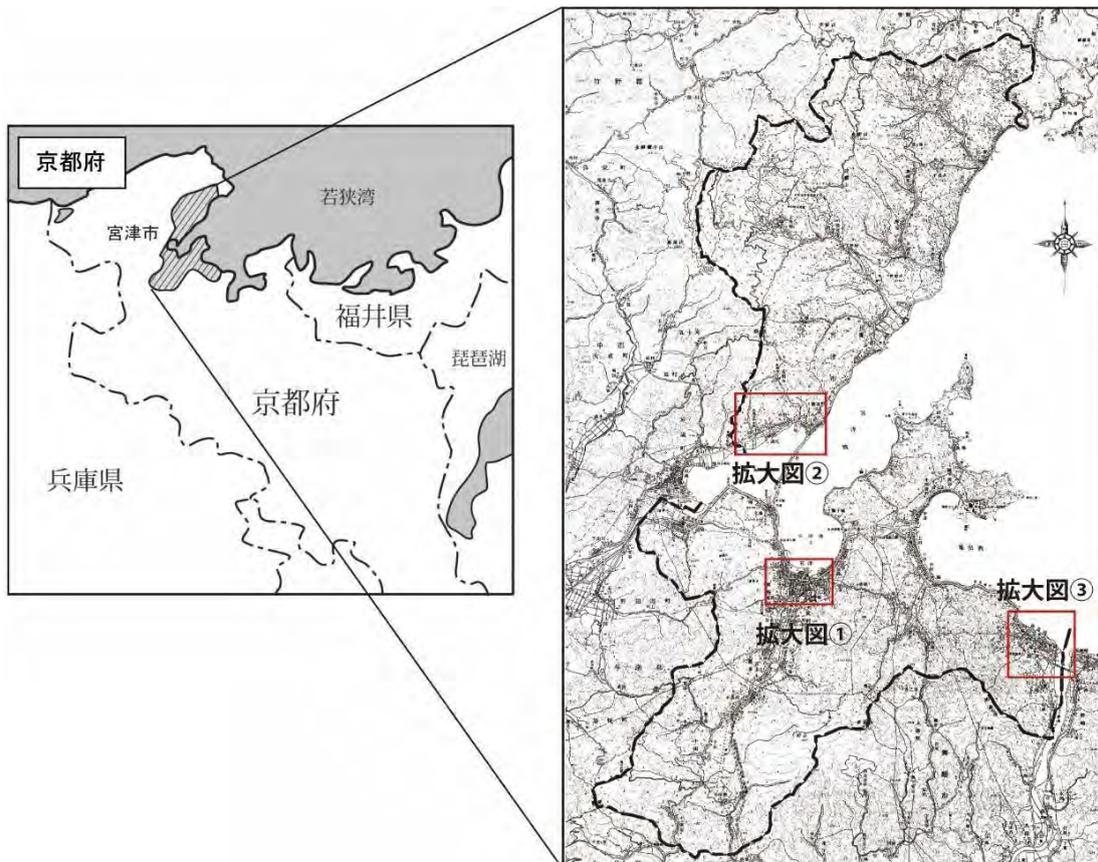


構成文化財の位置図 (小浜市)

拡大図

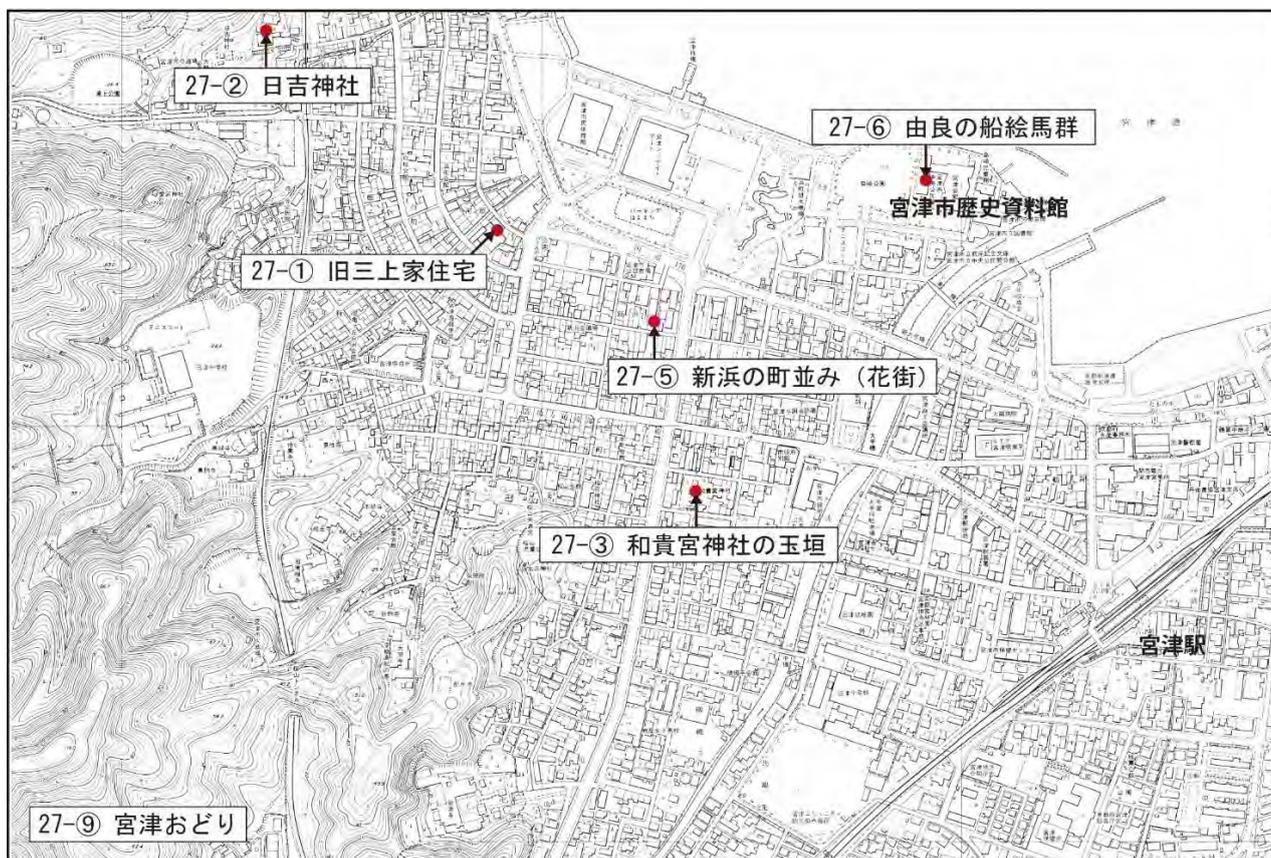


市町村の位置図 (宮津市)



構成文化財の位置図 (宮津市)

拡大図①



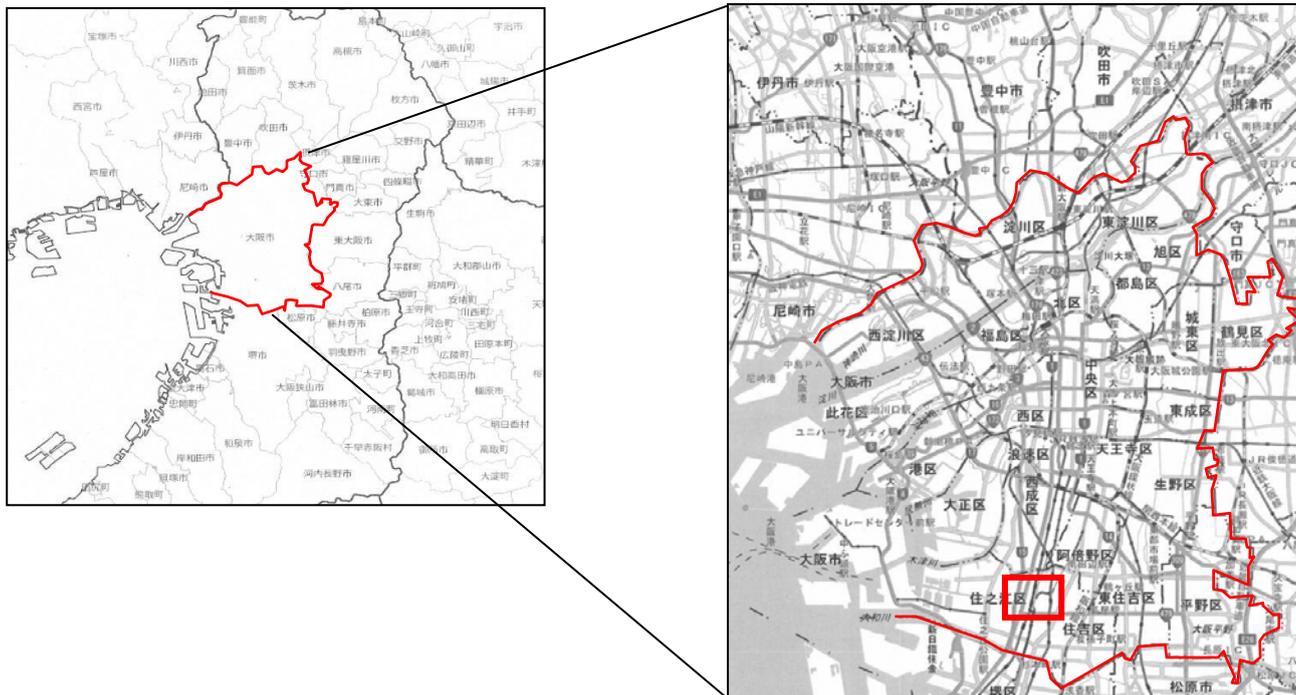
拡大図②



拡大図③



市町村の位置図（大阪市）

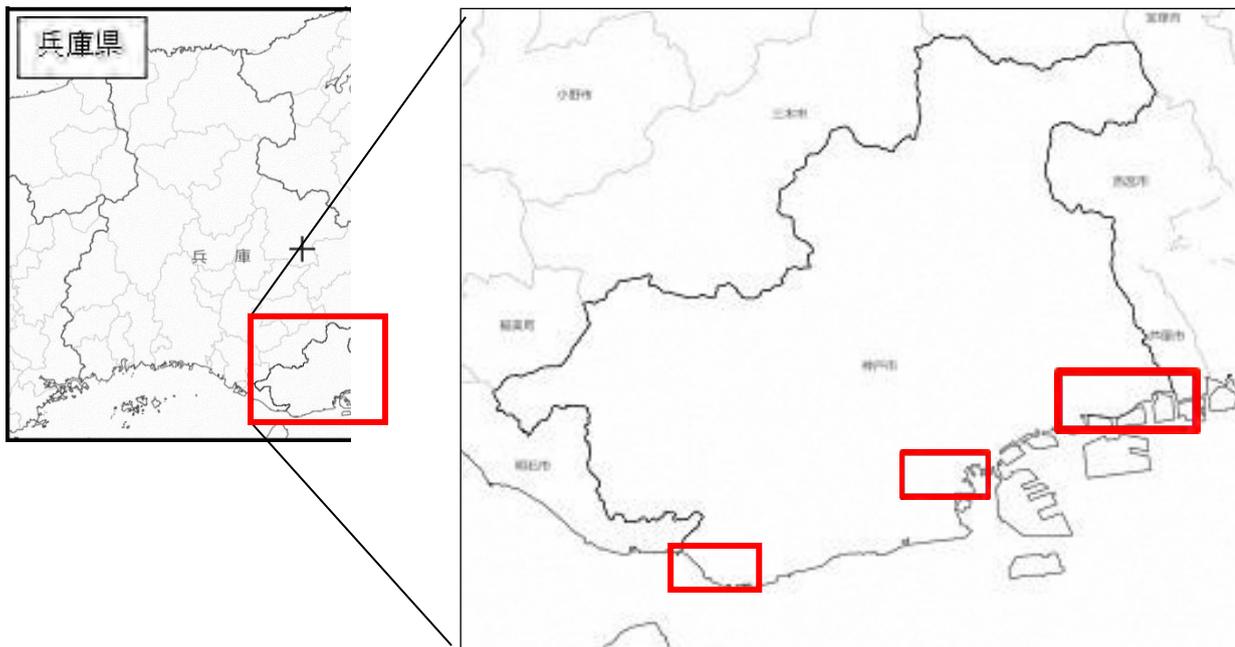


構成文化財の位置図（大阪市）

拡大図



市町村の位置図 (神戸市)



構成文化財の位置図 (神戸市)

拡大図

①



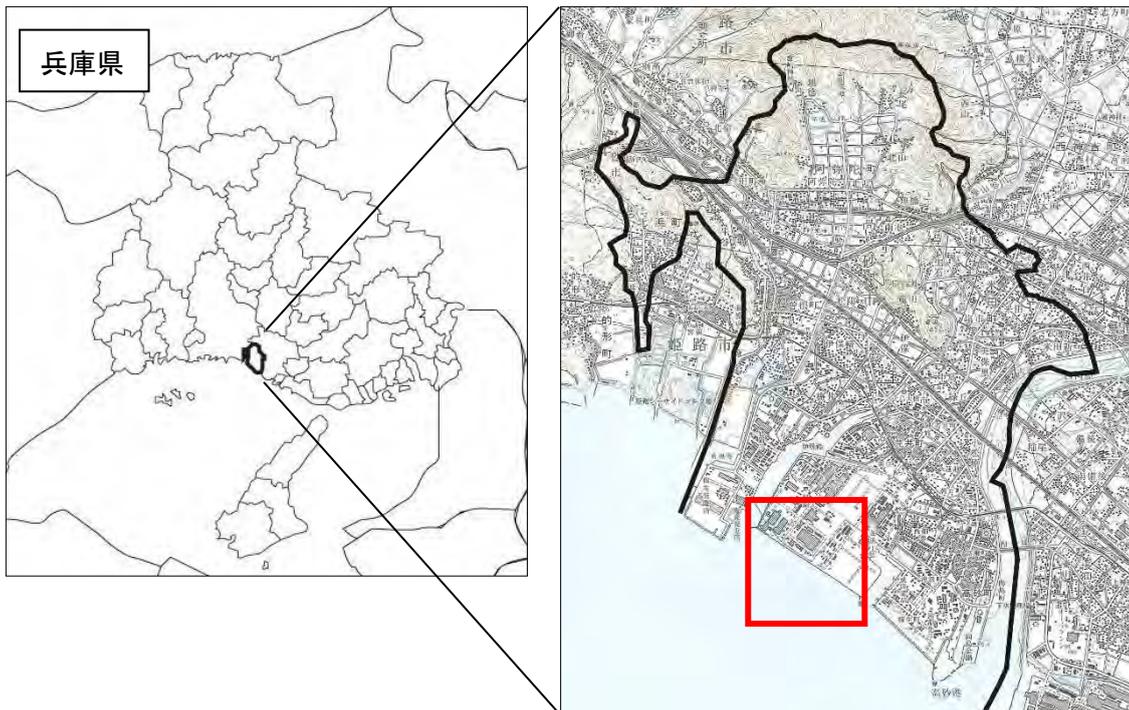
②



③

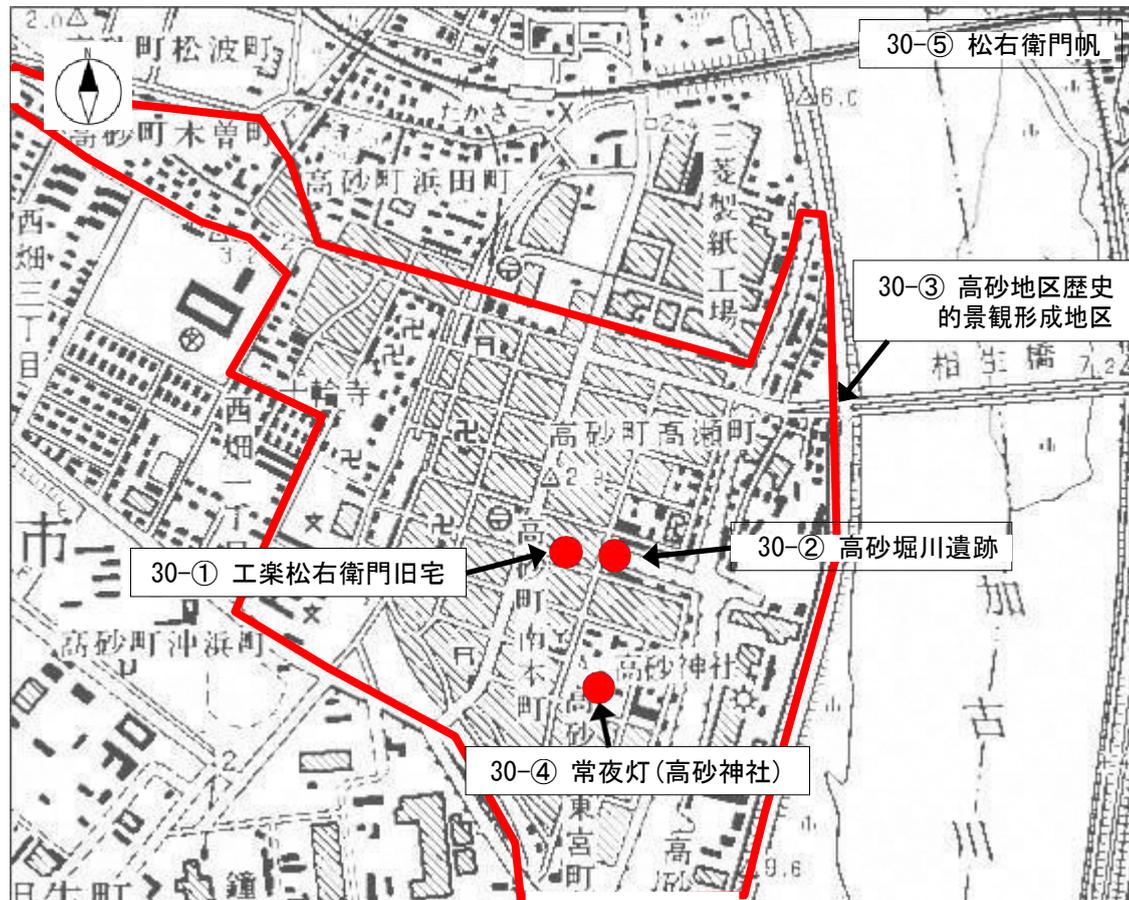


市町村の位置図 (高砂市)

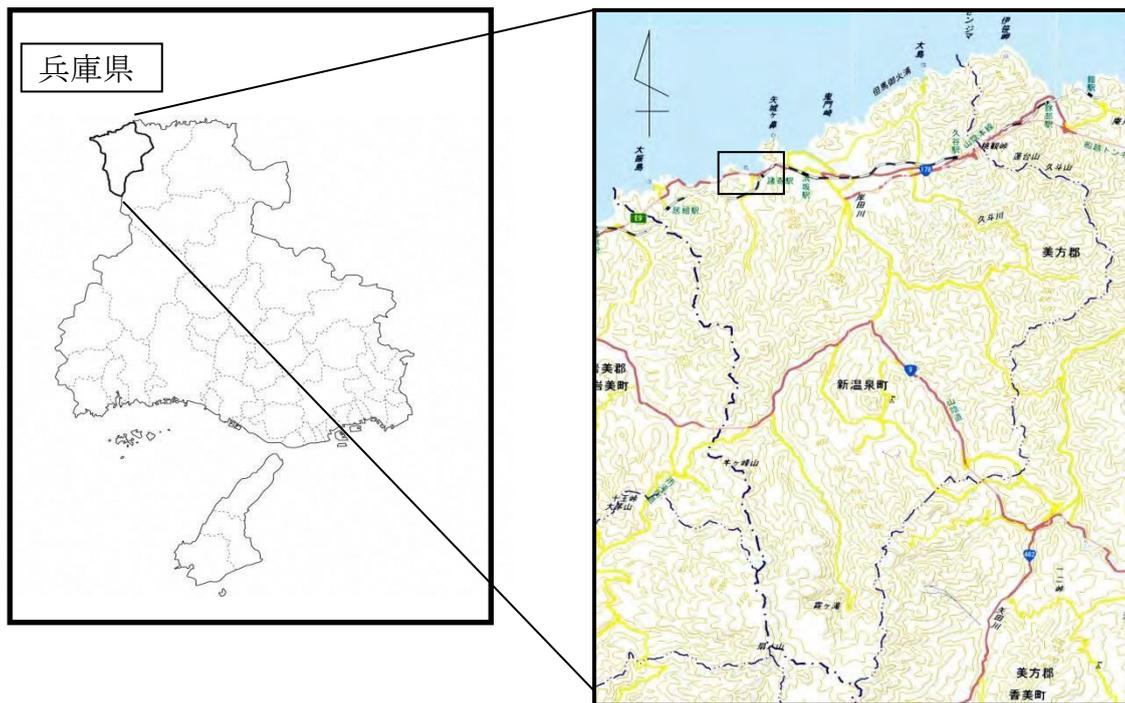


構成文化財の位置図 (高砂市)

拡大図



市町村の位置図(新温泉町)



構成文化財の位置図 (新温泉町)

拡大図



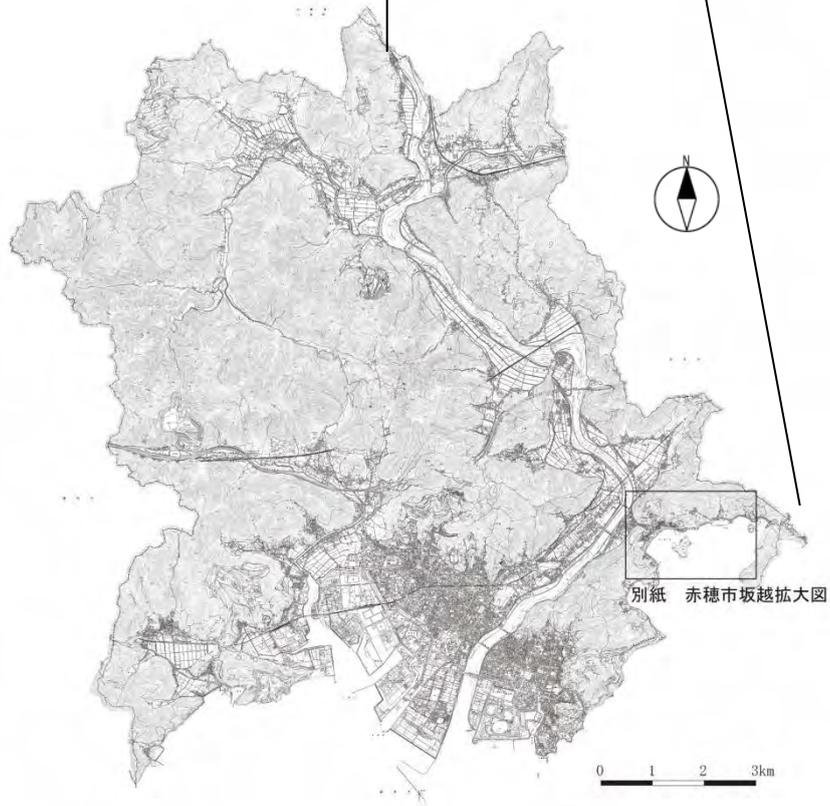
市町村の位置図 (赤穂市)

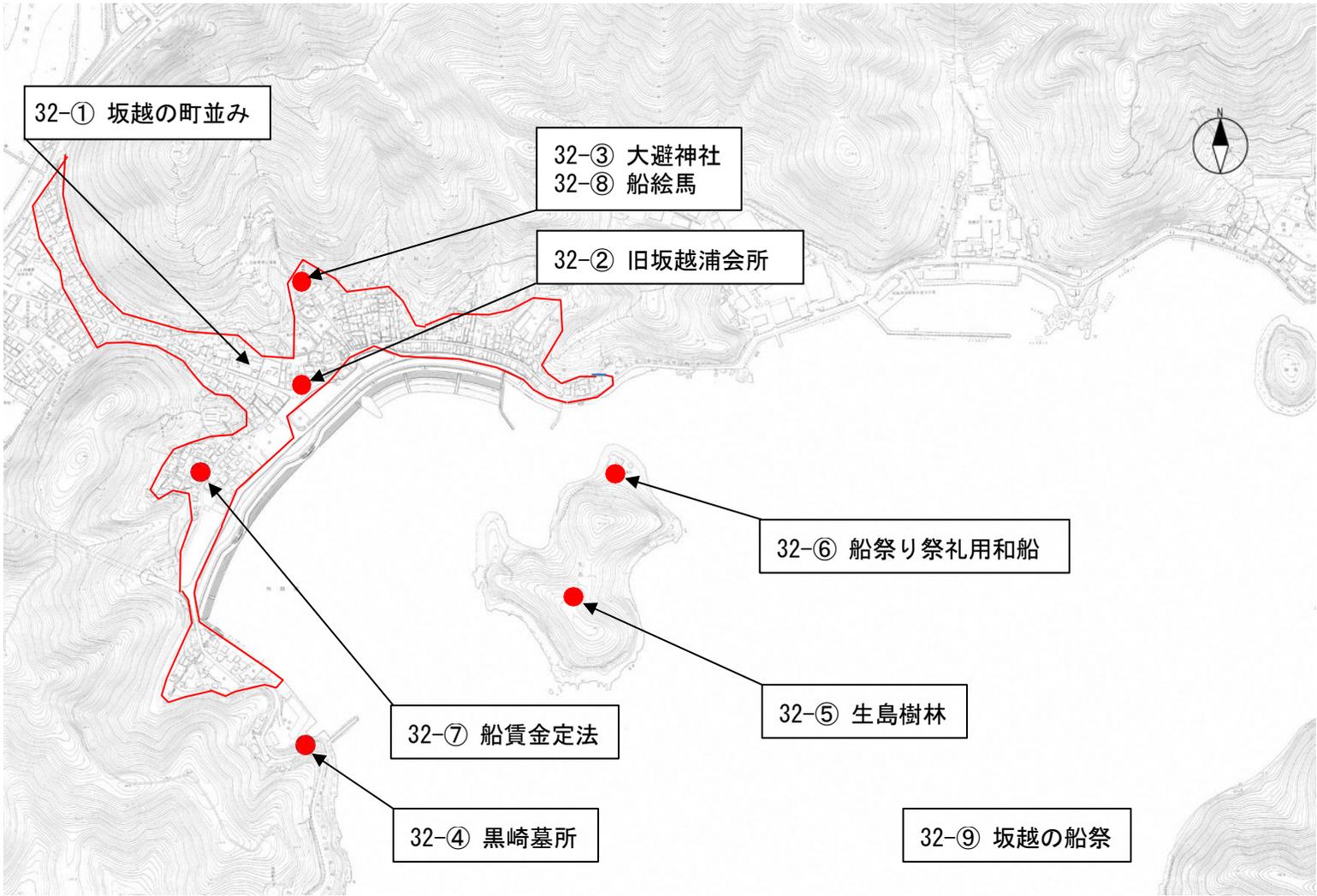


構成文化財の位置図 (赤穂市)

拡大図

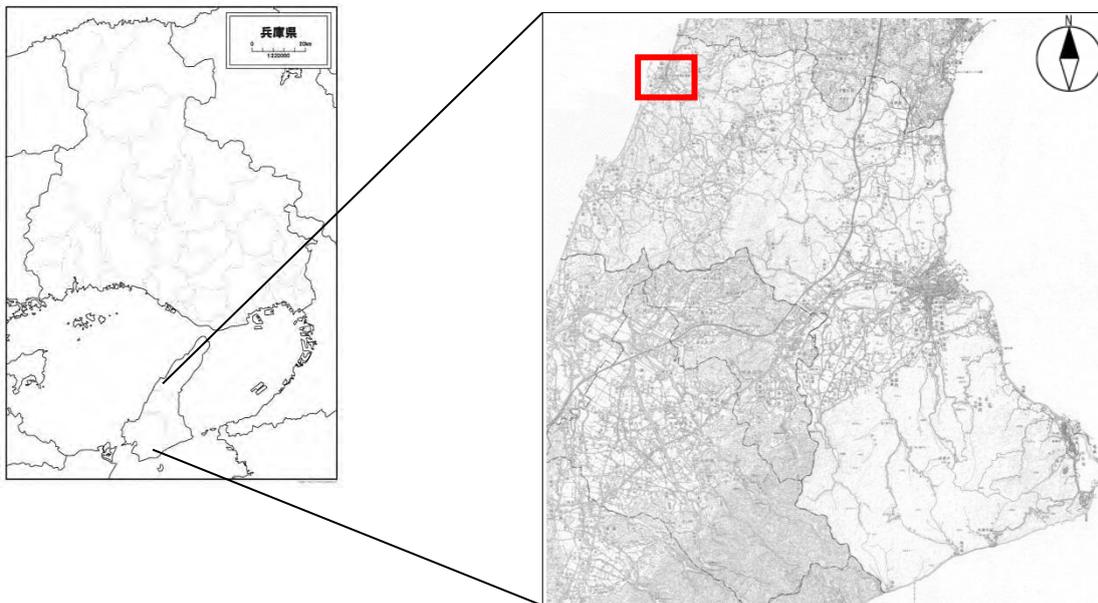
赤穂市





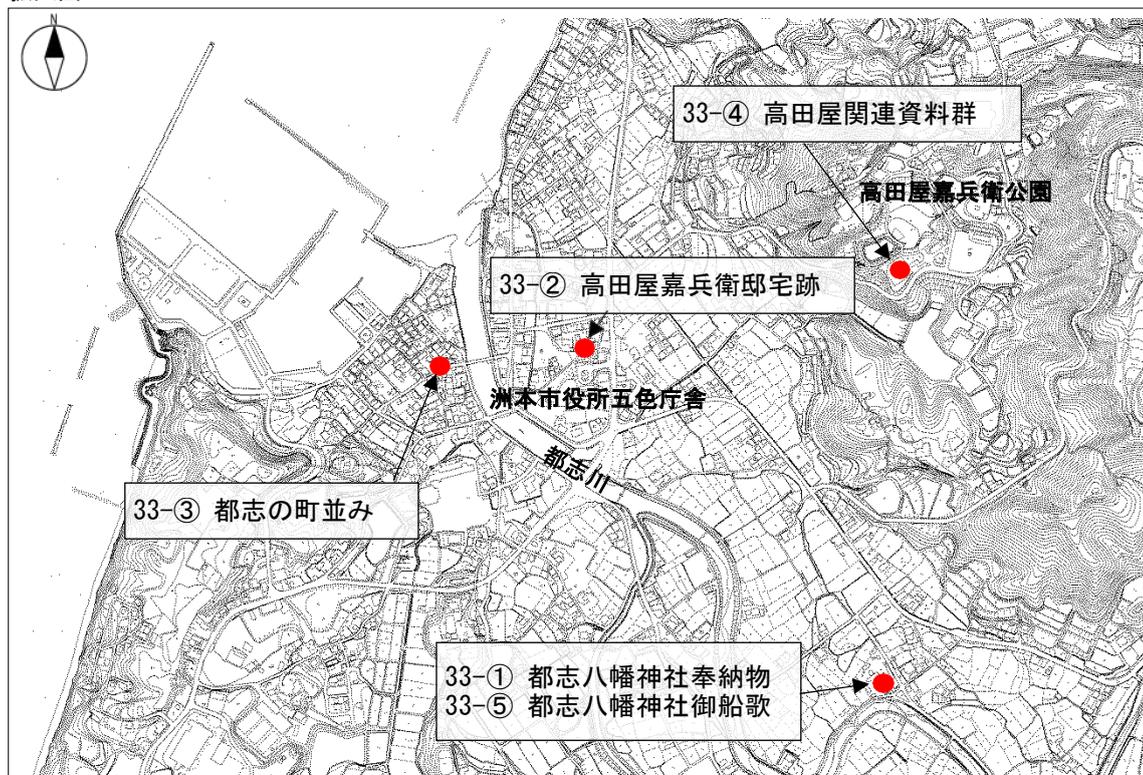
構成文化財の位置図（赤穂市） 赤穂市坂越拡大図

市町村の位置図 (洲本市)



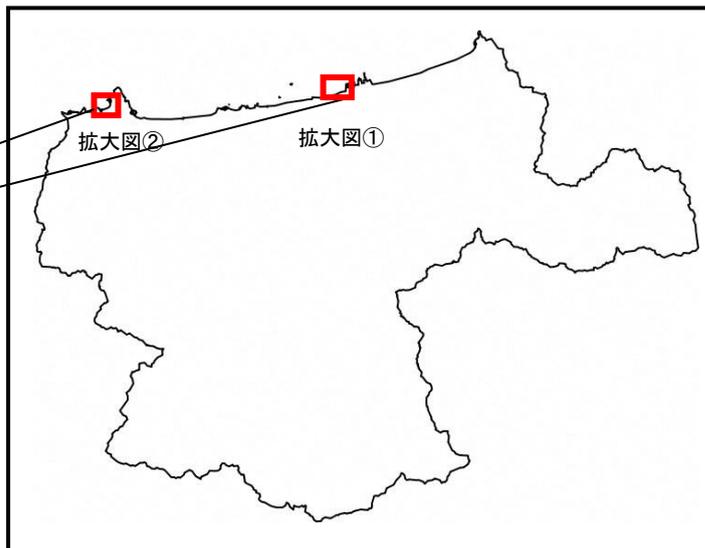
構成文化財の位置図 (洲本市)

拡大図



市町村の位置図 (鳥取市)

鳥取県

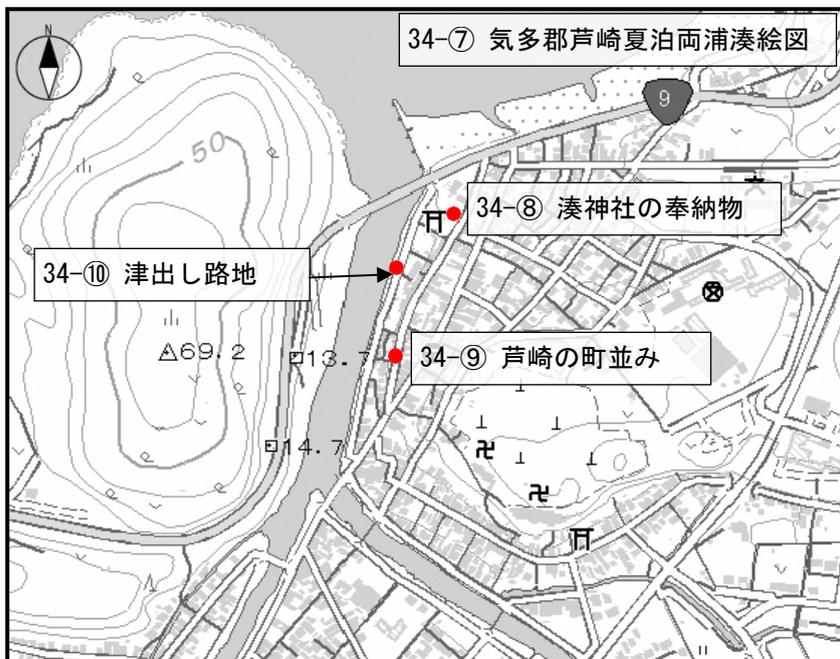


構成文化財の位置図 (鳥取市)

拡大図①



拡大図②



市町村の位置図 (浜田市)



構成文化財の位置図 (浜田市外ノ浦町)

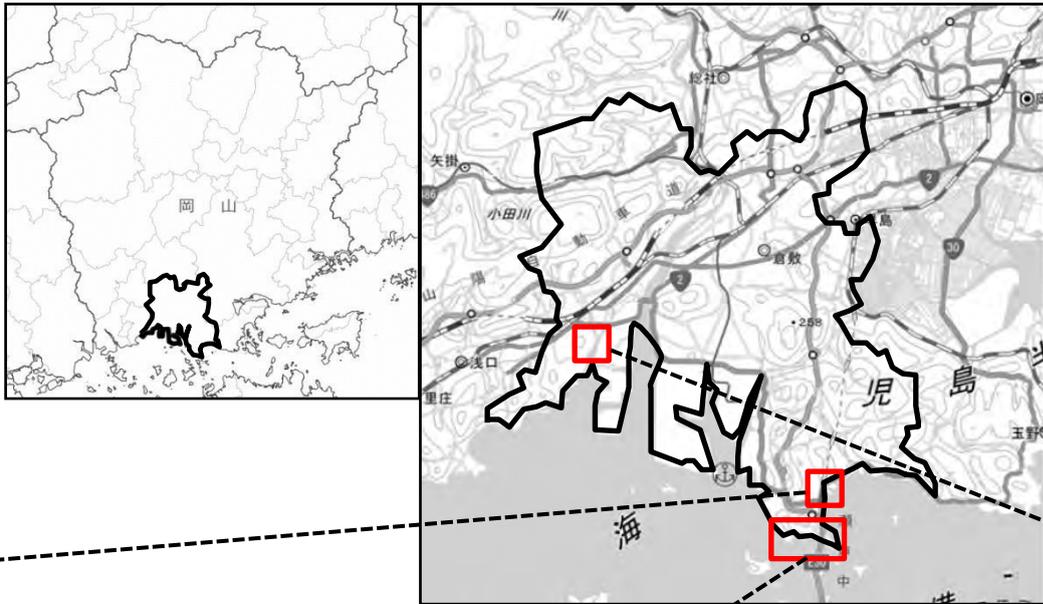
拡大図



市町村の位置図（倉敷市）

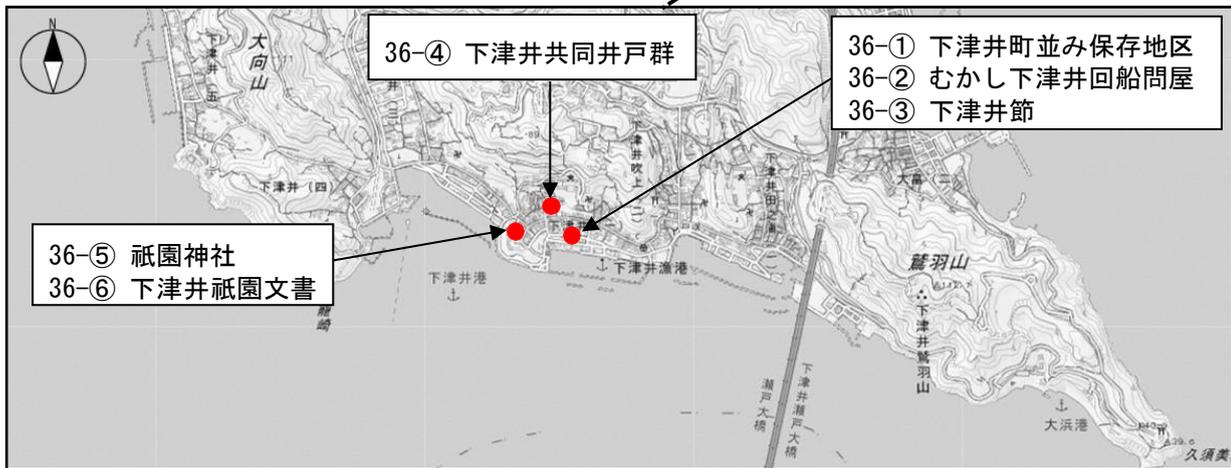
（様式1-2）

岡山県
倉敷市



構成文化財の位置図（倉敷市）

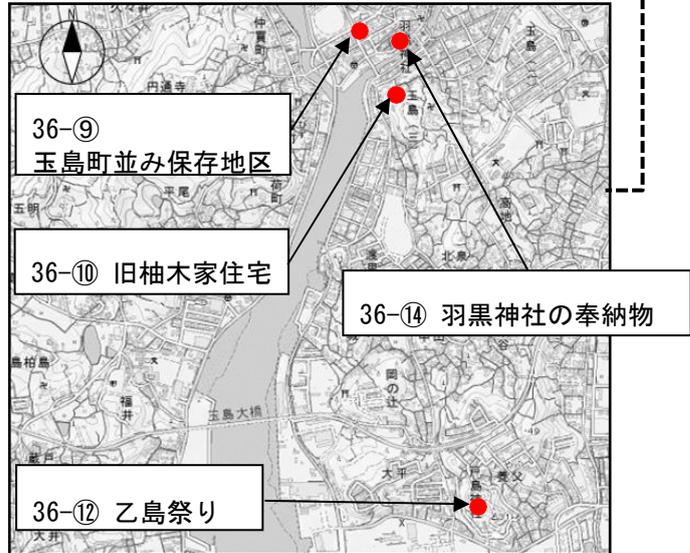
拡大図
（下津井）



（野崎浜）



（玉島）

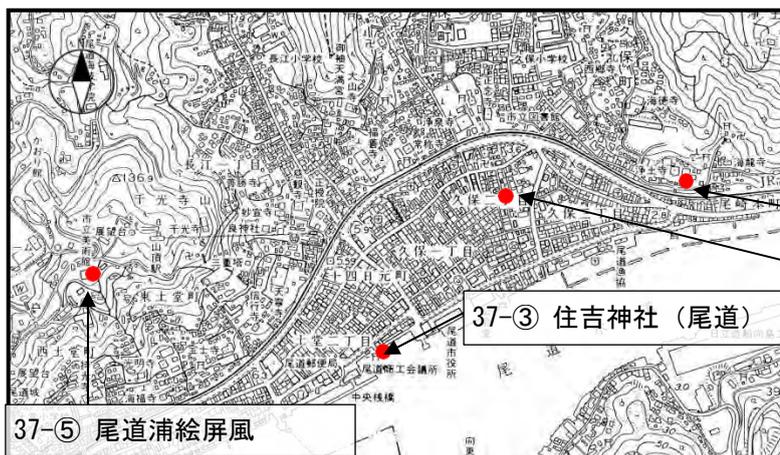


市町村の位置図 (尾道市)



構成文化財の位置図 (尾道市旧市街地)

拡大図①

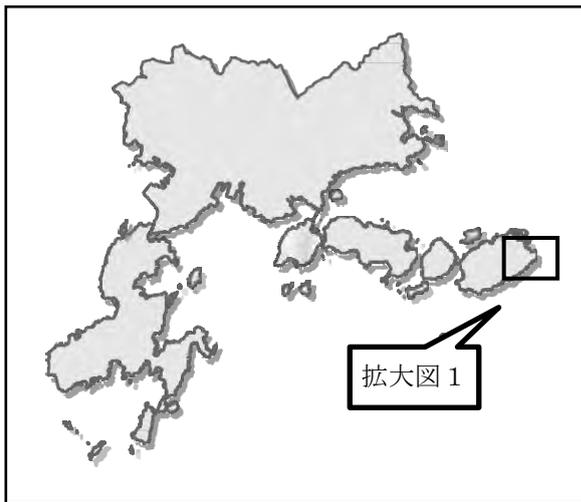


拡大図②



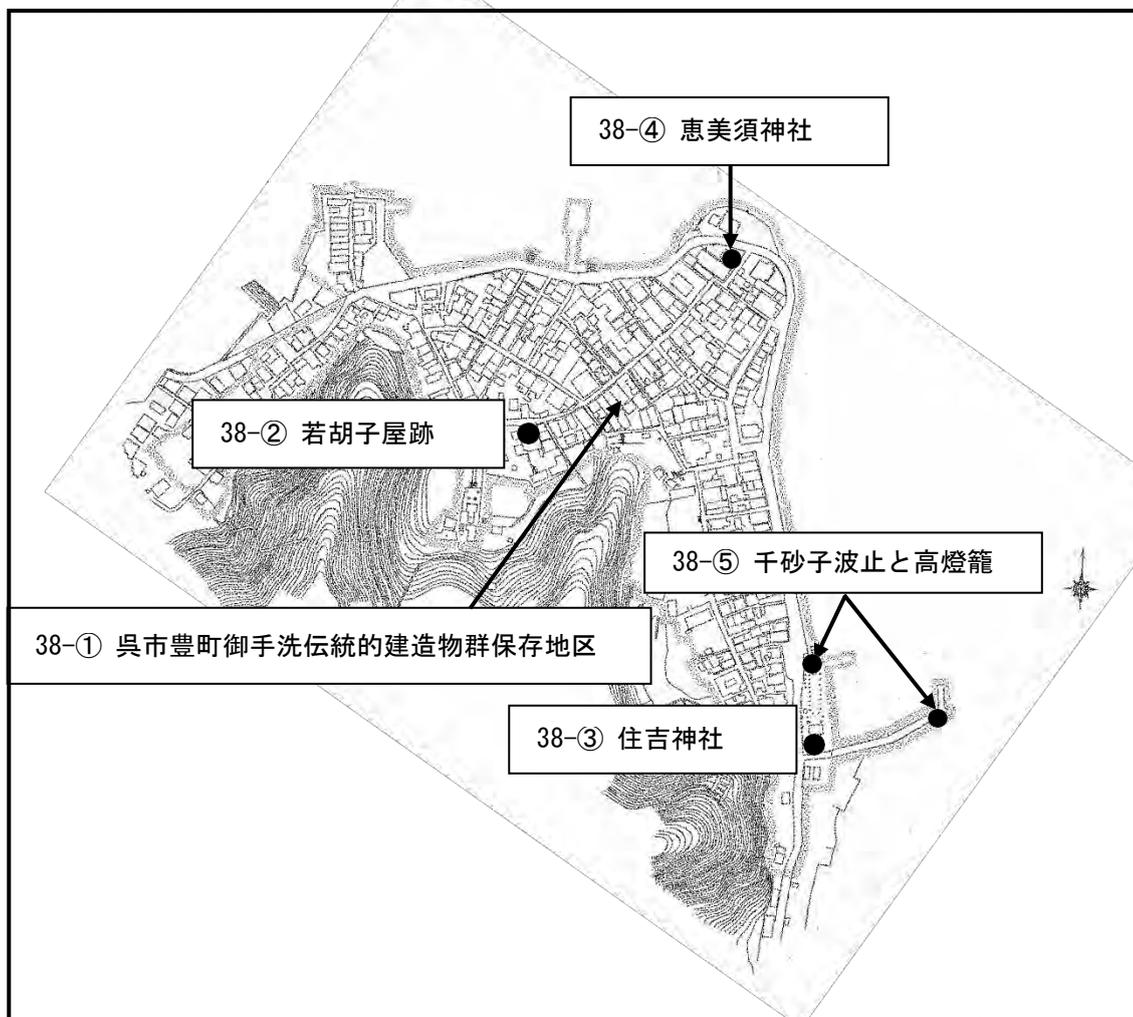
市町村の位置図 (呉市)

(様式 1 - 2)



構成文化財の位置図 (呉市)

拡大図 1



市町村の位置図 (鶴岡市)

山形県



構成文化財の位置図 (鶴岡市)

[拡大図①]



[拡大図②]



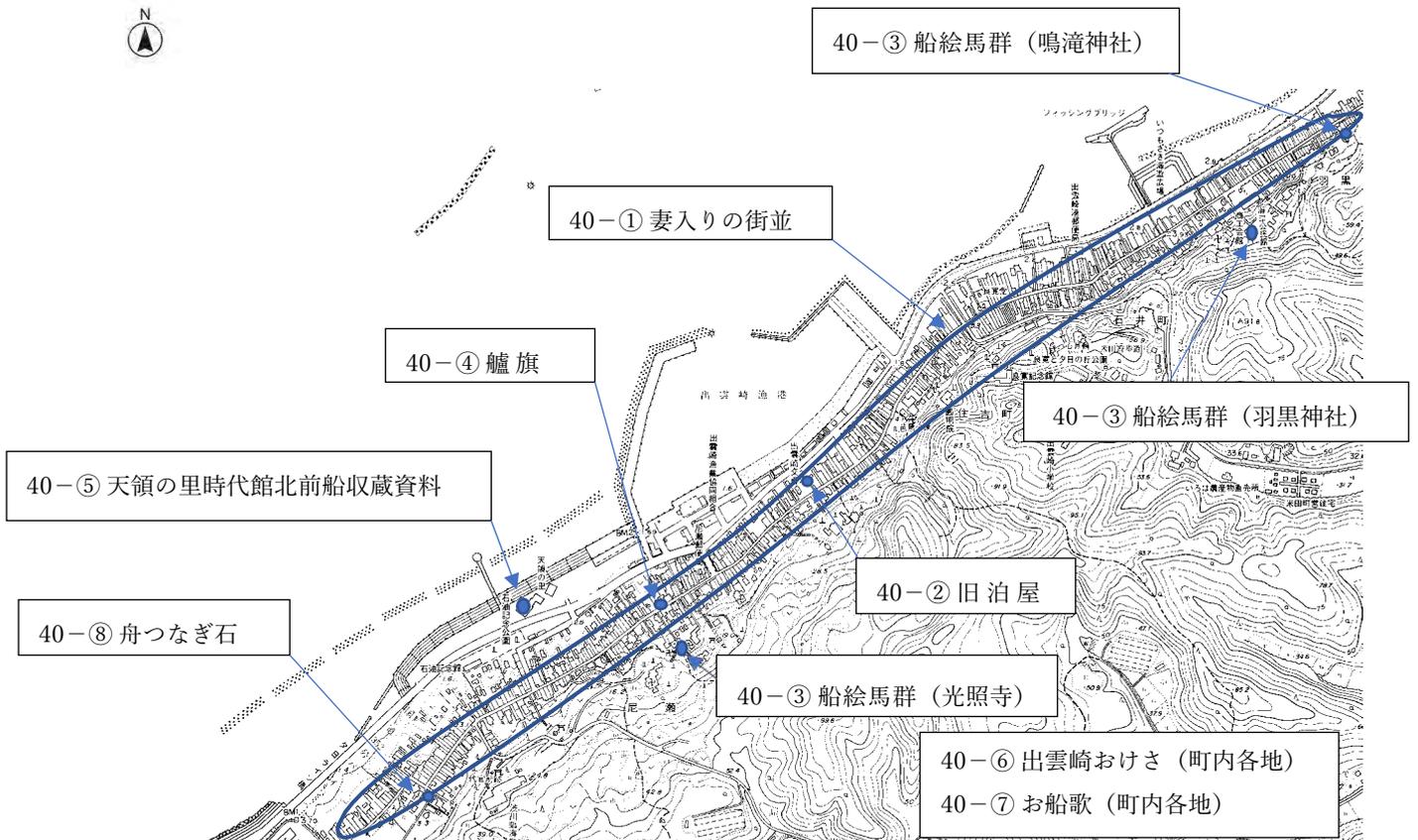
[拡大図③]



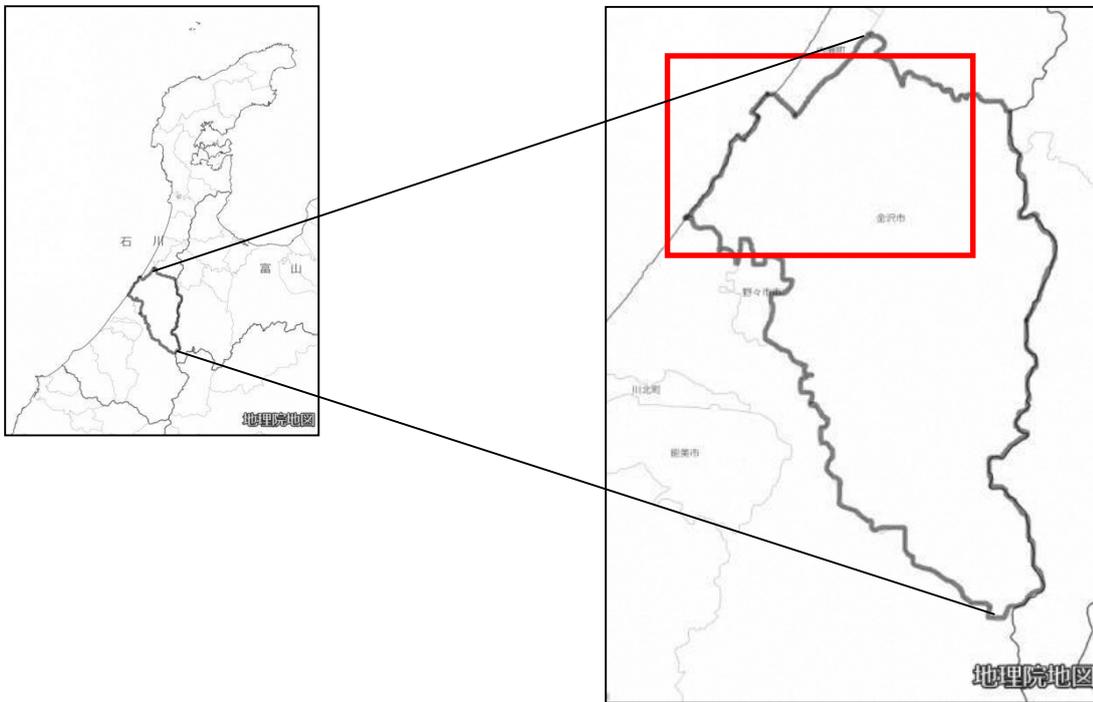
市町村の位置図（出雲崎町）



構成文化財の位置図（出雲崎町）



市町村の位置図（金沢市）



拡大図



構成文化財の位置図（金沢市）

拡大図 1



拡大図 2



拡大図 3

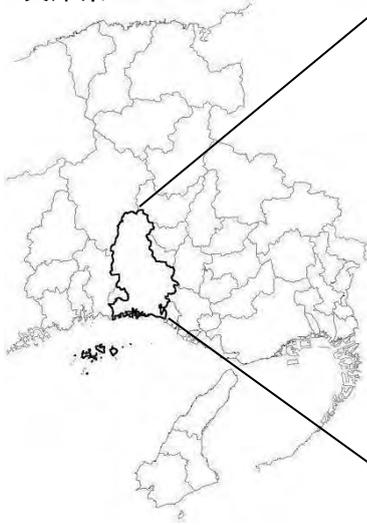


拡大図 4

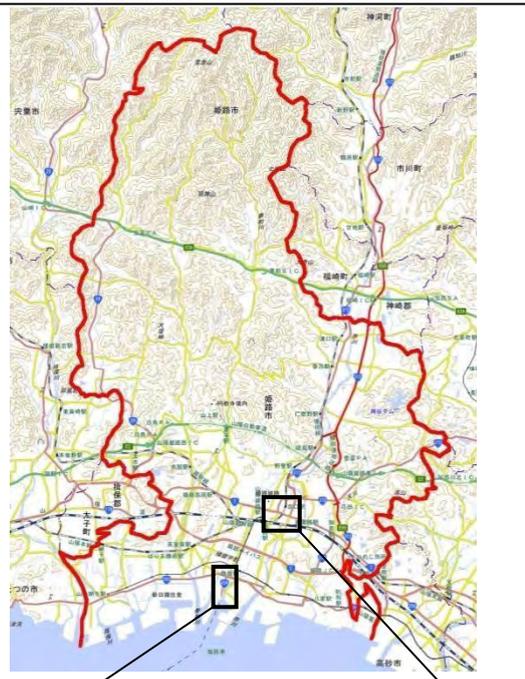


市町村の位置図 (姫路市)

兵庫県



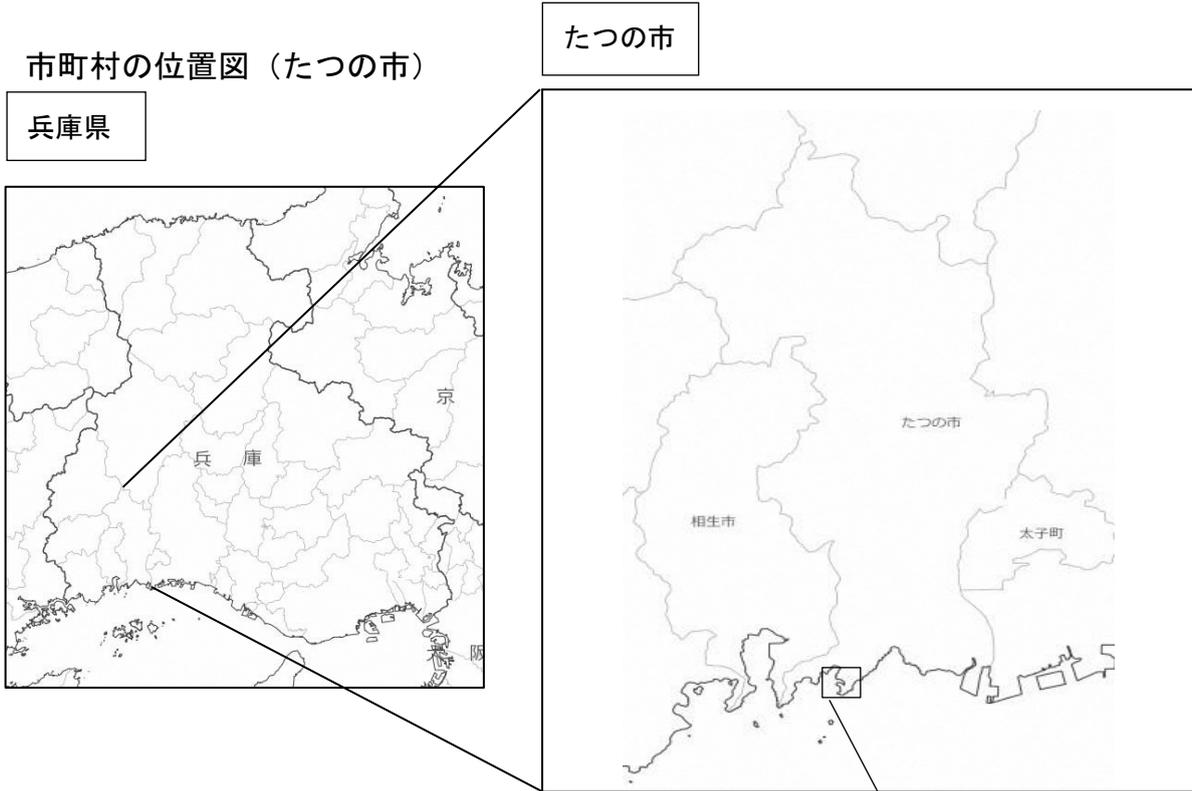
姫路市



構成文化財の位置図 (姫路市)



市町村の位置図 (たつの市)

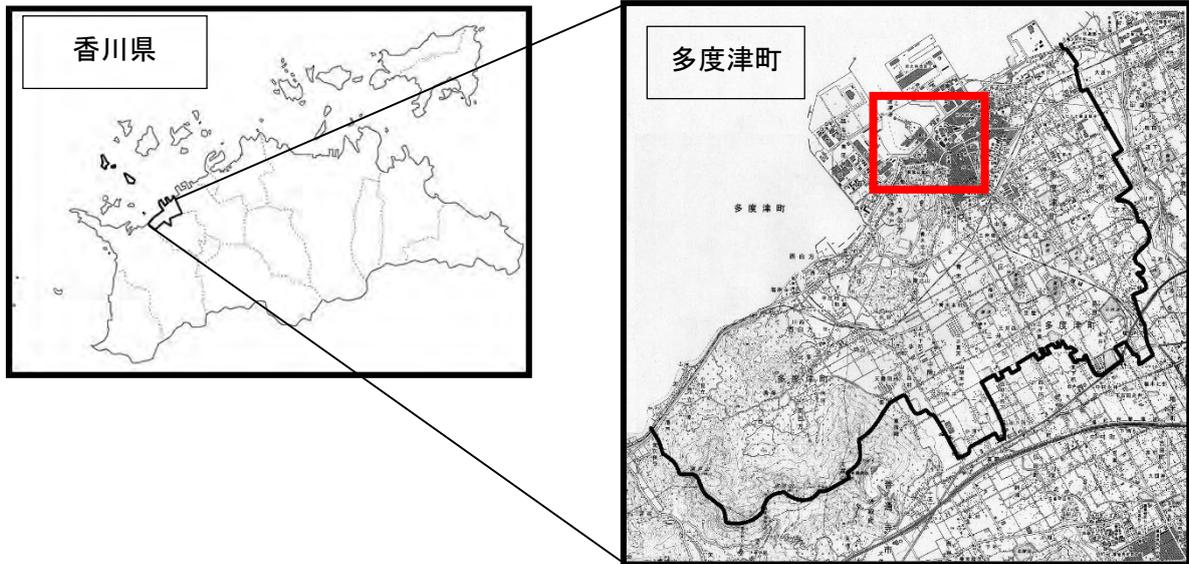


構成文化財の位置図 (たつの市)

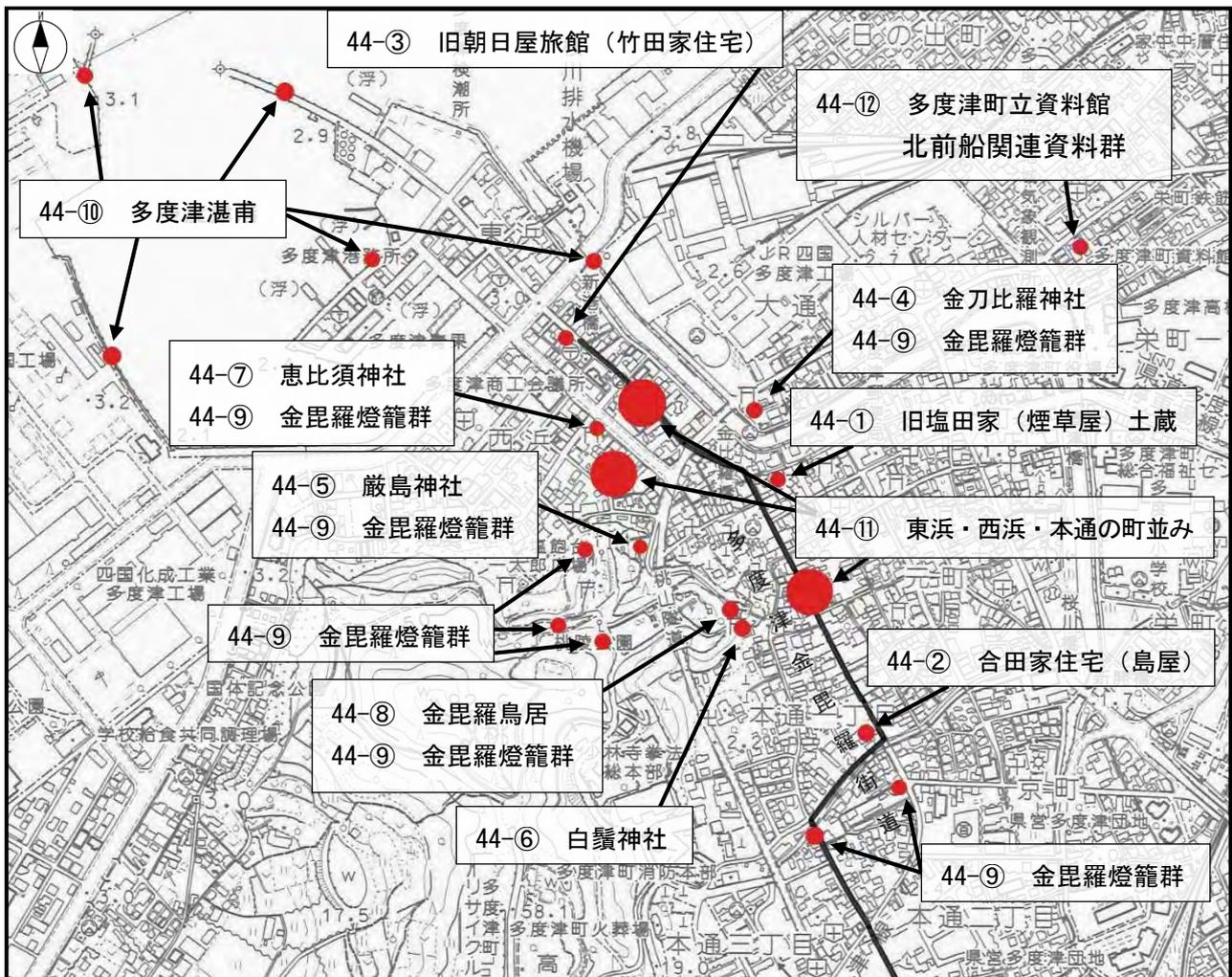
拡大図



市町村の位置図 (多度津町)



構成文化財の位置図 (多度津町)



市町村の位置図 (竹原市)

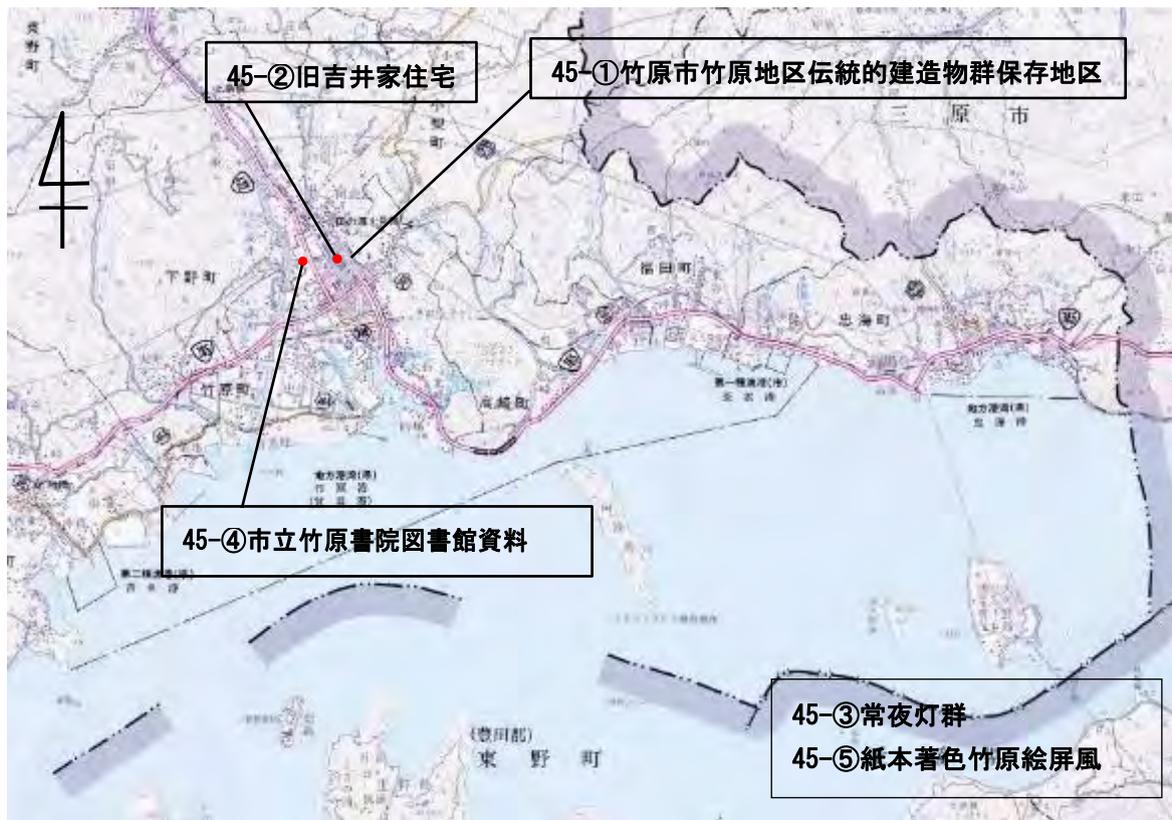
広島県

竹原市

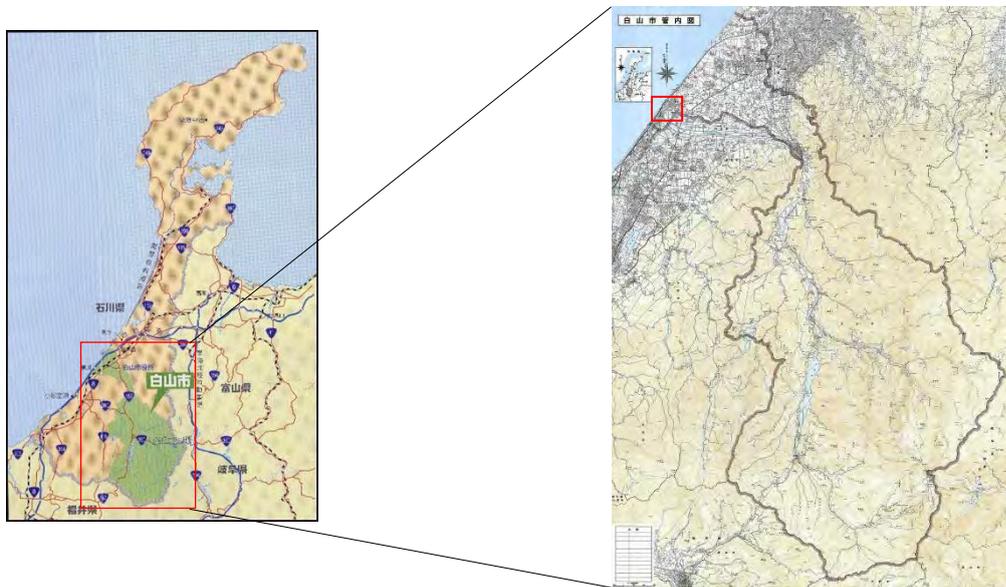


構成文化財の位置図 (竹原市)

拡大図



市町村の位置図 (白山市)



構成文化財の位置図 (白山市)



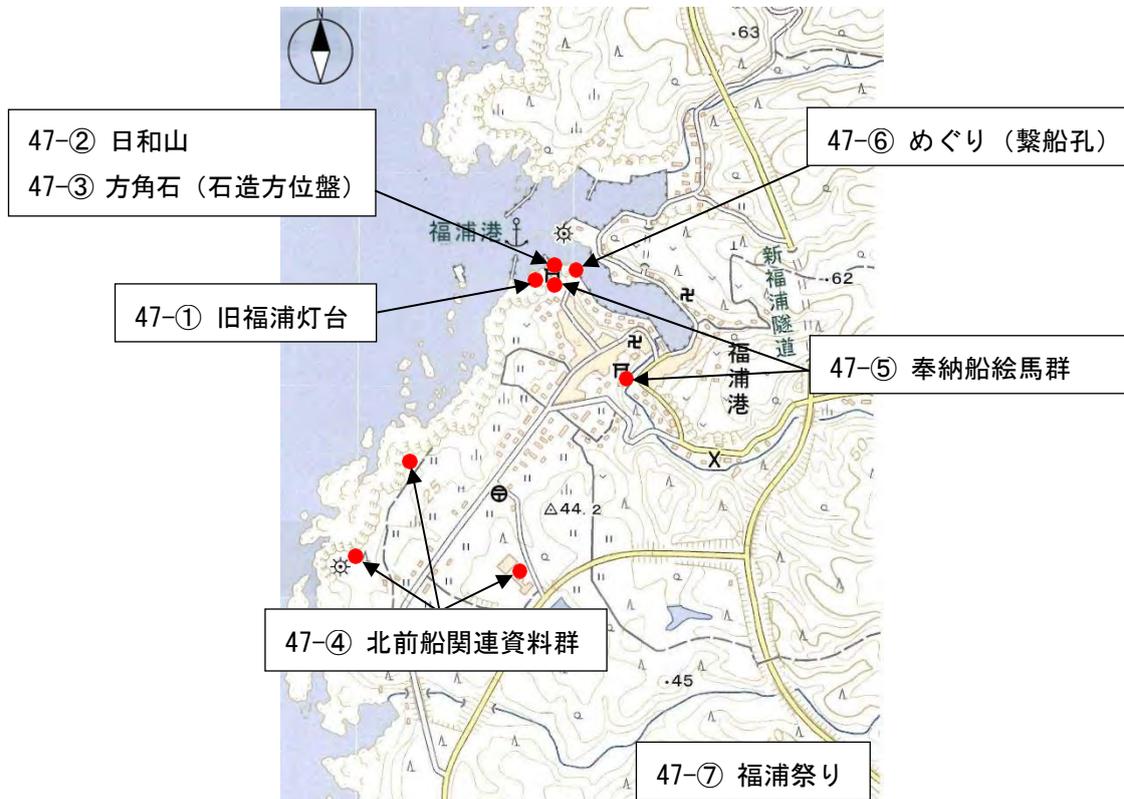
市町村の位置図（志賀町）

石川県

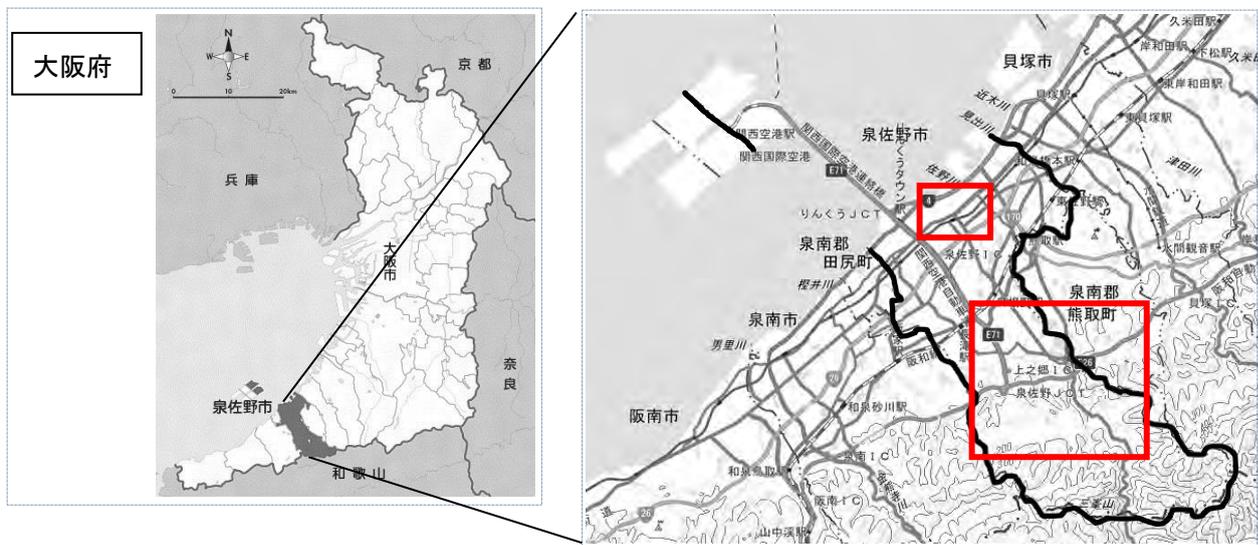


構成文化財の位置図（志賀町）

拡大図

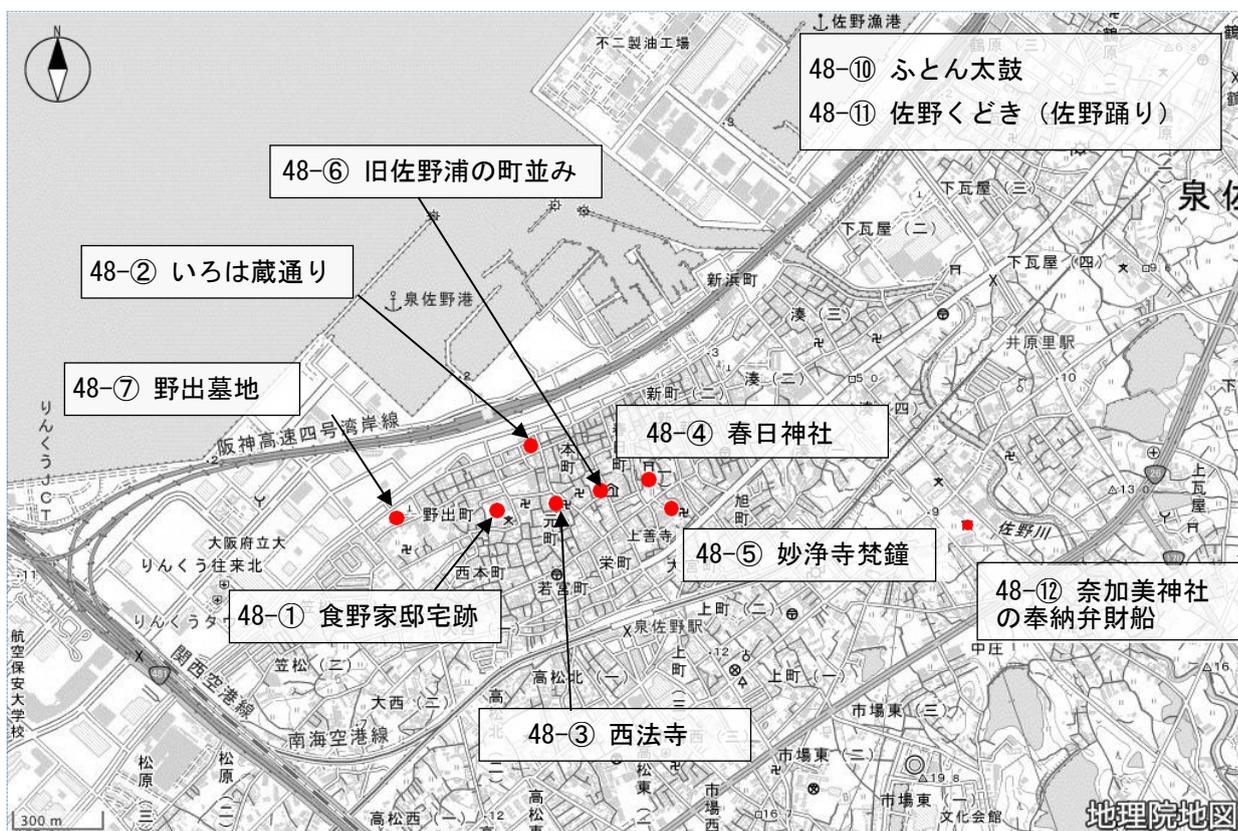


市町村の位置図（泉佐野市）



構成文化財の位置図（泉佐野市）

拡大図

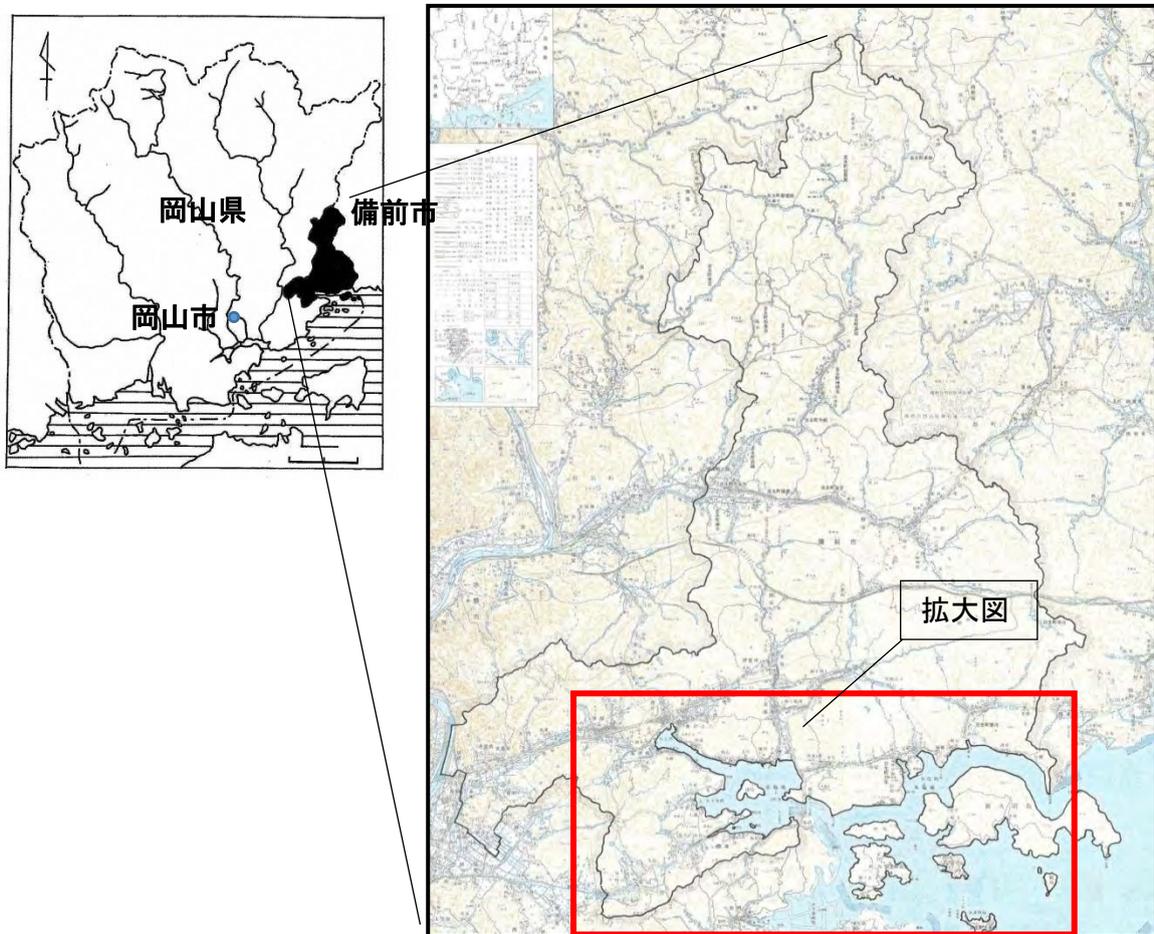


48-⑤ 妙浄寺梵鐘

拡大図



市町村の位置図（備前市）



構成文化財の位置図（備前市）

拡大図



ストーリー

にしまわり

江戸時代、北海道・東北・北陸と西日本を結んだ西廻り航路は経済の大動脈であり、この航路を利用した商船は北前船と呼ばれました。北前船は、米をはじめとした物資の輸送から発展し、船主自身が寄港地で仕入れた多種多様な商品を、別の寄港地で販売する買い積み方式により利益をあげたことから「動く総合商社」と形容されています。日本海や瀬戸内海沿岸に残る数多くの寄港地・船主集落は、北前船の壮大な世界を今に伝えています。

山を仰ぐ港と山に抱かれる港

北前船が寄港する港にはどんな特徴があったのでしょうか。立地から見ると大きく二つに分けられます。

一つは、山を借景として大きな川の河口に位置する「山を仰ぐ」港です。日本海から仰ぐ名山は、古くから航海の目印となり、その近くに港を築いています。これらの港は江戸時代には、上方への年貢米の積出港となり、領内の穀倉地帯を流れる大河の河口に米倉、番所などが整備されました。名山を仰ぎ大河に抱かれる港が、日本海を經由して北日本と上方を結ぶ西廻り航路の基盤となり、各地へとつながりました。そこでは、夕日に輝く雄大な自然と港が一体化する名画のような景色や、山から見下ろす美しい港のパノラマに出会うことができます。



山を仰ぐ港（酒田市）

もう一つは、山と海の間のおおらかな平坦地に位置する「山に抱かれる」港です。一度の航海で巨万の富が得られる北前船が頻繁に行き交うようになると、風待ち港も含め多くの寄港地が整備されました。砂丘の多い日本海沿岸では、山と海に挟まれたおおらかな平坦地を利用し、コンパクトな港や集落を築いています。古い建物や荷揚場、船止めの杭など、北前船によりもたらされた、文化遺産が集約された町並を歩いて回ることができます。



当時の町の賑わい（松前町）

一攫千金・のこぎり商いが育んだ港町

北前船での商いはなぜ、大きな利益が得られたのでしょうか。それは、当時の国内の地域間価格差によるためです。例えば、北海道で大量に獲れる鮭は、西日本では綿を栽培するための肥料として高く売れました。一方、西日本と北日本で衣類の生産技術の差から、西日本の古着が北日本では高価な商品となりました。上方に鮭を売って空になった船に古着を積み込み、北日本で売る、押して引いて木を切るのこぎりのように行きも帰りも商売をする北前船は「のこぎり商い」とも呼ばれました。



港を中心とした特徴的な町割り（酒田市）

一航海千両、と言われた北前船が生み出す富は莫大であり、藩と連動して年貢の積み出しを行う大きな港のみならず、人口の少ないコンパクトな港や集落にも経済的繁栄をもたらしました。

北前船により発展した港には、廻船問屋や商家、蔵など、大規模な建物が残されています。町は、小路に沿って家が軒を連ね、小路はそのほとんどが海に向かう特徴的な町割りを見せています。船乗りにならぎと

解放を与えた花街や、日和を見た小高い山、航海の安全を祈った神社仏閣など、北前船がもたらした機能が整えられています。そこには、封建下であって近隣の稲作を中心とした農村や、その基盤上にある城下には見られない、海上輸送という手段を手にした商人たちの築いた町があります。想像もできないほど高い塀や、敷地内に多くの土蔵を持つ豪壮な屋敷を見て、「こんな所になぜ、こんな大きなお屋敷が」と言った、驚きや発見に出会うことができます。



船主達が築いた町（加賀市）

「板子一枚下は地獄」に生きた男たちが運んだもの・残したの

熟練の操船技術を持つ船乗りにとっても、嵐にあえば「板子一枚下は地獄」の恐怖にさらされます。商品を無事に運べば多額の利益を得られる北前船も沈んでしまえば一巻の終わり、全財産を失う船主もいました。危険と隣り合わせの航海は、安全を神仏の庇護に求め、寄港地の中心や小高い丘には神社や寺院があり、港と並行に寺院が建ち並ぶ町もあります。そこでは、航海の無事を祈願した船絵馬や船模型、中にはちょんまげを奉納した「鬻額」が奉納されています。また、境内には遠く離れた国名や問屋名



危険な航海の様子（加賀市）

が刻まれた玉垣、石灯籠、手水鉢などが寄進されています。船を安定させる底荷・バラストとして運ばれた石の中には、神社や参道の石段に利用され、雨に濡れると神秘的な輝きを見せる 笏谷石があります。社寺には船主や問屋らが寄進した、良質な木材を使用し優美な彫刻を持つ社殿や堂宇も見られ、船乗りが神輿を寄進したことを起源とした祭り、京都から伝わったとされる祭りも行われています。

北前船の寄港地・船主集落にある格調の高い神社仏閣の多くは、北前船の船主、船乗りらの篤い信仰に支えられていたことが分かります。

北前船が帆を上げて現代に残した文物交流

北前船は生活必需品に加え、雛人形などの高級品、そして様々な文化を運んでいます。天候に左右される北前船の航海は、「風待ち」という文化により、出港までの間、料亭や茶屋などでの一時の出会いと別れと共に、そこで唄われる民謡など各地の芸能が船乗りたちによって伝わっていききました。代表的なのが、「おけさ」や「あいや節」などと呼ばれる哀調を



今でも賑わう港の祭り（秋田市）

帯びた節回しを持つ民謡です。この民謡は熊本で生まれた「ハイヤ節」が船乗りの間で歌い継がれ、北前船により日本海沿岸の港町に広まり、各地に根付いた芸能として親しまれています。

和食を代表する「昆布だし」食文化も生まれました。北海道から京都や大阪に運ばれた物に昆布があります。この地で昆布は「昆布だし」に磨かれ、日本のだし文化として現代の和食の基本になっています。他には凍結に強い赤瓦が運ばれたことにより、北国の防災力が向上し、綿の肥料となる 鮎や古着が行き交うことにより、衣服の質が格段に良くなりました。北前船は日本人の衣・食・住の生活環境向上に大きな役割を果たしたのです。

歴史の魅力を持つ町は数多くありますが、北前船の寄港地・船主集落は、立地や町のつくり、祭り・芸能や神社仏閣の雰囲気など、他の「歴史の息づく町」とはかなり違う趣を感じることができます。そこは、日本海の荒波を越え、人・物・文化を運んだ多くの男たちの夢が紡いだ歴史情緒に出会える異空間なのです。

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|----------------------|-------------------------|---|--------------|
| 1-① | 函館山 | 未指定 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和をみた場所。 | 北海道函館市 |
| 1-② | はこだてぶぎょうしょ 箱館奉行所跡 | 特別史跡 ごりょうかく 五稜郭跡内 | 北前船で運ばれたとされる <small>しゃくだにいし</small> 笏谷石が礎石に使われていた奉行所。 | 北海道函館市 |
| 1-③ | たかだや 高田屋屋敷跡 | 未指定 | 北前船で財をなした高田屋の屋敷跡。 | 北海道函館市 |
| 1-④ | たかだや 高田屋本店跡 | 未指定 | 北前船で財をなした高田屋が商売の拠点を置いた店舗跡。 | 北海道函館市 |
| 1-⑤ | いつくしまじんじゃ 巖島神社 | 未指定 | 加賀橋立の北前船主が寄進した鳥居がある神社。 | 北海道函館市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|-------------------------------|----------------------|--|--------------|
| 2-① | ふくやまはとば 福山波止場 | 未指定 | 北前船のバラストとして積まれた みかげいし 御影石の角柱や、船止め用の杭が残る防 波堤。 | 北海道松前町 |
| 2-② | おきのくちやくしよ 沖口役所跡 | 未指定 | 港に出入りする北前船を取締った役所 の跡。 | 北海道松前町 |
| 2-③ | まつまえびょうぶ 松前屏風 | 道有形 (絵画) | 北前船で財をなした近江の豪商・岡田家 が描かせた屏風。18世紀中ごろの松前 城下の地割り・建物・風俗が描かれてい る。 | 北海道松前町 |
| 2-④ | 松本家土蔵及び松本家資 料 | 町有形 (建造物 ・古文書) | 北前船の船頭であった松本家の土蔵。 史資料には、航海日誌など北前船交易を 示す文書資料や、船名額などがある。 | 北海道松前町 |
| 2-⑤ | ふくやまじょうかまち 福山城下町遺跡 | 未指定 | かいせんどんや 北前船の廻船問屋や船主などが集住し た町跡。 | 北海道松前町 |
| 2-⑥ | りゅううんいん 龍雲院 | 国重文 (建造物) | 北前船で運ばれたとされる越前瓦が葺 かれている本堂や龍神堂がある寺院。 | 北海道松前町 |
| 2-⑦ | まつまえはんしゆまつまえけぼしよ 松前藩主松前家墓所 | 国史跡 | 北前船で運ばれたとされる しやくだにいし 笏谷石で造 られた石廟がある松前藩主・松前家の墓 所。 | 北海道松前町 |
| 2-⑧ | まつまえおきあ 松前沖揚げ音頭 | 町無形民俗 | 北前船の主要な移出産物であるニシン を捕る際、漁師達が唄った掛け声歌。 | 北海道松前町 |
| 2-⑨ | なんせんずえま 難船図絵馬 | 町有形民俗 | 北前船の船頭が安全祈願のため奉納し た絵馬。 | 北海道松前町 |
| 2-⑩ | まつまえぎおん 松前祇園ばやし | 道無形民俗 | 北前船交易で来た近江商人達をもたら したとされる祭り。 | 北海道松前町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|------------------------------------|----------------|---|--------------|
| 3-① | ひよりやま 日和山 | 未指定 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和を見た場所。岩木山の遥拝所でもある。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-② | 城の下の荷揚げ場跡 | 未指定 | 北前船に水を積んだ井戸跡がある奉行所下の荷揚げ場跡。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-③ | おざきしゆぞうさかぐら 尾崎酒造酒蔵 | 未指定 | 北前船で搬送する海産物の集積に用いた蔵。現在は酒蔵に利用。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-④ | まるにしおや 丸二塩屋資料 | 未指定 | 北前船主との交易で財をなした鱒ヶ沢を代表する船問屋・丸二塩屋の船旗や文書資料など。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-⑤ | あじがさわまち え ず 鱒ヶ沢町絵図 | 未指定 | 北前船で繁栄した鱒ヶ沢の賑わいを描いた町絵図類。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-⑥ | せいちょうあじがさわ じんく 正調鱒ヶ沢甚句 | 町無形民俗 | 北前船によって秋田・北陸地方からもたらされたとされる盆踊り。「鱒ヶ沢くどき」と共に伝承されている。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-⑦ | あじがさわしらはちまんぐう たいさい 鱒ヶ沢白八幡宮の大祭行事 | 県無形民俗 町無形民俗 | 北前船によって上方からもたらされた祭り。神輿渡御、人形山車、各種芸能が上方文化の影響を受けている。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-⑧ | しらはちまんぐう 白八幡宮絵馬群 | 町有形 (歴史資料) | 大坂や北陸地方の北前船主らが奉納した船絵馬。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-⑨ | しらはちまんぐうたまがき 白八幡宮玉垣 | 町有形 (歴史資料) | 西日本や北陸地方、鱒ヶ沢の北前船主らが建立した御影石の玉垣。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-⑩ | しらはちまんぐう ごしんとう 白八幡宮御神灯 | 未指定 | 西日本や北陸地方、鱒ヶ沢の北前船主らが建立した御神灯。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-⑪ | じょうとう ひ 常灯碑 | 町有形 (歴史資料) | 北前船の航海の目印であった常灯明(灯台)の記念碑。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|----------------|----------------|---|--------------|
| 3-⑫ | がんぎょうじ 願行寺 | 未指定 | 福井県沖で沈没した北前船から流れつ いた漂流材を用いて建立した本堂、北前 船に積まれてきた御影石 <small>みかげいし</small> を用いた石畳 の参道がある寺院。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |
| 3-⑬ | らいしょうじ 来生寺 | 未指定 | 北前船に積まれてきた御影石 <small>みかげいし</small> を用いた 石畳の参道がある寺院。 | 青森県 鱒ヶ沢町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|----------------------------------|----------------|---|--------------|
| 4-① | ひよりみやま 日和見山跡 | 町史跡 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和をみた場所。 | 青森県深浦町 |
| 4-② | えんがくじ 円覚寺奉納海上信仰資料 | 国有形民俗 | 北前船の船乗り達が航海安全を祈願して奉納した船絵馬 <small>ふなえま</small> や鬘額 <small>まげがく</small> 。 | 青森県深浦町 |
| 4-③ | えんがくじほうきょういんとう 円覚寺宝篋印塔 | 県重宝 (建造物) | 北前船により運ばれたとされる <small>しゃくだにいし</small> 笏谷石で造られた供養塔。 | 青森県深浦町 |
| 4-④ | いわさきたけみかづちじんじゃふなえま 岩崎武甕槌神社船絵馬 | 町有形民俗 | 奉納された北前船 <small>ふなえま</small> の船絵馬。 | 青森県深浦町 |
| 4-⑤ | かすがじんじゃ さめりょう えがく 春日神社「鮫漁絵額」 | 町有形 (絵画) | 北前船の船乗りが描かれている縦97cm、横154cmの大型絵馬。 | 青森県深浦町 |
| 4-⑥ | いっほんくい 港の一本杭 | 町史跡 | 北前船が安全に入港・出港する際に利用した杭。 | 青森県深浦町 |
| 4-⑦ | いわさきたけみかづちじんじゃ 岩崎武甕槌神社石鳥居 | 町史跡 | 北前船により運ばれたとされる石材で造られた鳥居。 | 青森県深浦町 |
| 4-⑧ | ゆきあいざき 行合崎 | 町名勝 | 北前船交易のために深浦湊へ出入りした船舶が交差した事で命名された岬。 | 青森県深浦町 |
| 4-⑨ | とりいざき 鳥居崎 | 町名勝 | 岩礁の一部が鳥居の形をしていることから北前船の船乗りたちが名づけたといわれている岬。 | 青森県深浦町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|---|----------------|--|--------------|
| 5-① | <small>たかしみず</small> 高清水公園の五輪塔 | 未指定 | 北前船をはじめ港に入る船の目印であった。文化年間の地震で崩れ、現在は復元されている。小高い丘にあり、港と男鹿三山の良き展望地である。 | 秋田県秋田市 |
| 5-② | 秋田街道絵巻 | 県有形 (歴史資料) | 北前船と北前船でにぎわう港の様子を描いた絵巻。 | 秋田県秋田市 |
| 5-③ | 秋田風俗絵巻 | 県有形 (絵画) | 北前船と北前船でにぎわう港の様子を描いた絵巻。 | 秋田県秋田市 |
| 5-④ | <small>ことひら じんじゃこまいぬ</small> 金刀比羅神社狛犬 | 県有形 (美術工芸) | 北前船の廻船問屋 <small>かいせんどんや</small> の氏神を勧請した神社であり、廻船問屋 <small>かいせんどんや</small> 、船乗りの信仰を集めた。笏 <small>しやくだにいし</small> 谷石の参道がある。 | 秋田県秋田市 |
| 5-⑤ | <small>ほうとうじ</small> 寶塔寺石造り五重塔 | 市有形 (建造物) | 難破を免れた西日本の北前船が難を逃れたお礼に大阪から船で運び奉納したと伝えられる石製の五重塔。 | 秋田県秋田市 |
| 5-⑥ | <small>つちざきしんめいしやさい ひきやま</small> 土崎神明社祭の曳山行事 | 国無形民俗 | 宝永元年(1704)、北前船の船乗りが土崎神明社に神輿を寄進したことがはじまりとされる。戻り曳山で奏でられるあいや節は、北前船により伝えられたハイヤ節が起源とされる。 | 秋田県秋田市 |
| 5-⑦ | <small>だいしょうじ</small> 大正寺おけさ | 未指定 | 北前船の寄港地、秋田・土崎港に注ぐ雄物川を 20 キロ以上遡った大正寺に伝承される、ハイヤ節が起源とされ北前船によりもたらされた芸能。 | 秋田県秋田市 |
| 5-⑧ | 昆布の手すき加工技術 | 未指定 | 北前船で運ばれた昆布の加工技術。 | 秋田県秋田市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|--|----------------|---|--------------|
| 6-① | ひよりやま 日和山公園 | 市名勝 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和をみた場所。港が一望できる小高い山で、 じょうやとう ほうがくいし 常夜燈や方角石が現存する。 | 山形県酒田市 |
| 6-② | きゅうあぶみや 旧 鑑屋 | 国史跡 | 北前船で財をなした廻船問屋「鑑屋」の店舗、家屋。 かいせんだんや | 山形県酒田市 |
| 6-③ | ほんまけ 本間家本邸 | 県有形 (建造物) | 北前船で財をなした、豪商・本間家の邸宅。 | 山形県酒田市 |
| 6-④ | さんのう 山王くらぶ | 国登録有形 (建造物) | 北前船の船主や、商人たちが利用した料亭。 | 山形県酒田市 |
| 6-⑤ | そうまや 相馬屋主屋 | 国登録有形 (建造物) | 北前船の船主や、商人たちが利用した料亭。 | 山形県酒田市 |
| 6-⑥ | ほんまし べつていいてん かくぶえん 本間氏別邸庭園(鶴舞園) | 国名勝 | 北前船で運ばれた各地の銘石で造られた池泉回遊式庭園。冬期間の港湾労働者の失業対策として築造された。 ちせんかいゆうしき | 山形県酒田市 |
| 6-⑦ | さいどうまくえ おすわり 塞道絵幕(大壽和里 だいさいじ 大祭事) さかいこうごあんどしゆくえん 一酒井侯御安堵祝宴一 | 市有形民俗 | 北前船で繁栄した酒田港の様子が描かれた幕絵。 | 山形県酒田市 |
| 6-⑧ | さか たさんのうさいさいれいようかめかさほこ 酒田山王祭祭礼用亀笠鉾 | 市有形民俗 | 北前船で財をなした、豪商・本間家が京都の人形師に作らせ、北前船で運んだ かさほこ 笠鉾。 | 山形県酒田市 |
| 6-⑨ | さかた そでのうら こやのはま 酒田袖之浦・小屋之浜 のす 之図 | 市有形 (歴史資料) | 北前船で繁栄した酒田港の様子が描かれた絵図。 | 山形県酒田市 |
| 6-⑩ | ひな 雛めぐり | 未指定 | 北前船で運ばれたとされる、贅を尽くした雛人形を見て回る風習。 せい ひな | 山形県酒田市 |
| 6-⑪ | さんきょそうこ 山居倉庫 | 国史跡 | 北前船で上方へ運ぶため、各地から集められた米の集積保管庫。現在も使われている。 | 山形県酒田市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|---|----------------|---|--------------|
| 7-① | ひよりやま 日和山 | 未指定 | 北前船の水先案内(水戸教)のために日和を見た場所。現在も住吉神社や方角石が残されている。 | 新潟県新潟市 |
| 7-② | きゅうさいとうけべつてい きゅうさいとうし 旧齋藤家別邸(旧齋藤氏別邸庭園) | 国名勝 | 北前船で財をなした齋藤家が大正期に建てた別荘。特に庭園は、海浜部の砂丘を巧みに利用し、平地にありながら深山幽谷の趣を醸し出している。 | 新潟県新潟市 |
| 7-③ | えんきかん きゅうさいとうけじゅうたく 燕喜館(旧齋藤家住宅) 主屋 | 国登録有形 (建造物) | 北前船で財をなした齋藤家が明治期に建てた邸宅。杉の四方柱、紫檀・黒檀が多く使われるなど、贅を凝らした造りとなっている。 | 新潟県新潟市 |
| 7-④ | きゅうおざわけ 旧小澤家住宅 | 市有形 (建造物) | 北前船に関わる廻船業にも携わった商家・小澤家の店舗兼住宅。かつての新潟町における町家の典型例である。 | 新潟県新潟市 |
| 7-⑤ | にほんぶよういちやまりゅう 日本舞踊市山流 ふるまちげいぎ (古町芸妓) | 市無形 (芸能) | 北前船の隆盛で全国屈指の花街となった新潟・古町を支える芸妓の芸の基礎。 | 新潟県新潟市 |
| 7-⑥ | みなといなりにんじやがんかけこまいぬ 湊稲荷神社願懸け高麗犬 | 市有形民俗 | かつての船つなぎ場近くにある湊稲荷神社の狛犬。なじみの北前船船頭たちが長く湊にとどまるよう、遊女たちが高麗犬をまわして願をかけたと伝えられる。 | 新潟県新潟市 |
| 7-⑦ | みなとまつり すみよし 新潟まつり(湊祭・住吉祭) | 未指定 | 北前船などの航海の安全を祈り、海の神である住吉神を祀るため始まったとされる祭。 | 新潟県新潟市 |
| 7-⑧ | にいがたぶぎょうかわむらながたか 新潟奉行川村修就 関係資料 | 県有形 (歴史資料) | 北前船寄港地として繁栄した湊町新潟の様子を初代奉行川村修就が記録させた資料。幕末の習俗や湊祭の様子などについて詳細な記録を残している。 | 新潟県新潟市 |
| 7-⑨ | おおふなえま 大船絵馬 | 県有形民俗 | 千石船四十隻を有するなど、北前船で隆盛を誇った市島次郎吉家が、新潟湊における御城米(幕領の年貢米)積み出しの様子を極彩色で描かせて、新潟町の鎮守、白山神社に奉納した絵馬。 | 新潟県新潟市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|---|----------------|---|--------------|
| 7-⑩ | ことひら じんじやなんせんちようこくえ 金刀比羅神社難船彫刻絵 馬 | 市有形民俗 | 持ち船が遭難から救われたことに感謝 して、北前船の廻船問屋・鈴木弥五左 衛門が奉納した絵馬。絵馬では珍しい彫 刻の手法が用いられている。 | 新潟県新潟市 |
| 7-⑪ | ことひら じんじやほうのうもけいわ 金刀比羅神社奉納模型和 船 | 国有形民俗 | 北前船船主や船頭が海上安全を願って 奉納した船の模型。新潟町のほか、県内 外各地からの奉納品が見られ、北前船で 栄えた新潟湊の様相を示している。 | 新潟県新潟市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|------------------------------|----------------|--|--------------|
| 8-① | てらどまり 寺 泊港の集落 | 未指定 | 北前船がもたらす富により人口集中が進んだ海岸沿の集落。 家並みがぎっしりと建ち並び小路が入り込む独特の町並み。 | 新潟県長岡市 |
| 8-② | てらどまり 寺 泊おけさ | 未指定 | 北前船により伝えられた熊本のハイヤ節が起源とされる芸能。 | 新潟県長岡市 |
| 8-③ | しょうとくじていえん 聖徳寺庭園 | 市名勝 | 北前船で運ばれた大和の石と京都の庭師で築いた庭園。 | 新潟県長岡市 |
| 8-④ | しらやまひめじんじやふな え ま 白山媛神社船絵馬 | 国有形民俗 | 北前船船主たちが奉納した 52 枚の船絵馬。 | 新潟県長岡市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|-----|---|----------------|---|--------------|
| 9-① | はしたて 加賀市加賀橋立伝統的建造物群保存地区 | 国重伝建 | 北前船の船主集落。船主邸 14 棟、船頭邸 7 棟が現存する。船板を利用した壁板、北前船で運ばれた笏谷石、赤瓦が特徴。 | 石川県加賀市 |
| 9-② | きゅうさかや ちようべえ け 旧 酒谷長兵衛家住宅 | 市有形 (建造物) | 橋立地区内に現存する最大の北前船主邸。北前船の隆盛を示す豪壮な建物。 | 石川県加賀市 |
| 9-③ | ぞうろくえん きゆう 北前船主屋敷蔵六園 (旧 さかやちよういちろう け 酒谷長一郎家住宅) | 国登録有形 (建造物) | 北前船主邸。庭園には北前船で運ばれた各地の名石が残る。 | 石川県加賀市 |
| 9-④ | ちゆう や け 忠谷家住宅 | 国重文 (建造物) | 北前船主忠谷家の邸宅。天保年間の建築。 | 石川県加賀市 |
| 9-⑤ | みくに 三国仏壇 (冬仏壇 夏仏壇) 附 仏具類一式 | 市有形 (工芸品) | 橋立の北前船主邸に置かれた大小2つの仏壇。家主(船主)のいない夏と戻ってきた冬で大小の仏壇を使いわけた。 | 石川県加賀市 |
| 9-⑥ | せごえ はくさんじんじや 瀬越町白山神社所蔵船絵馬 | 市有形 (歴史資料) | 北前船の船乗りたちが奉納した絵馬。北前船の船乗り達の信仰心が現れたもの。 | 石川県加賀市 |
| 9-⑦ | いず みじんじや 出水神社 | 未指定 | 橋立の北前船主たちにより奉納された鳥居や玉垣が残る神社。 | 石川県加賀市 |
| 9-⑧ | はしたて 福井別院 橋立支院 | 未指定 | 橋立の北前船主達による寄附により建立した神社。 | 石川県加賀市 |
| 9-⑨ | 山中節 | 市無形民俗 | 北前船の船乗り達が山中温泉で歌った民謡。松前追分が起源とされる。 | 石川県加賀市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--------------------------|----------------------------|---|--------------|
| 10-① | にしんぐら 鯨蔵 | 市有形 (建造物) | 江戸時代、蝦夷地から北前船で搬送された鯨を収納した大型土蔵。 | 福井県敦賀市 |
| 10-② | すぎき たかとうろう 洲崎の高燈籠 | 県史跡 | 敦賀湊の出入りする北前船の目印として享和2年(1802)に建てられた日本海側最古の石積み灯台。 | 福井県敦賀市 |
| 10-③ | おおわだ 旧大和田銀行本店社屋 | 未指定 (建造物) | 北前船で財をなした廻船問屋・大和田荘七が明治25年(1892)に創業した大和田銀行の本店社屋。 | 福井県敦賀市 |
| 10-④ | ひき たふながわ 疋田舟川 | 未指定 (史跡) | 北前船で搬送された荷物を、琵琶湖水運を活用して輸送するために、文化12年(1815)に整備された運河の遺構。 | 福井県敦賀市 |
| 10-⑤ | 昆布の手すき加工技術 | 未指定 (無形文化財) | 北前船で運ばれた昆布の加工技術。 | 福井県敦賀市 |
| 10-⑥ | 船絵馬群(八幡神社 北前船図 絵馬ほか) | 市有形 (歴史資料) 【北前船図絵馬】 | 北前船主や船頭が航海の安全を祈って市内各所の神社に奉納した絵馬。 | 福井県敦賀市 |
| 10-⑦ | 常宮神社奉納物 | 未指定 (歴史資料) | 越前河野浦の右近権左衛門をはじめとする多くの北前船主が航海の安全を祈って奉納した石灯籠や手水鉢。 | 福井県敦賀市 |
| 10-⑧ | 氣比神宮大鳥居扁額 | 未指定 (歴史資料) | 北前船主として財をなした加賀瀬越の大家七平が奉納した北陸総鎮守氣比神宮大鳥居の扁額。 | 福井県敦賀市 |
| 10-⑨ | せんちゅうおきてこころえしよ 船中掟心得書 | 市有形 (歴史資料) | 敦賀の北前船主、立石吉兵衛が書き記した。船頭や水主の順守すべき掟、船の守り神である船玉明神を崇敬することなどが記されている。 | 福井県敦賀市 |
| 10-⑩ | 氣比神宮祭礼の山車 | 市有形 (歴史資料) 【山車6基中3基】 | 北前船主をはじめとする敦賀の有力町衆達が、氣比神宮の祭礼の際に曳き出した山車。江戸時代には数十基もの山車が曳き出されたという記録もあり、敦賀湊の繁栄ぶりを伝えている。 | 福井県敦賀市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|-----------------------|----------------|--|--------------|
| 11-① | うこんけ 右近家住宅 | 未指定 | 日本海五大船主の一つである北前船主・ うこんごんざえもん 右近権左衛門家の邸宅。 | 福井県 南越前町 |
| 11-② | きゅううこんけ 旧右近家住宅 西洋館 | 国登録有形 (建造物) | 日本海五大船主の一つである北前船主・ うこんごんざえもん 右近権左衛門家の別荘。右近家本宅の背 後の高台に建てられている。 | 福井県 南越前町 |
| 11-③ | 中村家住宅 | 国重文 (建造物) | 北陸有数の北前船主・中村三之丞家の邸 宅。江戸時代に廻国巡見使の御宿も勤め た。 なかむらさんのじょう かいこくじゆんけんし | 福井県 南越前町 |
| 11-④ | ふなえ まじんえい 船絵馬仁恵丸 | 町有形 (絵画) | 河野の八幡神社に奉納された、北前船船 主・右近家の持ち船「仁恵丸」を描いた 船絵馬。背景には住吉神社と高燈籠が描 かれており、全国でも珍しいものであ る。 はちまん じんえい すみよし たかとうろう | 福井県 南越前町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---|-------------------------|--|--------------|
| 12-① | ひよりやま 日和山 | 未指定 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和をみた場所。北海道で2番目に灯台が建設され、北前船航海の目印ともなった。 | 北海道小樽市 |
| 12-② | きゅうきたはま ちく そうごぐん 旧北浜地区倉庫群 きゅううこんそうこ (旧右近倉庫、 きゅうひろみそうこ 旧広海倉庫、 きゅうますだそうこ きゅうおお 旧増田倉庫、旧大 いえそうこ きゅうおたる 家倉庫、旧小樽 そうこ 倉庫) | 未指定 | 北前船の船主が北前船で運んだ物品の保管のために建造した大規模な倉庫群。 | 北海道小樽市 |
| 12-③ | きゅうかいようてい 旧魁陽亭 | 未指定 | 北前船の船主や商人たちが利用した料亭。 | 北海道小樽市 |
| 12-④ | すみよしじんじゃほうのうぶつ 住吉神社奉納物 | 未指定 | 北前船の船主である大家七平及び広海二三郎が寄進した第一鳥居や船乗りらが寄進した手水鉢など。 | 北海道小樽市 |
| 12-⑤ | ふなえまぐん えび すじんじゃ 船絵馬群(恵美須神社、 りゅうとくじこんびらでん とくげんじ 龍徳寺金比羅殿、徳源寺 りゅうじんどう しおやじんじゃ 龍神堂、塩谷神社) | 未指定 | 北前船の船主らが航海の安全を祈願し、奉納した船絵馬。 | 北海道小樽市 |
| 12-⑥ | こしゃしん 北前船関係古写真 | 未指定 | 明治30年代以前の北前船及びゆかりの市街地などの写真群。 | 北海道小樽市 |
| 12-⑦ | にしかわけもんじょ 西川家文書 | 市指定 (美術工芸品、 歴史資料) | かいせん 北前船の廻船業を営んだ西川家の文書。 | 北海道小樽市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|-------------------------------------|----------------|--|--------------|
| 13-① | ながの 旧長野商店 | 市有形 (建造物) | 北前船で財をなした商家長野商店の店舗、 石蔵。 | 北海道石狩市 |
| 13-② | かつぼうきんだい 割烹金大亭 | 未指定 (建造物) | 北前船の船主や商人たちが利用した料亭。 | 北海道石狩市 |
| 13-③ | こたん 古潭神社御神輿 | 未指定 (民俗) | ひさよしまる 北前船(久吉丸)の船主が奉納した御神輿。 | 北海道石狩市 |
| 13-④ | あつた 厚田神社船絵馬 | 未指定 (民俗) | 北前船の船主らが奉納した船絵馬。 | 北海道石狩市 |
| 13-⑤ | はちまん 石狩八幡神社鳥居 | 未指定 (建造物) | 北前船で運ばれた御影石の鳥居。 | 北海道石狩市 |
| 13-⑥ | べんでんしゃこまいぬ 石狩弁天社狛犬 | 市有形 (民俗) | 北前船の航海安全を祈願して奉納された笏 谷石の1対の狛犬。 | 北海道石狩市 |
| 13-⑦ | しらとり 旧白鳥番屋 (石狩市はまます郷 土資料館) | 市有形 (建造物) | 北前船が運んだニシン 鮨 粕を生み出した漁 場建築。 | 北海道石狩市 |
| 13-⑧ | はまますおきあ 浜益沖揚げ音頭 | 未指定 (無形) | 北前船が運んだニシンを獲る漁民の労働歌。 | 北海道石狩市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ(※3) | 文化財の所在地(※4) |
|------|---------------------------------|----------------|---|-------------|
| 14-① | 浜町の常夜燈 | 町指定史跡 | 北前船で財を成した豪商野村家によって建立された燈籠。 | 青森県 野辺地町 |
| 14-② | まっしや こと ひら ぐうほんでん 末社金刀比羅宮本殿 | 県重宝 | 北前船の海上安全を祈願するために町内の廻船問屋たちによって勧請寄進された社。 | 青森県 野辺地町 |
| 14-③ | 旧野村家住宅離れ あんざいしよ (行在所) 蔵付き | 国登録有形 (建造物) | 北前船で財を成した豪商野村治三郎の別邸。 | 青森県 野辺地町 |
| 14-④ | 北前船関係資料群 | 一部町指定 有形 | 古文書や和磁石など北前船関係資料群。 | 青森県 野辺地町 |
| 14-⑤ | 北前船船乗りの墓 ぎぼし 及び擬宝珠 | 未指定 | 野辺地湊までの航海中や在町中に亡くなった北前船船乗りの墓並びに各地の北前船主たちが寄進した擬宝珠。 | 青森県 野辺地町 |
| 14-⑥ | 北前船が運んだ石造物 | 未指定 | 北前船でバラストとして積まれてきた瀬戸内海で採れた石を使用した石造物。 | 青森県 野辺地町 |
| 14-⑦ | のへじ祇園まつり | 未指定 | 北前船によって京都からもたらされた祭り。 | 青森県 野辺地町 |
| 14-⑧ | かわらけつめい 河原決明の茶がゆ | 未指定 | 北前船で上方から伝えられたとされる、かわらけつめい河原決明を焙じて作ったお茶で炊いた茶がゆ | 青森県 野辺地町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--|---------------------------|---|--------------|
| 15-① | きさかたきょうどしりょうかん 象潟郷土資料館 きたまゑがねかんけいしりょう 北前船関係資料 | 県指定有形 (紙 本着色象潟図屏 風) | 北前船と塩越湊などが描かれた「紙本着色 象潟図屏風」、北前船が使用した「四爪碇」 など。 | 秋田県 にかほ市 |
| 15-② | ゆりなんぶかいがんず 由利南部海岸図 | 県指定有形 | 本荘由利地域南部の海岸図で、北前船寄港地の 金浦湊、三森湊、平沢湊が描かれている。 | 秋田県 にかほ市 |
| 15-③ | おき ぼうぐい 沖の棒杭 | 未指定 | 北前船が安全に入港・出港する際に利用した石 の杭。 | 秋田県 にかほ市 |
| 15-④ | しほこしみなと 塩越湊周辺の船 えまぐん 絵馬群 | 未指定 | 北前船の船主や船乗りたちによって奉納され た約 130 点の船絵馬。「永久丸」の船絵馬は 秋田県最古。 | 秋田県 にかほ市 |
| 15-⑤ | こと ひらじんじや 金刀比羅神社のまげ えま 絵馬 | 未指定 | 北前船の船乗りたちが航海安全を祈願して奉 納したまげ絵馬。 | 秋田県 にかほ市 |
| 15-⑥ | ひ ぶんじや さんのおとりい 日枝神社の山王鳥居 さんのおさるぞう と山王猿像 | 未指定 | 北前船の廻船問屋・中津屋が寄進した鳥居と船 頭井口が奉献した対の猿像。 | 秋田県 にかほ市 |
| 15-⑦ | ひ らいずみほんぽ 飛良泉本舗 | 未指定 | 北前船の廻船問屋と酒造業で財を成した酒の 蔵元。貴重な北前船関係資料が遺っている。 | 秋田県 にかほ市 |
| 15-⑧ | こうしょうじべんでんまる 高昌寺弁天丸 | 市指定有形民俗 | 明治初期の典型的な北前船の模型。秋田藩の御 用船を高昌寺住職が救助したために贈られた 由来がある。 | 秋田県 にかほ市 |
| 15-⑨ | ほうかくいし にかほ市内の方角石 | 市指定史跡 | 日和山にある方位が刻まれた石で、北前船の 船乗りたちが出港前に日和を判断した。 | 秋田県 にかほ市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ(※3) | 文化財の所在地(※4) |
|------|-----------------------------------|----------------|---|-------------|
| 16-① | たぬまけどぞう 田沼家土蔵 | 国登録有形 (建造物) | 北前船で財をなした商人田沼家の屋敷に残る江戸時代の土蔵。 | 秋田県男鹿市 |
| 16-② | ふなかんざつ 船鑑札 | 未指定 | 北前船で財をなした商人田沼家に残る鑑札。 | 秋田県男鹿市 |
| 16-③ | しんざん ごしゃでん 真山神社五社殿落書き(墨書) | 県有形 (建造物) | 北前船の船乗り達が航海安全を祈願して社殿に残した落書き。 | 秋田県男鹿市 |
| 16-④ | かいなんいれいひ 海難慰霊碑 | 未指定 | 北前船の海難者を慰霊した碑。 (平沢・船川・脇本) | 秋田県男鹿市 |
| 16-⑤ | すごろく 双六の船絵馬 | 市有形 (歴史資料) | 北前船の船主や船乗りが航海安全を祈願し、奉納した船絵馬。 (他 中間口・椿・角間崎) | 秋田県男鹿市 |
| 16-⑥ | ふなかわぶし あきたふなかた 船川節(秋田船方ぶし節) | 未指定 | 北前船の船乗りへのお座敷唄が元となった民謡。 | 秋田県男鹿市 |
| 16-⑦ | すずきしげたかじひつぼん きぬ 鈴木重孝自筆本「絹ぶるい節」 | 県有形 (古文書) | 北前船が寄港した海岸と江戸時代後期の村々を記した書物と図絵。 (船越 鈴木家所蔵) | 秋田県男鹿市 |
| 16-⑧ | 碇 | 未指定 | 北前船で使用された碇。 (寒風山展望台 展示) | 秋田県男鹿市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---|----------------|--|--------------|
| 17-① | はちまんじんじやごしんとう 八幡神社御神燈 | 未指定 | 北前船主との交易で財をなした大坂の廻船問屋らが建立した御神燈。 | 秋田県能代市 |
| 17-② | ひよりやま ひよりやまぼうがく 日和山 (日和山方角 いし 石) | 市指定民俗 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和をみた場所。日本で二番目に古い方角石も現存している。 | 秋田県能代市 |
| 17-③ | こうきゆうじ ひきうす 光久寺 (挽き臼の はか 墓) | 未指定 | 天保の大飢饉時に能代で米を振る舞い、その後そば屋を開業した瀬戸内海塩飽島の北前船船員、紙谷仁蔵の慰霊碑。 | 秋田県能代市 |
| 17-④ | 恵比須神社船絵馬 | 未指定 | 北前船の船主らが奉納した船絵馬。 | 秋田県能代市 |
| 17-⑤ | のしろふなうた 能代舟唄 | 未指定 | 北前船により伝えられた島根方面の「出雲節」が起源とされる船唄。 | 秋田県能代市 |
| 17-⑥ | 能代凧 (べらぼう 凧) | 市指定民俗 | 北前船の船乗りたちが腹に顔を描いた踊りが起源。北前船の灯台代わりにも使ったといわれる。 | 秋田県能代市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--------------------------|----------------|--|--------------|
| 18-① | ふるゆき 古雪の町並み | 未指定 | 北前船により繁栄した古雪湊(本荘藩)周辺の町並み。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-② | しんざん 新山(日和山) | 未指定 | 北前船の船乗りたちが出航前に日和をみた場所。子吉川河口付近北側に位置する。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-③ | しんざんじんじゃ 新山神社奉納物 | 未指定 | 北前船の運航の安全を祈願した石灯籠や石製鳥居が奉納されている。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-④ | いしわき 石脇湊の御番所跡 | 未指定 | 北前船により繁栄した子吉川沿いに残る番所跡。(大渡口御番所跡・西ノ口御番所跡ほか) | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-⑤ | いしわき えず 石脇絵図 | 未指定 | 北前船により繁栄した子吉川沿いの様子を描いた絵図。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-⑥ | いしわき 石脇の町並み | 未指定 | 北前船により繁栄した石脇湊(亀田藩)周辺の町並み。酒・醤油・味噌等の醸造が盛んであった。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-⑦ | 稲荷神社 | 未指定 | 北前船で財をなした廻船問屋佐藤家の氏神としてまつられた稲荷社。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-⑧ | いしわき 石脇さんぶつ | 未指定 | 北前船の船乗りたちが石脇湊に伝えた儀式唄。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-⑨ | ほんじょう 本荘八幡神社奉納物 | 市有形 (歴史資料) | 本荘八幡神社に北前船の船主らによって奉納された狛犬や船絵馬。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-⑩ | まつがさき 松ヶ崎八幡神社石製 狛犬 | 県有形 (歴史資料) | 松ヶ崎八幡神社に奉納、安置されており北前船により運ばれた狛犬。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-⑪ | 本荘郷土資料館資料群 | 未指定 | 北前船で運ばれた越前瓦や、船だんす(懸硯)など北前船に係る資料群。 | 秋田県 由利本荘市 |
| 18-⑫ | みやした 宮下神社の船絵馬 | 未指定 | 航海の無事を祈願し、北前船の船主らが奉納した船絵馬(市内最古・旧本荘市)。 | 秋田県 由利本荘市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|----------------------------------|----------------|---|--------------|
| 19-① | せいくろうけ 清九郎家 | 重伝建 | 北前船で財をなした宿根木有田久四郎家の邸宅 | 新潟県佐渡市 |
| 19-② | さんかくや 三角家 | 重伝建 | 壁板や船釘の使用に北前船造船技術の応用が伺える宿根木のランドマーク。 | 新潟県佐渡市 |
| 19-③ | しゆくねぎはくさんじんじやいしとりい 宿根木白山神社石鳥居 | 市指定 (建造物) | 北前船で尾道から運び込んだ花崗岩で作った神社の鳥居。 | 新潟県佐渡市 |
| 19-④ | きさきじんじや ほんでん 木崎神社 (本殿) | 県指定 (建造物) | 金銀積出の風待ちの場所であり、北前船の出入りで賑わった小木町の鎮守。 拝殿には、北前船の船乗り等が安全祈願で奉納した船絵馬が掲げられている。 | 新潟県佐渡市 |
| 19-⑤ | ふな いし 舟つなぎ石 | 市指定 (建造物) | 沖に停泊する北前船から海岸に往来する伝馬船が係船のため綱を結んだ石。尾道から運び込んだ花崗岩でできている。 | 新潟県佐渡市 |
| 19-⑥ | ねんぶつばし いしばし 念仏橋及び石橋 | 市指定 (建造物) | 北前船で尾道から運び込んだ花崗岩で作った石橋。 | 新潟県佐渡市 |
| 19-⑦ | おぎ みなと こえず 小木 湊 古絵図 | 市指定 (歴史資料) | 北前船で栄えていた幕末頃の小木港のようすが描かれている絵図。 | 新潟県佐渡市 |
| 19-⑧ | さ ど だいかぐらぶがく 佐渡の大神楽舞楽 | 県指定 (無形民俗) | 北前船の乗組員が航海の安全を祈って奉納した民俗芸能。 | 新潟県佐渡市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ(※3) | 文化財の所在地(※4) |
|------|---|-----------------------|---|-------------|
| 20-① | よねやま 米山 | 未指定 | 北前船船主の航海の目印とされ、海上安全の信仰対象とされてきた山。 | 新潟県上越市 |
| 20-② | なおえつ まちな 直江津の町並み | 未指定 | 北前船で栄えた風情が色濃く漂う湊町の町並み。北前船がもたらした笏谷石や御影石等が町なかにみられる。 | 新潟県上越市 |
| 20-③ | きゆうなおえつぎんこう 旧直江津銀行 | 市指定 (建造物) | 北前船で栄えた直江津の商工業を支えた明治期の銀行建物。 | 新潟県上越市 |
| 20-④ | なおえつ かいじょうしんこう 直江津の海上信仰 しりょう 資料 | 市指定 (歴史資料) | 北前船船主が航海安全を祈願して寺社に奉納した船絵馬・船型模型等。 | 新潟県上越市 |
| 20-⑤ | きたまえぶねかんれんしりょう 北前船関連資料 | 県・市有形 (古文書) 未指定 | 北前船の交易による繁栄の様子を今に伝える古文書・船筆筒・船手形等。 | 新潟県上越市 |
| 20-⑥ | すみよしじんじゃほうのうぶつ 住吉神社奉納物 | 未指定 | 阿波藍を運ぶ北前船の航海安全と繁栄を祈願し、阿波国藍商人が寄進した石灯籠・手水鉢等。 | 新潟県上越市 |
| 20-⑦ | ことひら じんじゃいしどうろう 金刀比羅神社石灯籠 | 未指定 | 北前船により運ばれた、備後国尾道石工作の石灯籠。 | 新潟県上越市 |
| 20-⑧ | やさかじんじゃ 八坂神社 | 未指定 | 北前船船頭や直江津の廻船業者等、町衆の信仰を集めた神社。尾道石工作の鳥居や筑前銘のある狛犬がある。 | 新潟県上越市 |
| 20-⑨ | なおえつ たかだ ぎおんまつり 直江津・高田祇園祭 おたびしょぎょうじ やたい の御旅所行事と屋台 じゆんこう 巡行 | 県無形 (風俗慣習) | 北前船は直江津に様々な生業を生み、その町衆に支えられた八坂神社の祭礼。神輿は高田城下町を巡幸する。 | 新潟県上越市 |
| 20-⑩ | べいだいしゅう 米大舟 | 市無形 (民俗芸能) | 北前船の船乗りにより伝えられた民謡。原曲は、出羽国の酒田節と伝えられる。 | 新潟県上越市 |
| 20-⑪ | なおえつ ふなかつぶし 直江津舟方節 | 未指定 | 北前船の船乗りによって伝えられた民謡。原曲は島根県出雲地方の「出雲節」と伝えられる。 | 新潟県上越市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|-----------------------------|----------------|-------------------------------|--------------|
| 21-① | きゅうもりけじゅうたく 旧森家住宅 | 国重要文化財 | 北前船で財をなした、廻船問屋「旧森家」の邸宅。 | 富山県富山市 |
| 21-② | きゅうばばけじゅうたく 旧馬場家住宅 | 国登録文化財 | 北前船で財をなした、廻船問屋「旧馬場家」の邸宅。 | 富山県富山市 |
| 21-③ | にいしわすわしや 西岩瀬諏訪社の大け やき | 県天然記念物 | 北前船が入港する際に目印にしたとされる大けやき。 | 富山県富山市 |
| 21-④ | いわせ 岩瀬まだら | 市無形民俗 | 北前船の船乗りなどにより九州から伝えられたとされる民謡等。 | 富山県富山市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ(※3) | 文化財の所在地(※4) |
|------|---|----------------|--|-------------|
| 22-① | きゅうあきもとけじゅうたく 旧秋元家 住宅 (高岡市伏木北前船 資料館) | 市有形 (建造物) | 北前船で財をなした廻船問屋・秋元家の住 宅。 | 富山県高岡市 |
| 22-② | きゅうふしきそっこうしょ 旧伏木測候所 ちょうしゃ そくふうとう 庁 舎 ・ 測風塔 (高岡市伏木気象資 料館) | 国登録有形 (建造物) | 廻船問屋出身・藤井能三が、北前船の安全確 保を目的に私費を投じて設立した全国初の 私立測候所。 | 富山県高岡市 |
| 22-③ | ふしきじんじゃ 伏木神社 | 未指定 | 北前船の船主や船頭が、海上安全を祈って鳥 居や燈籠、玉垣などを奉納してきた神社。 | 富山県高岡市 |
| 22-④ | ふしきじんじゃしゅんきらいたいさい 伏木神社春季例大祭 さいらいぎょうじ の祭礼行事 | 市無形民俗 | 北前船寄港の海岸鎮護・海上安全祈願のため 曳山を建造した起源をもつ勇壮な行事。 | 富山県高岡市 |
| 22-⑤ | ふしきほばしらすおこしいわうた 伏木帆柱起し祝唄 | 未指定 | 出港準備は帆柱起しから始まる。北前船航海 の安全祈願として歌われた船方節。 | 富山県高岡市 |
| 22-⑥ | しょうこう じからもん 勝興寺唐門 | 国重文 (建造物) | 京都から北前船によって運ばれてきたとい う伝説を有する唐門。 | 富山県高岡市 |
| 22-⑦ | よしひき 吉久重要伝統的建造物 群保存地区 | 国重伝建 | 加賀藩直営の米蔵が建てられ、伏木とともに 発展した。今も藩政期以来の面影を残す町並 み。 | 富山県高岡市 |
| 22-⑧ | すがのけじゅうたく 菅野家 住宅 | 国重文 (建造物) | 北前船で財をなした廻船問屋・菅野家の住 宅。 | 富山県高岡市 |
| 22-⑨ | たかおかいもの せいさくようぐ 高岡鋳物の製作用具 および製品 | 国登録有形民俗 | 北前船交易で高岡から全国に出荷された塩 釜・罫釜など、高岡鋳物の製作に用いられた 用具類とその製品。 | 富山県高岡市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---------------------------------|----------------|--|--------------|
| 23-① | わじましくろしま 輪島市黒島 地区伝統的建造物群保存地区 | 国重伝建 | 北前船の船主集落。下見板張り、黒瓦が特徴。 | 石川県輪島市 |
| 23-② | かどみけ 旧角海家住宅 | 国重文 (建造物) | 北前船で財をなした北前船主・角海家の住宅。 | 石川県輪島市 |
| 23-③ | くろしまてんりょうさい 黒島 天領祭 | 市無形民俗 | 北前の船主が航海の安全を祈り寄進した大神輿が原型となっている祭り。 | 石川県輪島市 |
| 23-④ | 北前船絵馬群 | 未指定 | 北前船の船主や船乗りたちが航海の安全を祈願して奉納した絵馬。 | 石川県輪島市 |
| 23-⑤ | ほうのうがく イノウ奉納額 | 市有形 (歴史資料) | 北前船の船主が、アイヌ民族の祭具を持ち帰り、航海の安全を祈願して奉納したもの。 | 石川県輪島市 |
| 23-⑥ | すみよしじんじゃせきざうとりい 住吉神社石造鳥居 | 市有形 (建造物) | 北前船の船主が、小豆島産の御影石を大阪で加工して運び、奉納したもの。 | 石川県輪島市 |
| 23-⑦ | ひよりやま ほうがくいし 日和山の方角石 | 市史跡 | 北前船の船乗りたちが出航前に日和 ^{ひより} をみた場所で、方角をみるために用いられた石。 | 石川県輪島市 |
| 23-⑧ | のと 能登のまだら | 県無形民俗 | 九州肥前の祝い唄が北前船の船乗りにより運ばれたといわれている民謡。 | 石川県輪島市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|-------------------------------|----------------|---|--------------|
| 24-① | すみよし 安宅住吉神社 | 未指定 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和をみた「難関突破」の神社。 | 石川県小松市 |
| 24-② | ながおき こんごう くら 長沖 金剛・蔵 | 国登録有形 (建造物) | 北前船主松村家の離れを料亭の大広間「金剛」として移築。蔵は、北前船主瀬戸家が江戸末期に建てた船道具蔵。 | 石川県小松市 |
| 24-③ | おきけ 沖家 | 未指定 | 北前船で財をなした安宅で最も栄えた廻船 <small>かいせん</small> 問屋・沖家の邸宅。 | 石川県小松市 |
| 24-④ | せとけ 瀬戸家 | 未指定 | 北前船で財をなした豪商・瀬戸家の邸宅。 | 石川県小松市 |
| 24-⑤ | こめたに きっしょう 旧米谷銀行 (吉祥 庵) | 未指定 | 北前船で財をなした廻船問屋・米谷家が明治24年に創業し、安宅の経済繁栄を支えた旧銀行 (現・北國銀行) 社屋。 | 石川県小松市 |
| 24-⑥ | こうど 河道跡 | 未指定 | 北前船からの荷物運搬のために、河岸の舟着場から廻船問屋に敷設された道跡。 | 石川県小松市 |
| 24-⑦ | 安宅住吉神社船絵馬 | 未指定 | 大阪などの北前船船主たちが航海安全を祈願して奉納した船絵馬。 | 石川県小松市 |
| 24-⑧ | きしゅうさい 起舟祭 | 未指定 | 北前船の船出祝いを起源とし、北前船の船乗りから奉納された大盃 <small>おおさかずき</small> (天保期奉納) を使用した祭礼。 | 石川県小松市 |
| 24-⑨ | 安宅まつり | 未指定 | 北前船で伝播された「帆柱おこし」に起源をもち、曳テンマ (曳伝馬船) 行事を行う祭礼。 | 石川県小松市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---------------------------|---------------------|--|--------------|
| 25-① | 旧岸名家住宅 | 国登録有形 (建造物) | 北前船で財をなした材木商・新保屋惣助 (岸名家) の住宅。 | 福井県坂井市 |
| 25-② | うおしろう 魚志楼 (松崎家住宅) | 国登録有形 (建造物) | 北前船の船主や、商人が利用した花街にある 料理屋。 | 福井県坂井市 |
| 25-③ | たきだんじ 瀧谷寺 | 国重文 (建造物) | 北前船船主を多く輩出した新保地区の有力 者が北前船交易で得た財をもとに寄進した 建造物群。 | 福井県坂井市 |
| 25-④ | みくにじんじゃずいしんもん 三國神社隨身門 | 県有形 (建造物) | 三国湊が北前船で最盛期を迎えた江戸末期 から明治初期にかけ、有力な北前船船主でも あった町衆が寄進した楼門。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑤ | しんぼ 新保春日神社 | 県有形 市有形 (建造物) | 北前船の航海安全を祈願した本殿と北前船 船主らが奉納した石造物。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑥ | おおみなと 大湊神社 | 一部県有形 (建造物) | 神社がある雄島は神宿る島として北前船主 から崇敬され、古来より船乗りの信仰が篤い 神社。方角石がある。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑦ | 三国港 (旧阪井港) とついでい 突堤 | 国重文 (建造物) | 北前船の出入りの妨げを改善するため、九頭 竜川河口に築造された西洋式突堤。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑧ | ひよりやま 日和山 | 未指定 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和を見た 場所。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑨ | 北前船古文書群 | 一部市有形 (古文書) | 北前船で財をなした豪商や北前船の船主家 に伝えられた廻船業に関する古文書群。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑩ | 北前船船絵馬群 | 未指定 | 北前船の船主らが海上安全を祈願し、自船を 描き、神社に奉納した絵馬。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑪ | 三国浦絵図 | 未指定 | 北前船により、繁栄した三国湊の様子がわか る絵図。 | 福井県坂井市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---------------------|-------------------------|--|--------------|
| 25-⑫ | 越前三国湊風景之図 | 未指定 | 北前船により繁栄した三国湊の様子が書かれた絵図。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑬ | 三国仏壇 | 未指定 | 三国湊の工芸品で、北前船により船主集落の加賀橋立などに運ばれた。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑭ | 三国箆箭 (船箆箭) | 未指定 | 江戸時代から明治時代にかけて、三国で作られ、北前船の航海時に使用された必需品。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑮ | 笏谷石 関連古文書群 | 未指定 | 石を扱っていた廻船問屋に伝わる北前船で流通した笏谷石に関する古文書群。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑯ | 三国神社例大祭 (三国祭) と山車屋台 | 県無形民俗 一部市有形 (工芸品) | 北前船交易により繁栄した三国湊の有力な北前船船主でもあった町衆が山車人形や舟神輿などを奉納した祭り。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑰ | なんぼや踊り唄 | 県無形民俗 | 北前船の船乗りによって、南部地方から伝わった唄。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑱ | いざぎ | 市無形民俗 | 北前船船頭・水主の祝い唄で、起舟の船祝いの席で唄われた。 | 福井県坂井市 |
| 25-⑲ | 三国節 | 市無形民俗 | 北前船の船頭の船唄として発祥したとも言われる三国の座敷歌。 | 福井県坂井市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---------------------------------|----------------|--|-----------------|
| 26-① | 古河屋別邸・庭園 | 県有形 (建造物) | 北前船で財をなした廻船問屋・古河屋の別邸で、小浜藩主酒井家も愛した庭がある。 | 福井県小浜市 |
| 26-② | <small>すいげつ</small> 旧料亭酔月 | 未指定 (重伝建地区) | 北前船の船主や、商人たちが利用した茶屋町にある明治時代の料亭。 | 福井県小浜市 |
| 26-③ | <small>ほうとうろう</small> 旧料亭蓬嶋楼 | 未指定 (重伝建地区) | 北前船の船主や、商人たちが利用した茶屋町にある明治時代の料亭。 | 福井県小浜市 |
| 26-④ | <small>あさひざ</small> 旧旭座 | 市有形 (建造物) | 北前船の船主や商人たちが利用した明治時代の旧芝居小屋。 | 福井県小浜市 |
| 26-⑤ | 八幡神社奉納物 | 未指定 (重伝建地区) | 北前船の船主や商人が航海の安全を祈願して寄進した灯籠・玉垣・船模型 | 福井県小浜市 |
| 26-⑥ | 広嶺神社奉納物 | 未指定 | 北前船の船主や商人が航海の安全を祈願して寄進した灯籠・玉垣・船模型 | 福井県小浜市 |
| 26-⑦ | 宗像神社奉納物 | 未指定 | 北前船の船主や商人が航海の安全を祈願して寄進した灯籠・玉垣・船模型 | 福井県小浜市 |
| 26-⑧ | 旧小浜港の町並み | 未指定 | 北前船によって繁栄した旧小浜港の町並み | 福井県小浜市 |
| 26-⑨ | 若狭瓦だるま窯 | 未指定 | 良質な特産品かつ船舶のバラストとして北前船により北国に運ばれた若狭瓦の窯跡。 | 福井県小浜市 |
| 26-⑩ | 奉納船と神体船 | 市有形民俗 | 北前船の船主が、各神社に航海安全を願って奉納した船舶模型。 | 福井県小浜市 |
| 26-⑪ | 北前船古文書群 | 一部市有形 | 北前船船主や商人たちが遺した古文書群。 | 福井県小浜市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--------------------------------------|--------------------------------|---|--------------|
| 27-① | 旧三上家住宅 | 国重文 | 宮津藩を代表する豪商で北前船で財をなした「元結屋」三上家の邸宅。 | 京都府宮津市 |
| 27-② | 日吉神社 | 本殿：府指文有形（建造物） 拝殿：府登録有形（建造物） | 北前船で財をなした「袋屋」田中勘兵衛や、「大津屋」山本善次が船祈禱をした神社。 | 京都府宮津市 |
| 27-③ | <small>わきのみやじんじゃ</small> 和貴宮神社の玉垣 | 未指定 | <small>せにやごへえ</small> 北前船主「銭屋五兵衛」などの名前が記された玉垣が奉納された神社。 | 京都府宮津市 |
| 27-④ | <small>ゆらこんびらじんじゃ</small> 由良金毘羅神社 | 未指定 | 北前船の船頭を多く出した由良地区の船頭衆の信仰を集め、船絵馬が奉納された神社。 | 京都府宮津市 |
| 27-⑤ | <small>しんはま</small> 新浜の町並み（花街） | 未指定 | 北前船の寄港地として繁栄した宮津港の花街。 | 京都府宮津市 |
| 27-⑥ | 由良の船絵馬群 | 府登録 (有形民俗) | 北前船の船頭たちにより、由良の金毘羅神社、 <small>てるくにじんじゃ たまつかさじんじゃ</small> 照国神社、玉司神社に奉納された船絵馬。 | 京都府宮津市 |
| 27-⑦ | 三上家文書 | 府指定 (古文書) | 北前船で財をなした「元結屋」三上家の古文書群。廻船業に関連する史料を含む。 | 京都府宮津市 |
| 27-⑧ | 加藤家文書 | 未指定 | 北前船の船頭・加藤長助の航海日記や大福帳。 | 京都府宮津市 |
| 27-⑨ | 宮津おどり | 未指定 | 花街・新浜で歌われた「宮津節」や「あいやえ踊り」「松坂踊り」で構成。「あいやえ踊り」はハイヤ節が起源とされ北前船によりもたらされた芸能。 | 京都府宮津市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--|-----------------------------------|--|--------------|
| 28-① | <small>すみよしたいしや</small> 住吉大社 | 国宝 (建造物) 国重文 (建造物) など | 大坂に到着した北前船の船頭たちが参詣した神社。 | 大阪府大阪市 |
| 28-② | <small>すみよしたいしや いしどう</small> 住吉大社の石灯 <small>ろうぐん</small> 籠群 | 未指定 | 住吉大社の境内に立ち並ぶ 600 基あまりの石灯籠。北前船ゆかりの廻船業者が奉納したものも多い。 | 大阪府大阪市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ(※3) | 文化財の所在地(※4) |
|------|---|----------------|---|-------------|
| 29-① | こうべだいがくかいじはくぶつかん 神戸大学海事博物館 きたまえふねしゅうぞうしりょう 北前船収蔵資料 | 未指定 | 北前船の和船模型をはじめ、和船の部分実物、船大工の板図や大工道具類、航路図や海路図屏風、絵馬など。 | 兵庫県神戸市 |
| 29-② | みぬめ じんじゃ べんざいせん 敏馬神社「弁財船 えま 絵馬」 | 市指定有形 (民俗) | 北前船の船主らが航海安全を祈願して奉納した。 | 兵庫県神戸市 |
| 29-③ | こうべかいようはくぶつかん 神戸海洋博物館 きたまえふねしゅうぞうしりょう 北前船収蔵資料 | 未指定 | 北前船のイカリや船筆筒、ハカリ、筆箱など。 | 兵庫県神戸市 |
| 29-④ | たかだやかへえけんじょう 高田屋嘉兵衛 献上 どうろう 灯籠 | 未指定 | 北前船で財をなした高田屋嘉兵衛が海上交通安全を祈って献上した灯籠。 | 兵庫県神戸市 |
| 29-⑤ | くらくまつ えもん はか 苦楽松右衛門の墓 | 未指定 | 北前船の船主であり、帆布の製造法を発明した工楽松右衛門の墓。 | 兵庫県神戸市 |
| 29-⑥ | たかだやかへえほんてん 高田屋嘉兵衛本店 あとち 跡地 | 未指定 | 北前船で財をなした高田屋が商売の拠点をおいた店舗跡。 | 兵庫県神戸市 |
| 29-⑦ | まいこえんめいじぞう 舞子延命地藏 (たたき地藏) | 未指定 | 北前船で財をなした北風荘右衛門などが航海の安全を祈願して造営した地藏。 | 兵庫県神戸市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ(※3) | 文化財の所在地(※4) |
|------|--|----------------|--|-------------|
| 30-① | くらくまつえもんきゅうたく 工楽松右衛門 旧宅 | 市史跡 | 北前船船主であり、帆布の製造法を発明した工楽松右衛門の旧宅。 | 兵庫県高砂市 |
| 30-② | たかさごほりかわいせき 高砂堀川遺跡 | 未指定 | 北前船が寄港した高砂港の物流をになった堀川遺構。 | 兵庫県高砂市 |
| 30-③ | たかさごちくれきしてきけいかん 高砂地区歴史的景観 けいせいちく 形成地区 | 未指定 | 江戸時代の町割りに町屋・社寺・近代建築等が建ちならぶ。北前船も寄港した港町。 | 兵庫県高砂市 |
| 30-④ | じょうやとう 常夜灯(高砂神社) | 未指定 | 北前船も寄港した高砂港の高砂神社にある常夜灯。 | 兵庫県高砂市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--|----------------|--|--------------|
| 31-① | ひよりやま 日和山 | 未指定 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和を見た場所。常夜灯の一部が現存する。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-② | いよなが じんじゃ 為世永神社 | 未指定 | 北前船の船主や船乗りたちが航海の安全を祈願した神社。全国の船主が寄進した玉垣、灯籠がある。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-③ | しょくさんりゅうまんじ 諸谷山龍満寺 | 未指定 | 諸寄港沖で難波した北前船の乗組員たちを弔った寺院。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-④ | ひがしふじたけ おもや 東藤田家母屋 | 未指定 | 北前船で財をなした廻船問屋・藤田家の邸宅。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-⑤ | ちゅうふじたけ おもや 中藤田家母屋 | 未指定 | 北前船で財をなした廻船問屋・藤田家の邸宅。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-⑥ | みちもりけ おもや 道盛家母屋 | 未指定 | 北前船で財をなした廻船問屋・西川家の邸宅。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-⑦ | きたまえぶねけいりゅうくわいと 北前船係留杭跡 | 未指定 | 北前船が安全に入港・出港する際に利用した杭の跡。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-⑧ | いよなが じんじゃ れいさい 為世永神社例祭 ぎおん まつり・きりん ししまい (祇園祭・麒麟獅子舞) | 町無形 (民俗芸能) | 北前船で財をなした廻船問屋たちが財政支援し、現代まで伝えられている京都祇園祭に由来する祭礼。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-⑨ | いよなが じんじゃ ふなえま 為世永神社船絵馬 | 町有形 (絵画) | 北前船の船主や船乗りが航海安全を祈願して奉納した。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-⑩ | きたまえぶねこう ろず 北前船航路図 | 町有形 (絵画) | 北前船の船頭をしていた日浦家に伝わる航路図。 | 兵庫県 新温泉町 |
| 31-⑪ | きたまえぶねせんめいがく 北前船船名額 | 町有形 (工芸) | 廻船問屋をしていた石塚家の北前船に掲げられていた船名や祝語を記した額。 | 兵庫県 新温泉町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|------------------------|----------------|--|--------------|
| 32-① | さこし 坂越の町並み | 未指定 | 北前船により繁栄した坂越港周辺の古い町並み。 | 兵庫県赤穂市 |
| 32-② | きゆうさこしうらかいしよ 旧坂越浦会所 | 市有形 (建造物) | 北前船寄港地・坂越浦の船舶管理を行っていた会所。 | 兵庫県赤穂市 |
| 32-③ | おおさけ 大避神社奉納物 | 未指定 | 廻船業者が航海安全を祈願して奉納した船絵馬・石造物(灯籠・鳥居など)等。 | 兵庫県赤穂市 |
| 32-④ | くろさきぼしよ 黒崎墓所 | 県史跡 | 航海中に死亡した人を埋葬した場所で、出羽・越後・能登など北前船に関連する人物が確認できる。 | 兵庫県赤穂市 |
| 32-⑤ | いきしま 生島 | 未指定 | 坂越湾に浮かぶ小島で、寄港した北前船の廻船が風よけとして島影を利用。 | 兵庫県赤穂市 |
| 32-⑥ | ふなちんざんじょうほう 船賃銀定法 | 市有形 (古文書類) | 坂越を起点に全国 72 港までの船衆賃銀が板に朱漆書きされたもので、廻漕先には、北前船の活動範囲が記されている。 | 兵庫県赤穂市 |
| 32-⑦ | さこし ふなまつり 坂越の船祭 | 国無形民俗 | かつては廻船の水主達が船団を曳航する權伝馬の漕ぎ手を務めるなど、近世廻船業の繁栄とともに伝承されてきた。 | 兵庫県赤穂市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--------------------------------|----------------|---|--------------|
| 33-① | つし はちまんじんじゃほうのうぶつ 都志八幡神社奉納物 | 未指定 | 北前船の船乗りに崇拜され、石灯籠が奉納される。また、高田屋嘉兵衛がロシアに捕えられた際、無事を祈願して寄進された隨身門がある。 | 兵庫県洲本市 |
| 33-② | 高田屋嘉兵衛邸宅跡 | 未指定 | 北前船で財をなした豪商高田屋嘉兵衛の邸宅跡。 | 兵庫県洲本市 |
| 33-③ | つし 都志の町並み | 未指定 | 北前船主たちが軒を連ねた港町に、江戸時代の地割りを伝える細い路地が残る。 | 兵庫県洲本市 |
| 33-④ | 高田屋関連資料群 | 未指定 | 北前船主・高田屋の北前船に関連する資料群。 | 兵庫県洲本市 |
| 33-⑤ | つし はちまんじんじゃおんぶなうた 都志八幡神社御船歌 | 未指定 | 北前船の船乗りに崇拜された都志八幡神社で奉納される船歌。 | 兵庫県洲本市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--|----------------|---|--------------|
| 34-① | かろ 賀露神社 | 未指定 | 北前船船主が集住する賀露に鎮座する神社。 尾道石工の御神灯や船絵馬・船模型、錨などが奉納されている。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-② | いんしゅうたかくさぐん かろ みなと 因州高草郡加路湊 えず 絵図 | 未指定 | 北前船等の大型船が停泊していたことを示す、鳥取城下の玄関口であった賀露港の江戸時代末期の絵図。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-③ | 賀露神社春季祭礼行事 | 県無形民俗 | 北前船を1/5で模した二隻の屋台(天保4年)を含む、賀露神社の2年に一度の大祭。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-④ | かみこうじ 上小路神社 | 未指定 | 日和見山にある神社。尾道石工製の鳥居の部材が残されている。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-⑤ | 賀露港の町割り | 未指定 | 北前船船主が集住する港町。小路のほとんどが海に向かう町割りがよく残されている。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-⑥ | とりがしま 鳥ヶ島 | 未指定 | 賀露港に出入りした北前船の係留地。物資の揚げ降ろしをした場所。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-⑦ | け たぐん あしざき なつ どもり 気多郡芦崎夏泊 りょううらみなと えず 両浦湊絵図 | 未指定 | 北前船で繁栄した芦崎(現・鳥取市青谷町)を描いた江戸時代の絵図。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-⑧ | みなと 湊神社の奉納物 | 未指定 | 北前船船主が集住する芦崎に鎮座する神社。 常夜灯、狛犬、舟形の神輿が残されている。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-⑨ | 芦崎の町並み | 未指定 | 八軒屋と呼ばれた北前船船主が軒を連ねていた港町。船主集落の町割りを良く残している。 | 鳥取県鳥取市 |
| 34-⑩ | つだ ろじ 津出し路地 | 未指定 | 北前船から荷揚げされた、あるいは北前船に搬入される物資を運んだ通路。 | 鳥取県鳥取市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--|----------------|---|--------------|
| 35-① | とのうら 外ノ浦の町並み | 未指定 | 北前船の風待ち港。深い入り江に沿って船主集落が展開していた。 | 島根県浜田市 |
| 35-② | ひよりやまほうがくいし 日和山方角石 | 市史跡 | 北前船の船乗りたちが出港前に日和山で風向きや潮の流れを確認した方角石。 | 島根県浜田市 |
| 35-③ | とうがねうらよりながはまうらにいたるかいがんえず 自唐鐘浦至長浜浦海岸絵図 | 市有形 (古文書) | 廻船問屋・米屋が、出入りする北前船や停泊場所を描かせた絵図。 | 島根県浜田市 |
| 35-④ | しよこくおんきやくせんちよう 諸国御客船帳 | 市有形 (古文書) | 港に出入りした北前船を国別、地域別に整理し、船型(彩色)や積荷・揚荷などを記した顧客名簿。 | 島根県浜田市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|----------------------------------|----------------|--|--------------|
| 36-① | しもついで 下津井町並み保存地区 | 未指定 | 北前船による綿花、ニシン粕の取引で繁栄した港町。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-② | おぎの 旧荻野家母屋・練蔵 (むかし下津井回船問屋) | 未指定 | 北前船で財を成した荻野家の邸宅。現在は、北前船に関する資料を展示している。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-③ | しもついでぶし 下津井節 | 未指定 | 港町下津井に伝わる岡山県を代表する民謡。北前船の船頭達によって広まり唄い継がれてきた。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-④ | ぎおん 祇園神社の奉納物 | 未指定 | 北前船の商人たちが寄進した玉垣。下津井港を見下ろす岬の上に位置する。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-⑤ | ぎおんもんじょ 下津井祇園文書 | 市有形 (古文書) | 北前船の寄港地として賑わった商港の繁栄ぶりを示す文書。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-⑥ | のざき 旧野崎家住宅 | 国重文 (建造物) | 「塩田王」と呼ばれた北前船船主の野崎武左衛門の邸宅。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-⑦ | きゅうのざきはまとうみょうだい 旧野崎浜灯明台 | 市指定 | 野崎浜に出入りする北前船の安全を守るための灯台。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-⑧ | 玉島町並み保存地区 | 未指定 | 北前船と高瀬舟の水運により、備中綿を売買する拠点となり、「西の浪速」と呼ばれるほど繁栄した港町。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-⑨ | ゆのき 旧柚木家住宅 さいそうてい (西爽亭) | 国登録有形 (建造物) | 北前船船主であった柚木家の邸宅。北前船に関する文書が残り、往時の港町の繁栄を知ることができる。 | 岡山県倉敷市 |
| 36-⑩ | はぐる 羽黒神社の奉納物 | 未指定 | 北前船の商人たちが航海の安全を祈願して奉納した船絵馬や玉垣。 | 岡山県倉敷市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|-----------------------------|----------------|---|--------------|
| 37-① | 港町尾道の町並み | 未指定 | 北前船の寄港地として繁栄した瀬戸内海最大級の港町。北前船の寄港とともに、港の埋立等が行われ、拡大した。 | 広島県尾道市 |
| 37-② | 浄土寺 | 国宝他 | 北前船等の商人からの信仰を集めた寺院。 じょうやとう きたまえぶね えま 常夜燈や北前船絵馬、港町の繁栄を表す尾道絵屏風が残っている。 | 広島県尾道市 |
| 37-③ | 住吉神社(尾道)の奉納物 | 未指定 | 北前船の商人たちが寄進した玉垣や常夜燈。昆布などの初セリや住吉祭、尾道みなと祭の会場ともなる。 | 広島県尾道市 |
| 37-④ | いづくしまじんじゃ 巖島神社の玉乗り 狛犬 | 未指定 | 北前船の底荷として、寄港地へ運ばれた尾道 <small>おのみち</small> いしく 石工製の花崗岩の石造物。玉乗り狛犬は、日本海側の寄港地にも点在する。 | 広島県尾道市 |
| 37-⑤ | おのみちうら えびょうぶ 尾道浦絵屏風 | 未指定 | 北前船が寄港し、繁栄した江戸時代の尾道浦と尾道水道に船が停泊する様子が描かれた絵図。 | 広島県尾道市 |
| 37-⑥ | せとだ 港町瀬戸田の町並み | 未指定 | 沖乗り航路の北前船が寄港した港町。廻船業 <small>ほりうちけしおぐら</small> で繁栄した堀内家塩蔵等が残り、港町の風情をみることができる。 | 広島県尾道市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|----------------------------|----------------|---|--------------|
| 38-① | みたらい 呉市豊町御手洗伝統的建造物群保存地区 | 国重伝建 | 北前船も往来した風待ち・潮待ちの港町。商家や蔵などが建ち並び小路のほとんどが海に向かう特徴的な町並み。 | 広島県呉市 |
| 38-② | わかえびすや 若胡子屋跡 | 県史跡 | 北前船船主や商人たちが利用した茶屋。花街の隆盛を示す豪壮な建物。 | 広島県呉市 |
| 38-③ | 住吉神社 | 県重文 (建造物) | 北前船の商人たちが信仰した神社。境内地には北前船の船主や問屋らが寄進した玉垣が見られる。 | 広島県呉市 |
| 38-④ | えびす 恵美須神社 | 県重文 (建造物) | 北前船を迎えるように海に向けて造られた鳥居や北前船の廻船問屋が寄進した灯籠が見られる。 | 広島県呉市 |
| 38-⑤ | ちさごはと たかどうろう 千砂子波止と高燈籠 | 未指定 | 北前船の港町としての発展を支えた全長 65 間 おおほと (約 120m) の大波止。広島藩が御手洗の港を拡張するために築造した。 | 広島県呉市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--|----------------|--|--------------|
| 39-① | 加茂港周辺の町並み | 未指定 (文化的景観) | 北前船で栄えた当時の町割りがそのまま残っている加茂の町並み。 | 山形県鶴岡市 |
| 39-② | <small>いしなざかけ</small> 石名坂家住宅・蔵 | 国登録有形 (建造物) | 北前船船主の家屋及び蔵。 | 山形県鶴岡市 |
| 39-③ | <small>じょうぜんじ</small> 浄禅寺の釣鐘 | 未指定 (工芸品) | 北前船で財をなした商人たちから寄進された釣鐘。坂越(現在の赤穂市)から北前船で運ばれたもの。 | 山形県鶴岡市 |
| 39-④ | <small>ぜんぼうじ ごひゃくらんど</small> 善寶寺五百羅漢堂 | 国登録有形 (建造物) | 北前船で財をなした商人たちの寄進によって建てられたお堂。安置されている 531 体の仏像も同じく寄進により作られた。 | 山形県鶴岡市 |
| 39-⑤ | 致道博物館所蔵の 北前船関連資料群 | 未指定 (歴史資料) | 北前船船主により奉納された船舶模型や船絵馬、四爪錨、出船手形、船鑑札、船箆等 | 山形県鶴岡市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---------------------|---------------------|---|--------------|
| 40-① | つまいり まちなみ 妻入りの街並 | 未指定 (伝統的建造物群) | 北前船の寄港地、佐渡の金銀荷揚地として繁栄した出雲崎の町並み。 | 新潟県 出雲崎町 |
| 40-② | きゅうとまりや 旧泊屋 | 未指定 (建造物) | 北前船で財をなした廻船問屋・泊屋佐野家の邸宅。船着き場や蔵などが現存する。 | 新潟県 出雲崎町 |
| 40-③ | ふな えまぐん 船絵馬群 | 町有形民俗 一部未指定 (民俗) | 北前船の船主らが航海の安全を祈願し、奉納した船絵馬。 | 新潟県 出雲崎町 |
| 40-④ | ともはた 艦旗 | 未指定 (歴史資料) | 廻船問屋・八木家に伝わる艦旗。 | 新潟県 出雲崎町 |
| 40-⑤ | 天領の里時代館 北前船収蔵資料 | 未指定 (歴史資料) | 豪商・敦賀屋、熊木屋の文書の他、船模型、船鑑札、船仏壇、四爪錨など北前船関連資料が多数収蔵されている。 | 新潟県 出雲崎町 |
| 40-⑥ | 出雲崎おけさ | 町無形民俗 | 既存のおけさと北前船により伝えられた九州牛深のハイヤ節とが融合した民謡。 | 新潟県 出雲崎町 |
| 40-⑦ | お船歌 | 町無形民俗 | 北前船を新造した際など、船祝いの席などで唄われた民謡。 | 新潟県 出雲崎町 |
| 40-⑧ | 舟つなぎ石 | 未指定 (史跡) | 北前船が係留するときに船のもやいを繋いだ石。梵杭とも呼ばれている。 | 新潟県 出雲崎町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|-------------------------------------|-----------------------|---|--------------|
| 41-① | 銭屋五兵衛家 ねんねんどめつけたりとめちょう 年々留附留帳 | 県指定 (古文書) | 北前船で財をなした豪商・銭屋家の家訓や盛時の動向を伝える、五兵衛肉筆の日記。 | 石川県金沢市 |
| 41-② | 専長寺 松帆樹 しょうほんしゃ | 市指定 (建造物) | 北前船で財をなした豪商・銭屋五兵衛隠居所の茶室。北前船で運ばれた仏具や庭石が残る。 | 石川県金沢市 |
| 41-③ | 中山家関係資料 | 県指定 (歴史資料) | 北前船により繁栄した宮腰の歴史を顕す、町の年寄役家に伝わる資料。 | 石川県金沢市 |
| 41-④ | 観田家住宅・主屋・ 西塀・西蔵 | 国登録 (建造物) | 北前船で財をなした廻船問屋・湊屋左太郎の住宅。 | 石川県金沢市 |
| 41-⑤ | かないわ 金石こまちなみ 保存区域 | 市指定 (金沢市こまちなみ保存条例) | 北前船により繁栄した宮腰の古い町並み。町家や廻船問屋が往時の風情を醸す。 | 石川県金沢市 |
| 41-⑥ | 大野湊神社関係資料 (大絵馬) | 市指定 (歴史資料) | 北前船により繁栄した宮腰が描かれた巨大な絵馬。 | 石川県金沢市 |
| 41-⑦ | 本龍寺 鐘楼 | 市指定 (建造物) | 北前船船主が寄進した鐘楼。 境内には銭屋五兵衛の墓も静在。 | 石川県金沢市 |
| 41-⑧ | あわがさきはちまんじんじや 栗崎八幡神社 奉納絵馬額面 | 市指定 (有形民俗) | 北前船で財をなした豪商・木谷藤右衛門らが寄進した絵馬群。 | 石川県金沢市 |
| 41-⑨ | 紙本著色 れんこしんけいのず 蓮湖真景之図 | 市指定 (美術工芸品) | 大野川の東西の岸を描いた2巻計33尺の絵巻物。北前船船主たちの家々が描かれている。 | 石川県金沢市 |
| 41-⑩ | 大野こまちなみ 保存区域 | 市指定 (金沢市こまちなみ保存条例) | 北前船により繁栄した大野の古い町並み。 北前船船主たちの家々が並ぶ。 | 石川県金沢市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---|------------------------|--|--------------|
| 42-① | はまのみやてんまぐうの 浜の宮天満宮の しんぎゅう 神牛 | 未指定 (有形・彫刻) | 越前や加賀の北前船船主が奉納した牛の石像。 | 兵庫県姫路市 |
| 42-② | たんぼ 漕保 | 未指定 (記念物・遺跡) | 北前船の寄港が容易となるよう干鰯問屋 ほしか 藤田佑右衛門が築造した船繫場。 ふじたゆうえもん | 兵庫県姫路市 |
| 42-③ | なかしまけじゅうたく 中島家住宅 | 未指定 (姫路市都市景観重要建築物等) | 北前船で財をなした廻船問屋・中島家の邸宅。 | 兵庫県姫路市 |
| 42-④ | しょうぼうじ からど 正法寺の唐戸 | 未指定 (有形・歴史資料) | 播磨の古手商奈良屋と北前船による取引を頻繁にしていた豪商・本間家が寄進した唐戸。 | 兵庫県姫路市 |
| 42-⑤ | くしょごりょうてんじんしゃ 九所御霊天神社の たまがき 玉垣 | 未指定 (記念物・遺跡) | 北前船の商人たちが航海の安全を祈願して奉納した玉垣。奥羽地方の商人「米竹清右衛門」などの名前がある。 | 兵庫県姫路市 |
| 42-⑥ | 北前船古文書群 | 未指定 (有形・古文書) | 中島家等の北前船で財をなした豪商に伝えられた廻船業等に関する古文書群。 | 兵庫県姫路市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|--------------------|----------------------|--|--------------|
| 43-① | むろつ 室津の町並み | 未指定 (伝統的建造物 群) | 北前船で栄えた当時の様子を伝える室津の町並み。 | 兵庫県 たつの市 |
| 43-② | むろつかいえきかん 室津海駅館 | 市有形(建造物) | 北前船で財をなした廻船問屋・三木半四郎(嶋屋)の住宅。 | 兵庫県 たつの市 |
| 43-③ | 石仏 | 未指定 (有形文化財) | 北前船で財をなした廻船問屋・三木半四郎が古刹見性寺に奉納した西国三十三所霊場の石仏。 | 兵庫県 たつの市 |
| 43-④ | もやい石 | 未指定 (記念物) | 室津に入港した北前船が係留するときに船のもやいを繫いだ石。 | 兵庫県 たつの市 |
| 43-⑤ | ひよりやま 日和山 | 未指定 (記念物) | 北前船の船乗りたちが、出港前に日和を見た場所。 | 兵庫県 たつの市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---|---------------------------|---|--------------|
| 44-① | 旧塩田家土蔵 | 未指定 (建造物) | 北前船で財をなした廻船問屋・多度津七福神 <small>たばこや</small> 「塩田家(煙草屋)」が北前船の積み荷を集積した倉庫。 | 香川県 多度津町 |
| 44-② | <small>ごうだ</small> 合田家住宅 | 町有形 (建造物) | 北前船で財を成した廻船問屋・多度津七福神 <small>しまや</small> 「合田家(島屋)」の住宅。 | 香川県 多度津町 |
| 44-③ | <small>あさひや</small> 旧朝日屋旅館 (竹田家住宅) | 未指定 (建造物) | 北前船航路を利用して金毘羅参詣をした講が利用した宿泊施設。 | 香川県 多度津町 |
| 44-④ | <small>ことひら</small> 金刀比羅神社 <small>すが こんびら</small> (須賀の金毘羅さん) | 未指定 (建造物) | 北前船航路を利用した金毘羅参詣の起点となった神社の一つ。 | 香川県 多度津町 |
| 44-⑤ | 巖島神社 | 未指定 (建造物) | 北前船の航海安全を祈願するために設置された神社。 | 香川県 多度津町 |
| 44-⑥ | <small>しらひげ</small> 白鬚神社 | 未指定 (建造物) | 北前船航路を利用した金毘羅参詣の起点となった神社の一つ。 | 香川県 多度津町 |
| 44-⑦ | 恵比須神社 | 未指定 (建造物) | 北前船の商人たちが、航海の安全と商売繁盛を祈願して建立した神社。 | 香川県 多度津町 |
| 44-⑧ | <small>こんびらどりい</small> 金毘羅鳥居 | 町有形 (建造物) | 北前船航路によって栄えた金毘羅街道、一の鳥居。 | 香川県 多度津町 |
| 44-⑨ | <small>こんびらどうろう</small> 金毘羅燈籠群 | 一部町有形 (建造物) | 北前船航路によって栄えた金毘羅街道周辺に設置された常夜燈(22基)。 | 香川県 多度津町 |
| 44-⑩ | <small>たんぼ</small> 多度津湛甫 | 未指定 (建造物・土木遺産) | 北前船を停泊させるために整備された港湾施設。 | 香川県 多度津町 |
| 44-⑪ | 東浜・西浜・本通の町並み | 未指定 (伝統的建造物群) | 北前船によって繁栄した金毘羅街道沿いの町並み。 | 香川県 多度津町 |
| 44-⑫ | 多度津町立資料館 北前船関連資料群 | 県有形民俗 一部未指定(古文書・歴史資料等) | <small>ひゅうがや</small> 廻船業「日向屋」が奉納した弁才船模型の他、関連文書や往時の多度津の図絵など北前船関連資料が多数収蔵されている。 | 香川県 多度津町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|----------------------------------|----------------|---|--------------|
| 45-① | 竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区 | 国重伝建地区 | 北前船の商人による塩の買い付けなどで繁栄した竹原の町並み。 | 広島県竹原市 |
| 45-② | 旧吉井家住宅 | 市重文 | 北前船の船乗りたちが宿泊した竹原一の塩問屋の邸宅。 | 広島県竹原市 |
| 45-③ | 常夜灯群 | 未指定 (建造物) | 北前船の入港の目印となった常夜灯。 | 広島県竹原市 |
| 45-④ | 市立竹原書院図書館資料群 | 未指定 (歴史資料) | 北前船の商人たちとの交易記録や塩の販売量等を記した古文書類。 | 広島県竹原市 |
| 45-⑤ | しほんちやくしよくたけはらえびょうぶ 紙本著色 竹原絵屏風 | 市重文 | 北前船の商人による塩の買い付けなどで繁栄した竹原の町並みを描いた絵屏風。繫留する北前船も描かれている。 | 広島県竹原市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---------------------|----------------|---|--------------|
| 46-① | ふじつか 藤塚神社 | 未指定 (建造物) | 北前船主等が信仰した神社。 | 石川県白山市 |
| 46-② | ふじつか 藤塚神社奉納物 | 未指定 (有形民俗) | 北前船主等が航行の安全等を祈願、奉納した奉納額や北前船の模型等。 | 石川県白山市 |
| 46-③ | ごんしゅ 御酒 | 市無形民俗 | 北前船主の起舟の行事等で歌われた歌。 | 石川県白山市 |
| 46-④ | おかえり祭り | 県無形民俗 | 藤塚神社の春季祭。御旅所には北前船主が寄進した神輿が鎮座し、北前船で各地に運ばれた美川仏壇の技術で作られた台車が練り歩く。 | 石川県白山市 |
| 46-⑤ | みかわぶつだん 美川仏壇 | 未指定 (工芸技術) | 北前船での航海に耐えるよう錆下地と堆黒の技法が用いられた仏壇。 | 石川県白山市 |
| 46-⑥ | ふぐの卵巣の糠漬 | 未指定 (無形民俗) | 北前船で運ばれてきた食材をもとに加工した発酵食品。江戸時代から伝わる珍味で猛毒の「ふぐの卵巣」を無毒化する。 | 石川県白山市 |
| 46-⑦ | 石川ルーツ交流館 北前船関係資料 | 一部市有形 (古文書) | 北前船主集落本吉町関連古文書群と北前船関係資料。 | 石川県白山市 |
| 46-⑧ | いまみなど 今湊神社 | 一部市有形 (建造物) | 北前船主等が信仰した神社。 | 石川県白山市 |
| 46-⑨ | くれたけ 呉竹文庫所蔵資料 | 一部市有形 (古文書) | 北前船主熊田家の収集資料及び北前船主集落である湊町に関連した古文書群。 | 石川県白山市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|----------------------------------|----------------|---|--------------|
| 47-① | きゅうふくらとうだい 旧福浦灯台 | 県有形 (史跡) | 北前船が目印にした、日本最古の木造灯台。 | 石川県志賀町 |
| 47-② | ひよりやま 日和山 | 県有形 (史跡) | 北前船の船乗りたちが、出向前に日和を見た場所。 | 石川県志賀町 |
| 47-③ | ほうがくいし せきぞうほう いばん 方角石 (石造方位盤) | 町有形 (建造物) | 北前船の船乗りたちが出向前に日和山で風向きや潮の流れを確認した方角石 | 石川県志賀町 |
| 47-④ | 北前船関連資料群 | 未指定 (歴史資料) | さどや 「佐渡屋客船帳」「腰巻地藏」「四爪錨」「極楽坂」 「金毘羅神社拝殿向拝の龍飾彫刻」など北前船 関連資料が現存する。 | 石川県志賀町 |
| 47-⑤ | ほうのうふな えまぐん 奉納船絵馬群 | 町有形 (絵画) | 北前船の船主らが航海の安全を祈願し、奉納した船絵馬。 | 石川県志賀町 |
| 47-⑥ | めぐり けいせんこう めぐり (繫船孔) | 町有形 (民俗) | 北前船が係留するとき船のもやいを繫いだ岩 (岩をくり抜いたもの)。 | 石川県志賀町 |
| 47-⑦ | ふくらまつ 福浦祭り | 町無形 (民俗) | 北前船の航海安全を祈った猿田彦神社の祭り。 かいじょうとぎよ 海上渡御及び仮装・手踊りは北前船で賑わった当時の名残りを強く残している。 | 石川県志賀町 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---|-----------------|--|-----------------|
| 48-① | めしの けいてたくあと 食野家邸宅跡 | 未指定 (埋蔵文化財) | 北前船で財をなした豪商・食野家の本宅跡。 屋敷跡、古絵図、井戸枠、松等が残る。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-② | くらどう いろは蔵通り | 未指定 (建造物) | 船主たちが海岸沿いに建てた蔵群。沖中土が 船待ち時に競った力石も残る。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-③ | さいほうじ 西法寺 | 未指定 (建造物) | 豪商・食野家が建立した浄土真宗の菩提寺。 船主専用の鼓楼門、奉納経典がある。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-④ | かすがじんじゃ 春日神社 | 未指定 (建造物) | 北前船の船主や商人が航海の安全を祈願して 奉納した灯籠や狛犬が残る神社。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑤ | みょうじょうじほんしやう 妙浄寺梵鐘 | 市有形 (工芸) | 豪商・唐金家 ^{からかね} が航海の安全を祈願して奉納し た鐘。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑥ | きゆうさのうら まちな 旧佐野浦の町並み | 一部市有形 (建造物) | 北前船の船主・商人により泉州一の賑わいを みせた旧佐野浦の町並み。商店街には食野家 家紋を屋号にした商店も残る。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑦ | の で ぼ ち 野出墓地 | 未指定・市有形 (彫刻) | 北前船で財をなした豪商・食野家や唐金家の 墓所、寄港の目印となった「野出の三昧松」 ^{の で さんまいまつ} が現存する。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑧ | めしの いったうしりやうぐん 食野一統資料群 | 未指定 (歴史資料) | 豪商・食野・唐金・矢倉家たち(食野一統) が遺した古文書群。歴史館いずみさの所蔵。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑨ | ぜんとくじせんしゆしりやうぐん 禅徳寺船主資料群 | 市指定 (歴史資料) | 豪商食野家が奉納した品々。仏像や船主の肖 像画等がある。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑩ | だいこ ふとん太鼓 | 未指定 (無形民俗) | 北前船により、東瀬戸内地方や淡路島よりも たらされた飾り山車。豊漁・安全祈願として 春日神社の夏祭りで使われる。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑪ | さ の さ の お ど 佐野くどき(佐野踊り) | 市指定 (無形民俗) | 江戸時代、食野家の庭先で紀州藩主に披露し たのが始まりの町場の口説節。船主「食野長 者」の出世歌が語り継がれている。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑫ | な か み じん じゃ ほうのうべんざい 奈加美神社の奉納弁財 船 | 未指定 (歴史資料) | 船主が中庄の奈加美神社に奉納した江戸期の 北前船模型。 | 大阪府泉佐野市 |
| 48-⑬ | とうみやうがだけ 燈明ヶ岳 いぬなきさんしつぼうりゆうじ (犬鳴山七宝瀧寺) | 府指定 (名勝) | 燈明ヶ岳は、大阪湾を航行する船が方向を見 立てる山であった。燈明ヶ岳を行場とする七 宝瀧寺は食野家の寄進した石塔等が残る。 | 大阪府泉佐野市 |

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|------|---------------------------------|----------------|--|-----------------|
| 49-① | おおたぶぎょこうげんろくぼうはてい 大多府漁港元禄防波堤 | 国登録有形 | 北前船をはじめ参勤交代の御座船や大型廻船が寄港する岡山藩公儀の港・大多府港の防波堤 | 岡山県備前市 |
| 49-② | とうろうどうせきるい 灯籠堂の石塁 | 市指定 (記念物) | 北前船をはじめ参勤交代の御座船や大型廻船が寄港する岡山藩公儀の港・大多府港への道しるべの灯籠堂の石塁 | 岡山県備前市 |
| 49-③ | おおいど 大井戸 | 市指定 (記念物) | 北前船をはじめ参勤交代の御座船や大型廻船が寄港する岡山藩公儀の港・大多府港にある飲料水提供用の井戸 | 岡山県備前市 |
| 49-④ | じんくろうけんしょうひ 甚九郎顕彰碑 | 市指定 (記念物) | 北前船で財をなした日生の廻船業者田淵屋末友甚九郎の碑 | 岡山県備前市 |
| 49-⑤ | 北前船の模型（備前市 加子浦歴史文化館） | 未指定 | 北前船やはしけの模型など | 岡山県備前市 |
| 49-⑥ | かたかみはっけい 片上八景 (ゑびすや荒木旅館) | 未指定 | 北前船が寄港し係留されている片上港近辺の様子を描いた絵図 | 岡山県備前市 |

構成文化財の写真一覧

1-① 函館山



1-④ 高田屋本店跡



1-② 箱館奉行所跡



1-⑤ 巖島神社



1-③ 高田屋敷跡



構成文化財の写真一覧

2-① 福山波止場



2-④ 松本家土蔵及び松本家資料



2-② 沖口役所跡



2-⑤ 福山城下町遺跡



2-③ 松前屏風



構成文化財の写真一覧

2-⑥ 龍雲院



2-⑨ 難船図絵馬



2-⑦ 松前藩主松前家墓所



2-⑩ 松前祇園ばやし



2-⑧ 松前沖揚げ音頭



構成文化財の写真一覧

3-① 日和山



3-③ 尾崎酒造酒蔵



3-② 城の下の荷揚げ場跡



3-④ 丸二塩屋資料



3-⑤ 鱒ヶ沢町絵図



構成文化財の写真一覧

3-⑥ 正調鱒ヶ沢甚句



3-⑨ 白八幡宮玉垣



3-⑦ 鱒ヶ沢白八幡宮の大祭行事



3-⑩ 白八幡宮御神灯



3-⑧ 白八幡宮絵馬群



3-⑪ 常灯碑



構成文化財の写真一覧

構成文化財の写真一覧

3-⑫ 願行寺



3-⑬ 来生寺



構成文化財の写真一覧

4-① 日和見山跡



4-④ 岩崎武甕槌神社船絵馬



4-② 円覚寺奉納海上信仰資料



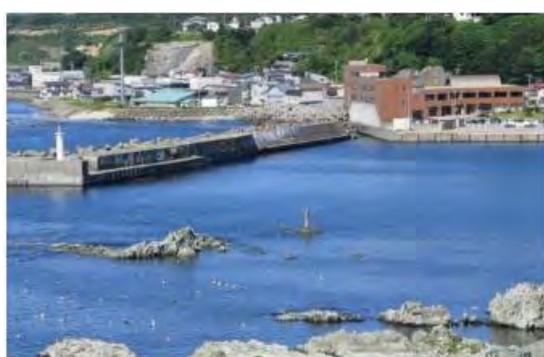
4-⑤ 春日神社「鮫漁絵額」



4-③ 円覚寺宝篋印塔



4-⑥ 港の一本杭



構成文化財の写真一覧

4-⑦ 岩崎武甕槌神社石鳥居



4-⑨ 鳥居崎



4-⑧ 行合崎

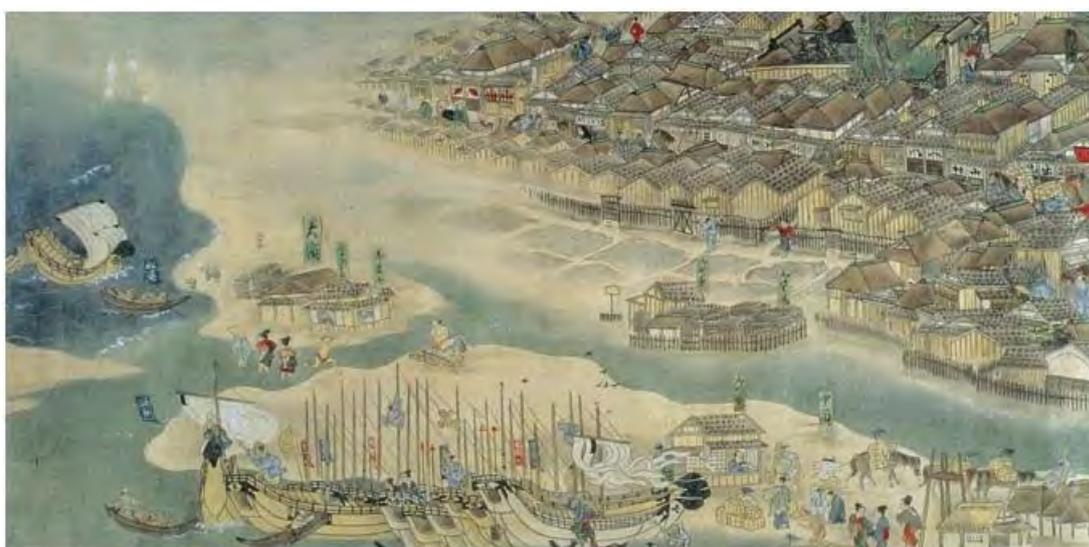


構成文化財の写真一覧

5-① 高清水公園の五輪塔



5-② 秋田街道絵巻



5-③ 秋田風俗絵巻



構成文化財の写真一覧

5-④ 金刀比羅神社狛犬



5-⑦ 大正寺おけさ



5-⑤ 寶塔寺石造り五重塔



5-⑧ 昆布の手すき加工技術



5-⑥ 土崎神明社祭の曳山行事



構成文化財の写真一覧

6-① 日和山公園



6-④ 山王くらぶ



6-② 旧鑑屋



6-⑤ 相馬屋主屋



6-③ 本間家本邸



6-⑥ 本間氏別邸庭園(鶴舞園)



構成文化財の写真一覧

6-⑦ 塞道絵幕 (大壽和里大祭事) - 酒井侯御安堵祝宴 -



6-⑧ 酒田山王祭祭礼用亀笠鉾



6-⑩ 雛めぐり



6-⑨ 酒田袖之浦・小屋之浜之図



6-⑪ 山居倉庫



構成文化財の写真一覧

7-① 日和山



7-④ 旧小澤家住宅



7-⑤ 日本舞踊市山流 (古町芸妓)



7-② 旧齋藤家別邸



7-⑥ 湊稻荷神社願懸け高麗犬



7-③ 燕喜館



7-⑦ 新潟まつり (湊祭・住吉祭)



構成文化財の写真一覧

7-⑧ 新潟奉行川村修就関係資料



7-⑪ 金刀比羅神社奉納模型和船



7-⑨ 大船絵馬



7-⑩ 金刀比羅神社難船彫刻絵馬



構成文化財の写真一覧

8-① 寺泊港の集落



8-③ 聖徳寺庭園



8-② 寺泊おけさ



8-④ 白山媛神社船絵馬



構成文化財の写真一覧

9-① 加賀市加賀橋立伝統的建造物群
保存地区



9-④ 忠谷家住宅



9-② 旧酒谷長兵衛家住宅



9-⑤ 三国仏壇（冬仏壇 夏仏壇）
附仏具類一式



9-③ 旧北前船主屋敷蔵六園（旧酒谷長一
郎家住宅）



9-⑥ 瀬越町白山神社所蔵船絵馬



構成文化財の写真一覧

9-⑦ 出水神社



9-⑨ 山中節



9-⑧ 福井別院 橋立支院



構成文化財の写真一覧

10-① 鯉蔵



10-④ 疋田舟川



10-② 洲崎の高燈籠



10-⑤ 昆布の手すき加工技術



10-③ 旧大和田銀行本店社屋



10-⑥ 船絵馬群

(八幡神社 北前船図絵馬ほか)



構成文化財の写真一覧

10-⑦常宮神社奉納物



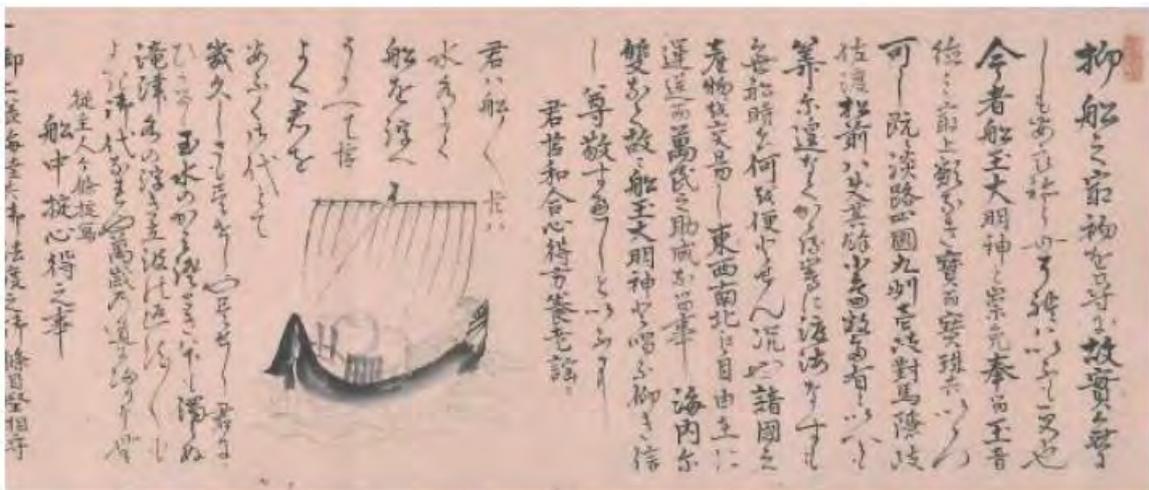
10-⑩氣比神宮例祭の山車



10-⑧氣比神宮大鳥居扁額



10-⑨船中掟心得書



構成文化財の写真一覧

11-① 右近家住宅



11-③ 中村家住宅



11-② 旧右近家住宅 西洋館



11-④ 船絵馬仁恵丸



構成文化財の写真一覧

12-① 日和山



12-④ 住吉神社奉納物 (第一鳥居ほか)



12-② 旧北浜地区倉庫群 (旧大家倉庫ほか)



12-⑤ 船絵馬群 (龍徳寺金比羅殿ほか)



12-③ 旧魁陽亭



12-⑥ 北前船関係古写真



構成文化財の写真一覧

12-⑦ 西川家文書



構成文化財の写真一覧

ながの
13-① 旧長野商店



あつた
13-④ 厚田神社船絵馬



かっほうきんだいてい
13-② 割烹金大亭



はちまん
13-⑤ 石狩八幡神社鳥居



こたん
13-③ 古潭神社御神輿



べんてんしゃこまいぬ
13-⑥ 石狩弁天社狛犬



構成文化財の写真一覧

- 13-⑦ しらとり 旧白鳥番屋
(石狩市はまます郷土資料館)



- 13-⑧ はまます おきあ 浜益沖揚げ音頭



構成文化財の写真一覧

14-① 浜町の常夜燈



14-④ 北前船関係資料群



14-② 末社金刀比羅宮本殿



14-⑤ 北前船船乗りの墓及び擬宝珠



14-③ 旧野村家住宅離れ（行在所）蔵付き



14-⑥ 北前船が運んだ石造物



構成文化財の写真一覧

14-⑦ のへじ祇園まつり



14-⑧ 河原決明の茶がゆ



構成文化財の写真一覧

15-① 象潟郷土資料館北前船関係資料
(紙本着色象潟図屏風)



15-② 由利南部海岸図



15-③ 沖の棒杭



15-④ 塩越湊周辺の船絵馬群



構成文化財の写真一覧

15-⑤ 金刀比羅神社のまげ絵馬



15-⑦ 飛良泉本舗



15-⑧ 高昌寺弁天丸



15-⑥ 日枝神社の山王鳥居と山王猿像



15-⑨ にかほ市内の方角石



構成文化財の写真一覧

16-① 田沼家土蔵



16-④ 海難慰霊碑



16-② 船鑑札



16-⑤ 双六の船絵馬



16-③ 真山神社五社殿



16-⑥ 船川節



構成文化財の写真一覧

16-⑦ 鈴木重孝白筆本「絹飾」



16-⑧ 碇



構成文化財の写真一覧

17-① 八幡神社御神燈



17-④ 恵比須神社船絵馬



17-② 日和山 (日和山方角石)



17-⑤ 能代舟唄



17-③ 光久寺 (挽き臼の墓)



17-⑥ 能代凧 (べらぼう凧)



構成文化財の写真一覧

18-① 古雪の町並み



18-④ 石脇湊の御番所跡 (大渡口御番所跡)



18-② 新山 (日和山)
(本荘漁港 (旧古雪湊) から見た新山)



18-⑤ 石脇絵図



18-③ 新山神社奉納物



18-⑥ 石脇の町並み (齋彌酒造店付近)
さいや



構成文化財の写真一覧

18-⑦ 稲荷神社



18-⑩ 松ヶ崎八幡神社石製狛犬



18-⑧ 石脇さんぶつ



18-⑪ 本荘郷土資料館資料群

(旧金比羅神社の鬼瓦及びへら書き部分)



18-⑨ 本荘八幡神社奉納物



18-⑫ 宮下神社の船絵馬 (市内最古)



構成文化財の写真一覧

19-① 清九郎家



19-④ 木崎神社 (本殿)



19-② 三角家



19-⑤ 舟つなぎ石



19-③ 宿根木白山神社 (石鳥居)



19-⑥ 念仏橋及び石橋



構成文化財の写真一覧

19-⑦ 小木湊古絵図



19-⑧ 佐渡の大神楽舞楽
(宿根木 ちとちんとん)



構成文化財の写真一覧

20-① 米山



20-④ 直江津の海上信仰資料 (船絵馬)



20-② 直江津の町並み



20-⑤ 北前船関連資料



20-③ 旧直江津銀行



構成文化財の写真一覧

20-⑥ 住吉神社奉納物



20-⑨ 直江津・高田祇園祭の御旅所行事と屋台巡行



20-⑦ 金刀比羅神社石灯籠



20-⑩ 米大舟



20-⑧ 八坂神社



20-⑪ 直江津舟方節



構成文化財の写真一覧

21-① 旧森家住宅



21-④ 岩瀬まだら



21-② 旧馬場家住宅



21-③ 西岩瀬諏訪社の大けやき



構成文化財の写真一覧

22-① 旧秋元家住宅



22-④ 伏木神社春季例大祭の祭礼行事



22-② 旧伏木側候所庁舎・測風塔



22-⑤ 伏木帆柱起し祝唄



22-③ 伏木神社



22-⑥ 勝興寺唐門



構成文化財の写真一覧

22-⑦ 吉久重要伝統的建造物群保存地区



22-⑧ 菅野家住宅



22-⑨ 高岡鋳物の製作用具及び製品



構成文化財の写真一覧

23-① 輪島市黒島伝統的建造物群保存地区



23-④ 北前船絵馬群



23-② 旧角海家住宅



23-⑤ イノウエ奉納額



23-③ 黒島天領祭



23-⑥ 住吉神社石造鳥居



構成文化財の写真一覧

23-⑦ 日和山の方角石



23-⑧ 能登のまだら



構成文化財の写真一覧

24-① 安宅住吉神社



24-③ 沖家



24-② 長沖 金剛



24-④ 瀬戸家



24-② 長沖 蔵



24-⑤ 旧米谷銀行 (吉祥庵)



構成文化財の写真一覧

24-⑥ 河道跡



24-⑧ 起舟祭



24-⑥ 河道跡



24-⑨ 安宅まつり



24-⑦ 安宅住吉神社船絵馬



構成文化財の写真一覧

25-① 旧岸名家住宅



25-④ 三國神社隨身門



25-② 魚志楼 (松崎家住宅)



25-⑤ 新保春日神社



25-③ 瀧谷寺



25-⑥ 大湊神社



構成文化財の写真一覧

25-⑦ 三国港（旧阪井港）突堤



25-⑩ 北前船船絵馬群



25-⑧ 日和山



25-⑪ 三国浦絵図



25-⑨ 北前船古文書群



25-⑫ 越前三国湊風景之図



構成文化財の写真一覧

25-⑬ 三国仏壇



25-⑯ 三国神社例大祭(三国祭)と山車屋台



25-⑭ 三国箆筒(船箆筒)



25-⑰ なんぼや踊り唄



25-⑮ 笏谷石関連古文書群



25-⑱ いざき



25-⑲ 三国節



構成文化財の写真一覧

26-① 古河屋別邸・庭園



26-④ 旧旭座



26-② 旧料亭酔月



26-⑤ 八幡神社



26-③ 旧料亭蓬鳴楼



26-⑥ 広嶺神社



構成文化財の写真一覧

26-⑦ 宗像神社



26-⑩ 奉納船と神体船



26-⑧ 旧小浜港の文化的景観



26-⑪ 北前船古文書群



26-⑨ 若狭瓦だるま窯



構成文化財の写真一覧

27-① 旧三上家住宅



27-② 日吉神社



27-④ 由良金毘羅神社



27-③ 和貴宮神社の玉垣



27-⑤ 新浜の町並み (花街)



構成文化財の写真一覧

27-⑥ 由良の船絵馬群



27-⑨ 宮津おどり



27-⑦ 三上家文書



27-⑧ 加藤家文書



構成文化財の写真一覧

28-① 住吉大社



28-② 住吉大社の石灯笼群



構成文化財の写真一覧

29-① 神戸大学海事博物館北前船収蔵資料



29-④ 高田屋嘉兵衛献上灯笼



29-② 敏馬神社「弁財船絵馬」



29-⑤ 苦楽松右衛門の墓



29-③ 神戸海洋博物館北前船収蔵資料



29-⑥ 高田屋嘉兵衛本店跡地



構成文化財の写真一覧

29-⑦ 舞子延命地藏



29-⑦ 舞子延命地藏玉垣



構成文化財の写真一覧

30-① 工楽松右衛門旧宅



30-④ 常夜灯 (高砂神社)



30-② 高砂堀川遺跡



30-③ 高砂地区歴史的景観形成地区



構成文化財の写真一覧

31-① 日和山



31-④ 東藤田家母屋



31-② 為世永神社



31-⑤ 中藤田家母屋



31-③ 諸谷山龍満寺



31-⑥ 道盛家母屋



構成文化財の写真一覧

31-⑦ 北前船係留杭跡



31-⑨ 為世永神社船絵馬



31-⑧ 為世永神社例祭



31-⑩ 北前船航路図



31-⑪ 北前船船名額



構成文化財の写真一覧

32-① 坂越の町並み



32-④ 黒崎墓所



32-② 旧坂越浦会所



32-⑤ 生島



32-③ 大避神社



32-⑥ 船賃銀定法



構成文化財の写真一覧

32-⑦ 坂越の船祭

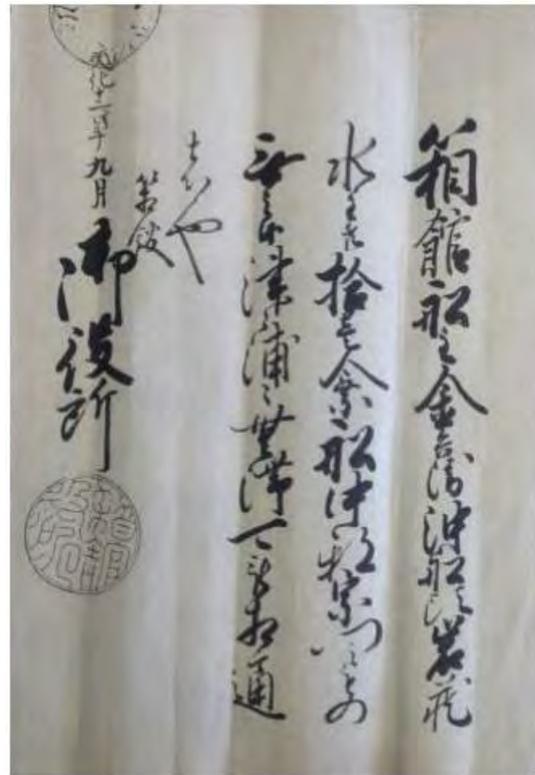


構成文化財の写真一覧

33-① 都志八幡神社奉納物



33-④ 高田屋関連資料群



33-② 高田屋嘉兵衛邸宅跡



33-③ 都志の町並み



33-⑤ 都志八幡神社御船歌



構成文化財の写真一覧

34-① 賀露神社

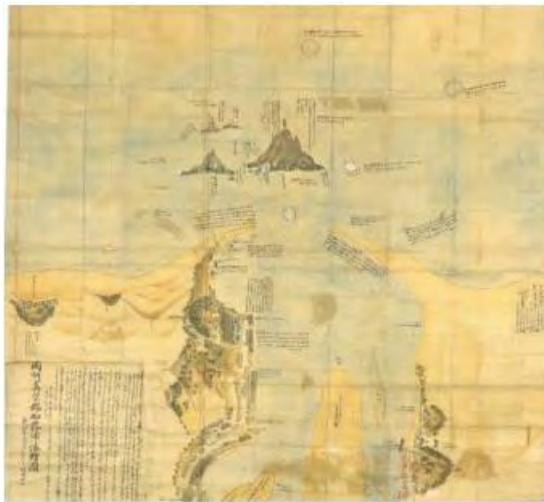


34-③-2 賀露神社春季祭礼行事



34-④ 上小路神社

34-② 因州高草郡加露港絵図



34-④ 上小路神社



34-③-1 賀露神社春季祭礼行事



34-⑤ 賀露港の町割り



構成文化財の写真一覧

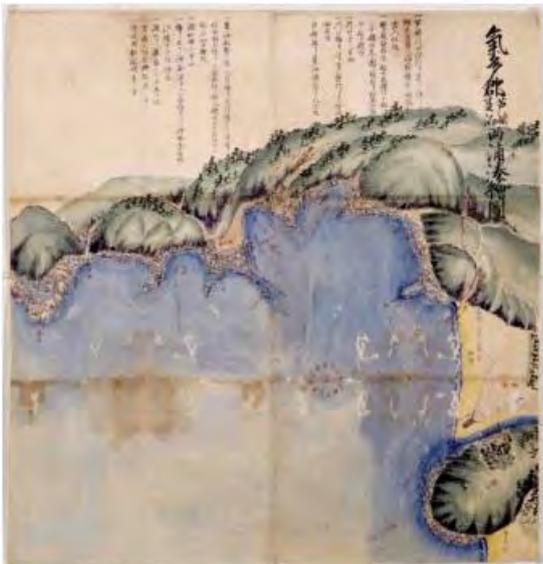
34-⑥ 鳥ヶ島



34-⑨ 芦崎の町並み



34-⑦ 鳥取県立博物館所蔵 気多郡芦崎夏泊両浦湊絵図



34-⑩ 津出し路地



34-⑧ 湊神社の奉納物



構成文化財の写真一覧

35-① 外ノ浦の町並み



35-④ 諸国御客船帳



35-② 日和山方角石



35-③ 自唐鐘浦至長浜浦海岸絵図



構成文化財の写真一覧

36-① 下津井町並み保存地区



36-④ 祇園神社の奉納物



36-② 旧荻野家母屋・練蔵
(むかし下津井回船問屋)



36-⑤ 下津井祇園文書



36-③ 下津井節



36-⑥ 旧野崎家住宅



構成文化財の写真一覧

36-⑦ 旧野崎浜灯明台



36-⑩ 羽黒神社の奉納物



36-⑧ 玉島町並み保存地区



36-⑨ 旧柚木家住宅 (西爽亭)



構成文化財の写真一覧

37-① 港町尾道の町並み



37-④ 厳島神社の玉乗り狛犬



37-② 浄土寺 (船絵馬)



37-⑤-1 尾道浦絵屏風



37-⑤-2 尾道浦絵屏風 (部分拡大)



37-③ 住吉神社 (尾道) の奉納物



37-⑥ 瀬戸田の町並み (堀内家塩蔵)



構成文化財の写真一覧

38-① 呉市豊町御手洗伝統的建造物群
保存地区



38-④ 恵美須神社



38-② 若胡子屋跡



38-⑤ 千砂子波止と高燈籠



38-③ 住吉神社



構成文化財の写真一覧

39-① 加茂港周辺の町並み



39-④ 善寶寺五百羅漢堂



39-② 石名坂家住宅母屋・蔵



39-⑤ 致道博物館所蔵の北前船関連資料群



39-③ 浄禅寺の釣鐘



構成文化財の写真一覧

40-① 妻入りの街並



40-④ 艦旗



40-② 旧泊屋



40-⑤ 天領の里時代館北前船収蔵資料



40 - ③ 船絵馬群



40-⑥ 出雲崎おけさ



構成文化財の写真一覧

40-⑦ お船歌



40-⑧ 舟つなぎ石



構成文化財の写真一覧

41-① 銭屋五兵衛家 年々留附留帳



41-④ 観田家住宅・主屋・西塀・西蔵



41-② 専長寺 松帆樹



41-⑤ 金石こまちなみ保存区域



41-③ 中山家関係資料



41-⑥ 大野湊神社関係資料 (大絵馬・部分)



構成文化財の写真一覧

41-⑦ 本龍寺 鐘楼



41-⑩ 大野こまちなみ保存区域



41-⑧ 栗崎八幡神社 奉納絵馬額面



41-⑨ 紙本著色蓮湖真景之図



構成文化財の写真一覧

42-① 浜の宮天満宮の神牛



42-④ 正法寺の唐戸



42-② 湛保



42-⑤ 九所御霊天神社の玉垣



42-③ 中島家住宅



42-⑥ 北前船古文書群



構成文化財の写真一覧

43-① 室津の町並み



43-④ もやい石



43-② 室津海駅館



43-⑤ 日和山



43-③ 石仏



構成文化財の写真一覧

44-① 旧塩田家(煙草屋)土蔵



44-④ 金刀比羅神社(須賀の金毘羅さん)



44-② 合田家住宅(島屋)



44-⑤ 巖島神社



44-③ 旧朝日屋旅館(竹田家住宅)



44-⑥ 白鬚神社



構成文化財の写真一覧

44-⑦ 恵比須神社



44-⑩ 多度津湛甫



44-⑧ 金毘羅鳥居



44-⑪ 東浜・西浜・本通の町並み



44-⑨ 金毘羅燈籠群



44-⑫ 多度津町立資料館北前船関連資料群



構成文化財の写真一覧

45-① 竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区



45-③ 常夜灯群



45-② 旧吉井家住宅



45-④ 市立竹原書院図書館資料群



45-⑤ しほんちやくしよくたけはら え びょうぶ
紙本著色竹原絵屏風



構成文化財の写真一覧

46-① 藤塚神社



46-④ おかえり祭り



46-② 藤塚神社奉納物



46-⑤ 美川仏壇



46-③ 御酒



46-⑥ ふぐの卵巣の糠漬



構成文化財の写真一覧

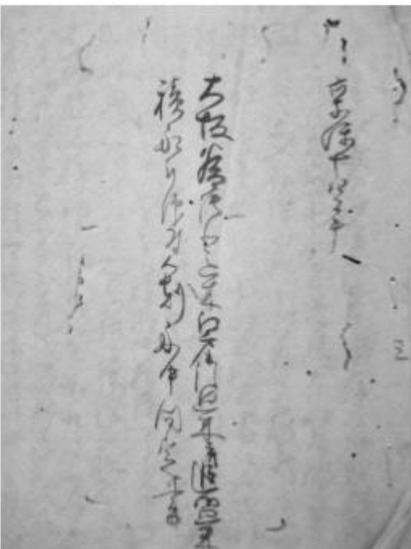
46-⑦ 石川ルーツ交流館
北前船関係資料



46-⑧ 今湊神社



46-⑨ 呉竹文庫所蔵資料



構成文化財の写真一覧

47-① 旧福浦灯台



47-④ 北前船関連資料群



47-② 日和山



47-⑤ 奉納船絵馬群



47-③ 方角石 (石造方位盤)



47-⑥ めぐり (繫船孔)



構成文化財の写真一覧

47-⑦ 福浦祭り



構成文化財の写真一覧

48-① 食野家邸宅跡



48-④ 春日神社



48-② いろは蔵通り



48-⑤ 妙浄寺梵鐘



48-③ 西法寺



48-⑥ 旧佐野浦の町並み



構成文化財の写真一覧

48-⑦ 野出墓地



48-⑩ ふとん太鼓



48-⑧ 食野一統資料群



48-⑪ 佐野くどき (佐野踊り)



48-⑨ 禅徳寺船主資料群



48-⑫ 奈加美神社の奉納弁財船



48-⑬ 燈明ヶ岳 (犬鳴山七宝瀧寺)



構成文化財の写真一覧

49-① 大多府漁港元禄防波堤



49-② 灯籠堂の石塁



49-③ 大井戸



49-④ 甚九郎顕彰碑



49-⑤ 北前船の模型 (加子浦歴史文化館)



構成文化財の写真一覧

49-⑥a 片上八景 (ゑびすや荒木旅館)



49-⑥b 片上八景 (北前船拡大写真)



日本遺産を通じた地域活性化計画

(1) 将来像 (ビジョン)

名山をあおぎ、川や海に抱かれた風光明媚な港町、風待ち港や北前船主の集落地として現在まで発展を遂げてきた各地は、動く総合商社と呼ばれる北前船により、物流を基本とする交流を拡大し、各地から「モノ」、「文化」を取り込み、それぞれに特色のある文化を発展させた。

日本海沿岸に点在する7道県11市町の異空間を繋ぐ歴史ストーリー「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」は、他に類を見ない壮大さと歴史ロマンを感じることができ、それに向けた環境整備や情報発信を積極的に行うことで、魅力ある「日本遺産」としての町のブランドを構築し「賑わいと活力に満ちた街づくり」を行うことを目的としている。

この11の寄港地・船主集落(市町)は、2007年に始まった「北前船寄港地フォーラム」への参画を通じて、地域間交流や連携を活発化させ、新たなネットワークを醸成してきた。

今一度、これらの寄港地と船主集落は、「北前船」でさらに繋がり、「北前船」によってもたらされた地域の文化や資産を活用することで、その歴史ストーリーを体感できる質を高めていく。そして、その魅力を広く国内外に発信することにより、単一の町では出来ない更なる観光振興、交流人口の拡大への潮流を図っていく。

また、現代にその影響を深く及ぼしている「北前船」の歴史ロマンを次世代へ継承し、郷土愛を育み、地域の活性化に資する人材の育成に取り組むことにより、町に対する自信と誇りを復活させ地方創生への起爆剤に繋げる。

北前船ストーリーは今までに例のない広域連携を行っており、各々の町の人・物・文化が交互に連携し、先人により培われた歴史資産をひとつの地域という「点」から11市町という「面」へと拡大させることで地方創生に繋がる新たな都市連携モデルを構築すると共に、他の寄港地とも連携をはかりながら、地方からの情報発信の拡大、地方からの日本の活性化を推進していく。

(2) 地域活性化のための取組の概要

(趣旨)

「北前船」により発展を遂げてきた各地域が、広域に点在しながらもお互いの繋がりを活かすことで、それぞれが持つ地域資源を活用した賑わい創出の核となる取り組みを拡大させていく。

食や文化、まちの特色が異なる各地域で、共通する歴史や繋がりを広く後世に伝えていくと同時に、11市町が共通する日本遺産ブランドを活用して、交流人口の拡大推進や先駆的な取り組みを含めた地域間連携に取り組むことで、国内だけでなく海外にも伝わる「北前船ブランド」を構築する。

1. 将来像を実現するための取組み

(基本的方向)

- ①北前船寄港地・船主集落のストーリーを国内外に発信し、交流人口の更なる拡大を目指す
- ②歴史文化を体感・継承するための環境整備
- ③次世代継承のための人材育成
- ④北前船に関する都市連携の強化、ブランド構築

2. 主な取組みイメージ

- ① 北前船寄港地・船主集落のストーリーを国内外に発信し、交流人口の更なる拡大を目指す
日本海沿岸における「モノ」・「文化」の交流の原点ともいえる北前船寄港地や船主集落の魅力为全国そして海外に発信し、ブランドイメージの向上を図り、観光客誘致による交流人口の拡大を図る。
- ② 歴史文化を体感・継承するための環境整備
北前船寄港地及び船主集落を訪れる際に感じる当時のままの風景や情緒、歴史文化を体感できる環境整備を各地が連携して行う。また、各地に残る文化財をデータベース化し、定期的なシンポジウム等を開催することで、後世に継承する仕組みを組み立てる。
- ③ 次世代継承のための人材育成
各地に残る歴史文化の香りを現在に醸し出すための環境整備と併せて、次世代を担う子ども達に、北前船がこれまで作り上げてきた様々な芸能・文化を継承するための学習の機会を設ける。
また、質の高いガイド育成による北前船関連施設等の充実により観光客誘致と交流人口増加を図り地域の活性化を目指す。
- ④ 北前船に関する都市連携の強化、ブランド構築
11市町にわたる日本海沿岸地域の更なる連携強化のため、過去に培った都市間連携を現在に再現する産業交流や文化交流により、観光客のみならず「ヒト」の交流を促す。

(3) 自立的・継続的な取組

これまで北前船寄港地フォーラムにより各自治体間の関係を築き上げてきたが、11市町の連携体制については、日本遺産登録により更なる強固な関係を築き、歴史文化の継承はもちろんのこと、情報発信や後世への教育事業、人材育成を行い、点から面への拡大により、更なるまちの発展に繋げていくこととする。

今後3年間において、29年度は情報発信、普及啓発活動から公開活用に向けた施設などのPR、受入れ環境の整備などを、30年度は人材育成事業などの受け入れ体制の充実とプロモーション活動の推進、31年度は各種ツアー造成を本格的に展開し、誘客活動を行う予定であり、国内のみならず、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた外国人誘客にも積極的に取り組んでいく。

また、先人に習い各地の特産品の仕入・販売を繰り返しながら旅をする「(仮称)北前船団プロジェクト」や歴史文化を各地において劇団視聴により教育する事業を行うとともに、物産品における共通ロゴの使用料、ガイド紹介料などから得た収益を活用して事業が継続して地域に根付くように工夫する予定であり、また、将来的に渡って各地が連携により発展していくため、各種取組みを推進していく。

北前船寄港地フォーラムの取組みにより始まった11市町は、その他の北前船に所縁のある地域についても今後加えていき、各地域がより密接に連携しネットワークを構築することで、経済を活性化していく。

(4) 実施体制

(組織) (仮称) 北前船寄港地及び船主集落地日本遺産地域活性化推進協議会

(構成団体)

- 松前町 (商工観光課、教育委員会文化社会教育課)
- 函館市 (観光部コンベンション推進課、経済部商業振興課、教育委員会生涯学習部文化財課、教育委員会市立函館博物館)
- 鱒ヶ沢町 (観光商工課、教育委員会教育課)
- 深浦町 (観光課、教育委員会教育課)
- 秋田市 (観光文化スポーツ部観光振興課・文化振興課)
- 酒田市 (総務部市長公室、商工観光部観光振興課、教育委員会社会教育文化課)
- 新潟市 (観光・国際交流部国際・広域観光課、観光・国際交流部観光政策課、文化スポーツ部歴史文化課)
- 長岡市 (観光・交流部観光企画課、教育委員会教育部科学博物館)
- 加賀市 (観光戦略部観光交流課、経済環境部商工振興課、教育委員会文化財保護課)
- 南越前町 (観光まちづくり課)
- 敦賀市 (産業経済部観光振興課・商工貿易振興課)
- 松前観光協会
 - (一般社団法人) 函館国際観光コンベンション協会
 - (一般社団法人) 鱒ヶ沢町観光協会
- 深浦町観光協会
 - (公益財団法人) 秋田観光コンベンション協会
 - (一般社団法人) 酒田観光物産協会
 - (公益財団法人) 新潟観光コンベンション協会
 - (一般社団法人) 長岡観光コンベンション協会
 - (一般社団法人) 寺泊観光協会
 - (一般社団法人) 加賀市観光交流機構
- 南越前町河野観光協会
 - (一般社団法人) 敦賀観光協会
- 松前商工会
- 函館商工会議所
- 鱒ヶ沢商工会
- 深浦商工会
- 秋田商工会議所
- 酒田商工会議所
- 新潟商工会議所
- 寺泊町商工会
- 加賀商工会議所
- 山中商工会
- 南越前町商工会
- 敦賀商工会議所

11市町は、2007年に始まった北前船寄港地フォーラムに参画しており、これまで18回のフォーラムを各地で開催している。今回、日本遺産申請にあたり、「北前船寄港地日本遺産登録推進協議会」の設立を手始めに、協議会運営による連携や、各地観光協会及び商工会、商工会議所との新たな組織「(仮称)北前船寄港地及び船主集落地日本遺産地域活性化推進協議会」を設立する。協議会運営については、国土交通省を始めとする関係省庁や各県との連携を図りつつ、実施に際しては外部プロデューサーやアドバイザーを活用するなどして取組みを進める。

| | | | |
|----------------------------------|--|-----------------------|----------------------------------|
| (5) 地域活性化計画における目標と期待される効果 | | 定量的評価： 別紙①のとおり | |
| 期待される効果： | 北前船により各地域に残されてきた遺産や文化について、地域住民や観光客を対象とした事業を域内実施のみならず広域連携により、地域資源を活用した賑わいを創出し、海外からの観光客も増え、広域に点在するまちの活性化が期待できる。また、地域に根付いてきた地元産業を後世に継承するための取組みを行うことで、観光だけでなく産業の活性化、地域の自立化を実現することができる。 | | |
| (6) 日本遺産魅力発信推進事業 | | 別紙②のとおり | |
| 補助金額： | 平成29年度： | 44,000千円 | 平成30年度： 33,500千円 平成31年度： 9,000千円 |
| (7) その他事業 | | 別紙③のとおり | |

（5）地域活性化計画における目標と期待される効果

| | | | |
|---------|-------------------------------------|----------------|---------------------|
| 設定目標Ⅰ： | 日本遺産を活用した集客・活性化 | | |
| 計画評価指標： | 観光客入込み数 | （具体的な指標は次のとおり） | |
| 具体的な指標： | 11市町における観光客入込客数の増加 | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 4,770万 人 | ⇒ 平成 34 年度 5,240万 人 |
| 設定根拠： | 平成28年度からの毎年度平均伸び率2%を設定 | | |
| 設定目標Ⅱ： | 日本遺産を核としたコミュニティの再生・活性化 | | |
| 計画評価指標： | 地域の文化に誇りを感じる住民の割合 | （具体的な指標は次のとおり） | |
| 具体的な指標： | 各市町における住民意識（「まちに住み続けたい」と感じる住民割合）の動向 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 0 % | ⇒ 平成 34 年度 80 % |
| 設定根拠： | 平成31年度までに50%達成し、その後毎年度平均伸び率10%設定 | | |
| 設定目標Ⅲ： | 日本遺産の関する取組を行うための持続可能な体制の維持・確立 | | |
| 計画評価指標： | 日本遺産への協力団体数 | （具体的な指標は次のとおり） | |
| 具体的な指標： | 各市町における観光分野を主とした協力団体（企業等）数 | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 34 件 | ⇒ 平成 34 年度 100 件 |
| 設定根拠： | 北前船に所縁のある自治体の協力企業数を28年度以降毎年度10%の増加率 | | |
| 設定目標Ⅳ： | | | |
| 計画評価指標： | （具体的な指標は次のとおり） | | |
| 具体的な指標： | | | |
| 目標値： | 平成 年度 | | ⇒ 平成 年度 |
| 設定根拠： | | | |

(6) 日本遺産魅力発信推進事業

| | | | |
|------------------------|---|-----------------|---------------------|
| 事業①： ホームページ制作及び情報発信 | | | |
| 事業区分： | 情報発信 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 6,500千円 | 平成30年度： 2,000千円 | 平成31年度： 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 構成文化財をメインとして、北前船の歴史・文化・食に着目し、国内外の方が見て興味を持つホームページを作成する。 | | |
| 事業区分： | ホームページ閲覧数 (PV数) | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 新設ホームページにおける閲覧カウント | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 100,000 回 ⇒ 平成 34 年度 500,000 回 | | |
| 事業②： PR動画制作 | | | |
| 事業区分： | 情報発信 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 2,000千円 | 平成30年度： 1,000千円 | 平成31年度： 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 北前船のストーリーにより歴史を感じる魅力的な写真とともに、オリジナルの観光ショートムービーを公開し、実際に旅をしているような臨場感を伝える。 | | |
| 評価指標区分： | コンテンツダウンロード数 (掲載HPや動画共有サイトでの再生回数等) | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 北前船ホームページや動画サイトでの再生回数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 100,000 回 ⇒ 平成 34 年度 500,000 回 | | |
| 事業③： 自治体アンテナショップ等情報発信 | | | |
| 事業区分： | 情報発信 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 1,000千円 | 平成30年度： 0千円 | 平成31年度： 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 北前船のストーリー歴史を感じる魅力的な情報発信媒体について、広く都心部を訪れる観光客等に知っていただけるよう、既存のアンテナショップの活用と併せて、実際に旅をしているような臨場感を伝える情報発信の場を設ける。 | | |
| 評価指標区分： | その他 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | アンテナショップでの来場者数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 700,000 人 ⇒ 平成 34 年度 1,000,000 人 | | |
| 事業④： 教育用動画の制作及び歴史教育の実施 | | | |
| 事業区分： | 人材育成 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 10,000千円 | 平成30年度： 1,000千円 | 平成31年度： 1,000千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 北前船のストーリーについて、地域の構成文化財、文化資源等を活用した計画的な文化芸術活動や、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムを見据えた文化事業、訪日外国人が鑑賞・体験できる事業として、地域住民 (子ども達) を中心に視聴できるように制作する。 | | |
| 評価指標区分： | その他 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 利用者アンケートによる日本遺産理解度調査 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 30 % ⇒ 平成 34 年度 70 % | | |

| | | | |
|--------------------------|--|-----------------|------------------------|
| 事業⑤： 広域観光周遊ルート作成及び情報発信 | | | |
| 事業区分： | 情報発信 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 3,000千円 | 平成30年度： 0千円 | 平成31年度： 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 各地における文化財を含む観光地を巡るルートとして、関係省庁が提供するサービスを活用し、広域観光周遊ルートを作成する。作成したルートはホームページで情報発信するほか、ワークショップ等により、地域住民等によりさらに視点を変えたルートも編集する。 | | |
| 評価指標区分： | コンテンツ制作数 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 各市町における周遊ルート開拓によるルート数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 11 個 | ⇒ 平成 34 年度 30 個 |
| 事業⑥： SNSやブログツールによる海外情報発信 | | | |
| 事業区分： | 情報発信 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 2,000千円 | 平成30年度： 2,500千円 | 平成31年度： 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 地域の魅力やストーリーとの関係する文化財や文化等について、SNSやブログツールを活用し日本に興味を持つ外国人に向けた情報発信を行う。 | | |
| 評価指標区分： | SNS上の情報発信の「いいね」の数 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | SNS上の情報発信の「いいね」の数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 300 回 | ⇒ 平成 34 年度 3,000 回 |
| 事業⑦： 海外機関紙による情報発信 | | | |
| 事業区分： | 情報発信 | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 0千円 | 平成30年度： 6,000千円 | 平成31年度： 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 北前船の日本遺産登録ストーリーと構成文化財等につつまる多種多様な地域資源について、海外機関紙でファムトリップ実施後、各招聘者が持つ媒体にて、各地域の魅力を発信する特集記事を掲載する。 | | |
| 評価指標区分： | 外国人入込み数 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 観光客入込数における外国人割合 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 10 % | ⇒ 平成 34 年度 30 % |
| 事業⑧： 文化財写真等デジタルアーカイブ | | | |
| 事業区分： | 調査研究 | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 0千円 | 平成30年度： 2,000千円 | 平成31年度： 2,000千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 北前船の日本遺産登録ストーリーと構成文化財等につつまる多種多様な地域資源(写真資料、書籍、紙媒体や動画資料等)の画像及び映像をデジタル化し、それらを管理システムに集約・管理し利便性を向上させる。 | | |
| 評価指標区分： | 調査対象文化財への観光客数 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 祭り等行事への観光客数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 500,000 人 | ⇒ 平成 34 年度 1,000,000 人 |

(6) 日本遺産魅力発信推進事業

| | | | |
|---------------------------------|--|-----------------|---------------------|
| 事業⑨：北前船ストーリー・ガイドブック制作及び出版 | | | |
| 事業区分： | 情報発信 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 補助金額： (積算) | 平成29年度： 5,000千円 | 平成30年度： 1,000千円 | 平成31年度： 1,000千円 |
| 事業概要： | 北前船の日本遺産登録ストーリーと構成文化財(11市町43項目)が理解できる内容で、各市町内を巡るストーリーをテーマとしたガイドブックを出版する。 | | |
| 事業区分： | 補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数(自主事業分) | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数(自主事業分) | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 11,000 冊 | ⇒ 平成 34 年度 50,000 冊 |
| 事業⑩：ファミトリップツアー等開発 | | | |
| 事業区分： | 普及啓発 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 補助金額： (積算) | 平成29年度： 5,000千円 | 平成30年度： 5,000千円 | 平成31年度： 0千円 |
| 事業概要： | 日本遺産登録により関係する11市町について、地域資源のPRによる海外での認知度向上を図ることを目的として、海外メディア関係者を対象に、ファミトリップを実施する。 | | |
| 評価指標区分： | 日本遺産に関する旅行商品数 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 日本遺産に関する旅行商品数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 0 個 | ⇒ 平成 34 年度 15 個 |
| 事業⑪：北前船ゆかりの品を活用したスタンプラリー開催 | | | |
| 事業区分： | 普及啓発 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 |
| 補助金額： (積算) | 平成29年度： 3,000千円 | 平成30年度： 0千円 | 平成31年度： 0千円 |
| 事業概要： | 北前船の日本遺産登録ストーリーと構成文化財を巡るスタンプラリーを開催し、ガイドブックを活用した歴史や文化を学ぶ機会を提供する。 | | |
| 評価指標区分： | その他 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | スタンプ台紙発行及び利用数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 300 枚 | ⇒ 平成 34 年度 1,000 枚 |
| 事業⑫：タイムスリップフォトスポット設定及び写真コンクール開催 | | | |
| 事業区分： | 普及啓発 | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 補助金額： (積算) | 平成29年度： 0千円 | 平成30年度： 7,500千円 | 平成31年度： 0千円 |
| 事業概要： | 各地に残されている北前船で栄えた時期当時の景色が楽しめるタイムスリップしたような体験を味わえるスポットについて各地の推薦を情報発信し、SNS等による拡散と併せて、写真コンテストやデザイン展を開催する。 | | |
| 評価指標区分： | 日本遺産の認知度 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 利用者アンケートによる認知度調査 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 30 % | ⇒ 平成 34 年度 70 % |

| | | | |
|--------------------------------|--|-----------------|---------------------|
| 事業⑬：北前船により伝承された文化・歴史研究シンポジウム開催 | | | |
| 事業区分： | 調査研究 | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 補助金額： (積算) | 平成29年度： 0千円 | 平成30年度： 2,000千円 | 平成31年度： 2,000千円 |
| 事業概要： | 北前船に関し各地で研究している大学や団体を集めた研究発表会や研究の推進を、歴史的見地で且つ体系的にまとめる事を目的に各地において、シンポジウム及び企画展等を開催する。 | | |
| 評価指標区分： | その他 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | シンポジウム内同時開催のビジネス交流における交流実績企業数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 10 人 | ⇒ 平成 34 年度 100 人 |
| 事業⑭：劇団視聴による子ども達を中心とした教育 | | | |
| 事業区分： | 人材育成 | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 補助金額： (積算) | 平成29年度： 0千円 | 平成30年度： 1,000千円 | 平成31年度： 1,000千円 |
| 事業概要： | 北前船のストーリーについて、地域の構成文化財、文化資源等を活用した計画的な文化芸術活動や、文化プログラムを見据えた文化事業、訪日外国人が鑑賞・体験できる事業として、地域にいる住民、特に子ども達を中心に視聴できるよう制作する。 | | |
| 評価指標区分： | その他 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 利用者アンケートによる日本遺産認知度調査 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 0 % | ⇒ 平成 34 年度 70 % |
| 事業⑮：共通ロゴ(エンブレム)・キャッチコピー等制作 | | | |
| 事業区分： | 普及啓発 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 |
| 補助金額： (積算) | 平成29年度： 1,000千円 | 平成30年度： 0千円 | 平成31年度： 0千円 |
| 事業概要： | 共通の案内板等(ロゴ)を整備し、子どもを含む市町民や観光客に対する普及啓発を図り、観光誘客を促進する。 | | |
| 評価指標区分： | 日本遺産の認知度 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 利用者アンケートによる日本遺産認知度調査 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 0 % | ⇒ 平成 34 年度 70 % |
| 事業⑯：北前船団プロジェクトによる寄港地商巡りの実施 | | | |
| 事業区分： | 普及啓発 | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 補助金額： (積算) | 平成29年度： 1,000千円 | 平成30年度： 1,000千円 | 平成31年度： 500千円 |
| 事業概要： | 北前船を通じた発展してきた地域間交流や経済活性化について、当時ののこぎり商いのように各地を巡っては特産物や郷土伝統商品の実演販売を行い、併せて各地の文化(祭、伝統芸能など)を紹介する事業。 | | |
| 評価指標区分： | その他 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 地元企業による参画数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 10 社 | ⇒ 平成 34 年度 100 社 |

様式4 (別紙②)

(6) 日本遺産魅力発信推進事業

| | | | |
|--------------------------------|---|-----------------|---------------------|
| 事業⑰： 日本遺産フェスティバル開催 | | | |
| 事業区分： | 情報発信 | 事業期間： | 平成 29 年度 ~ 平成 29 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 1,500千円 | 平成30年度： 0千円 | 平成31年度： 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 広く国内外向けに情報発信することを目的に首都圏において、フォーラム及び企画展、観光物産博を同時開催し、北前船の歴史文化を伝える。 | | |
| 事業区分： | 外国人入込み数 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 来場者における外国人割合 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 10 % ⇒ 平成 34 年度 30 % | | |
| 事業⑱： 観光案内語り部育成及びガイドマニュアル作成 | | | |
| 事業区分： | 人材育成 | 事業期間： | 平成 30 年度 ~ 平成 31 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 0千円 | 平成30年度： 1,500千円 | 平成31年度： 1,500千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 各地に根付く文化や北前船の文化財について、当時の歴史を感じることができるよう語り部を育成するため、ガイドマニュアルの作成及び研修会、各地域のガイド交流会等の開催する。 | | |
| 評価指標区分： | ガイド利用者数 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 各地を巡る観光客のガイド利用者数 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 50 人 ⇒ 平成 34 年度 100 人 | | |
| 事業⑲： 日本遺産ストーリーの共通PR素材の作製及び情報発信 | | | |
| 事業区分： | 公開活用のための整備 | 事業期間： | 平成 29 年度 ~ 平成 29 年度 |
| 補助金額： | 平成29年度： 3,000千円 | 平成30年度： 0千円 | 平成31年度： 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要： | 日本遺産のストーリー周知を図るため、日本遺産の情報発信並びに、共通PR素材(のぼり等)の作製を行う。 | | |
| 評価指標区分： | その他 | (具体的な指標は次のとおり) | |
| 具体的な指標： | 利用者アンケートによる日本遺産認知度調査 | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 30 % ⇒ 平成 34 年度 70 % | | |

（7）その他事業

| | | | |
|------------|---|-------|---------------------|
| 事業①： | 北前船寄港地日本遺産まちあるきマップ作成事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 函館市 |
| | | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 事業概要： | 日本遺産の北前船寄港地をテーマに「まちあるきマップ」を作成する。 | | |
| 事業②： | 北前船発着福山波止場を眼下に臨む「道の駅北前船松前」パノラマ展望テラス整備事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 松前町 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 |
| 事業概要： | 道の駅北前船松前に津軽海峡を望むパノラマ展望テラスを整備する。 | | |
| 事業③： | 北前船寄港地・集落地日本遺産登録イベント開催 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 松前町 |
| | | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 事業概要： | 北前船寄港地・集落地の日本遺産登録を記念し道の駅を中心としたイベントを創出する。 | | |
| 事業④： | 北前船寄港地振興費 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 深浦町 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 事業概要： | 北前船に関する施策の企画、立案、推進及び調整を行う。 | | |
| 事業⑤： | 白八幡宮大祭保存伝承事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 鱒ヶ沢町 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 34 年度 |
| 事業概要： | 4年に一度の白八幡宮大祭（次回は平成29年予定）開催を支援し地域文化の保存伝承を図る。 | | |
| 事業⑥： | 無形文化遺産映像記録保存事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 鱒ヶ沢町 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 事業概要： | 正調鱒ヶ沢甚句などの伝統芸能について映像作成を行い今後の伝承活動に役立てる。 | | |
| 事業⑦： | 地域文化デジタル化事業 | | |
| 機関・ 団体： | 文化庁以外の省庁 | ： | 総務省 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 34 年度 |
| 事業概要： | 地域文化の保存・蓄積・公開・利活用を促進するためのデジタルアーカイブを構築する。 | | |
| 事業⑧： | 歴史文化基本構想策定事業 | | |
| 機関・ 団体： | 文化庁 | ： | 文化庁 |
| | | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 32 年度 |
| 事業概要： | 地域文化を総合的に保存・活用する基本構想を策定し文化財を生かした地域づくりに資する。 | | |
| 事業⑨： | 街なかサイン整備事業 | | |
| 機関・ 団体： | 文化庁以外の省庁 | ： | 国交省 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 事業概要： | 日和山公園から中心市街地までの回遊性を高めるためサイン整備を図るとともに、北前船寄港地に縁ある史跡への案内看板を整備する。 | | |
| 事業⑩： | 北前船寄港地ラーメンエキスポ | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 酒田市 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 酒田ラーメンエキスポ開催に合わせて、北前船寄港地の特産品、ラーメン等の物産展を開催する。 | | |

（7）その他事業

| | | | |
|------------|--|-----------|--------------------------|
| 事業⑪： | 日和山公園整備事業 | | |
| 機関・ 団体： | 文化庁以外の省庁 | ： 国交省 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 30 年度 |
| 事業概要： | 北前船寄港地にある日和山公園の環境整備を図り、市民だけでなく観光客が1年を通じて楽しめる公園整備を行う。（池の整備、植栽整備、スロープ整備など） | | |
| 事業⑫： | 酒田花火ショー | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： 酒田市 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 日本海に注ぐ最上川の下流で開催される「酒田花火ショー」を北前船寄港地の冠イベントとして開催する。 | | |
| 事業⑬： | 酒田街歩き推進事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： 酒田市 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 事業概要： | 北前船ゆかりの地（酒田市内）のスタンプラリーを実施し、抽選で酒田市の特産品をプレゼントする。 | | |
| 事業⑭： | 秋田・酒田交流事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： 秋田市・酒田市 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 34 年度 |
| 事業概要： | かつて隣県の北前船寄港地だった秋田市と酒田市は、平成27年5月に交流提携書を交わし、両市の持つ歴史・文化、食や祭りなどの地域資源を活用した交流事業を展開している。 | | |
| 事業⑮： | （仮称）土崎みなと歴史館北前船関連資料展示事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： 秋田市 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 34 年度 |
| 事業概要： | 北前船の寄港地であった秋田市土崎に平成29年度末に完成予定の上記施設に於いて、秋田県有形文化財「秋田街道絵巻」を活用した展示を行うほか、北前船に由来するユネスコ無形文化遺産に登録された土崎神明社祭の曳山の実物展示を行う。 | | |
| 事業⑯： | 道の駅秋田港における日本遺産PRイベントの実施 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： 秋田市 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 34 年度 |
| 事業概要： | クルーズ船寄港日限定で、道の駅秋田港に於いて北前船に関連したイベントを実施し、日本遺産のPRを行う。 | | |
| 事業⑰： | 土崎神明社祭の曳山行事 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： 秋田市 | 事業期間：平成 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 北前船由来のお祭り。「山・鉾・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産登録となった。 | | |
| 事業⑱： | 日本遺産認定記念シンポジウム | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： 秋田市 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 |
| 事業概要： | 日本遺産認定を広く市民に情報発信するもの。 | | |
| 事業⑲： | （仮称）新潟港開港150周年記念事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： 新潟県・市 | 事業期間：平成 31 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 新潟港開港150周年を機に、みなとまちの歴史・文化を継承・発展させ、地域の誇りを醸成し、交流人口の拡大につなげていく取組みを、港湾管理者や市民、経済界などとともに展開する。 | | |

（7）その他事業

| | | | | |
|------------|--|---|----------|--------------------------|
| 事業⑳： | 芸妓の舞鑑賞事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 新潟市 | 事業期間：平成 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | みなとまちが育んだ芸妓文化を来訪者が気軽に楽しめるようなプログラムを提供する。 | | | |
| 事業㉑： | 観光ボランティア養成事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 新潟市 | 事業期間：平成 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 観光客がまちあるきを楽しめるよう、観光ボランティアの養成を行う。 | | | |
| 事業㉒： | 船絵馬パネル製作事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 長岡市 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 代表的な船絵馬を説明文と共にパネルにしたものを屋外に展示を行う。 | | | |
| 事業㉓： | 歴史観光マップ作成事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 長岡市 | 事業期間：平成 30 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 北前船に関するストーリーと観光地の紹介、ルートマップを入れた観光マップを作成する。 | | | |
| 事業㉔： | 新潟県内北前船観光周遊ルート作成事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 長岡市 | 事業期間：平成 31 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 新潟県内の北前船に関する観光地を巡る広域観光周遊ルートを作成する。 | | | |
| 事業㉕： | 北前船の里資料館整備事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 加賀市 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 34 年度 |
| 事業概要： | 資料館である旧北前船主邸を整備するもの。 | | | |
| 事業㉖： | 歴史資料調査事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 文化庁 | ： | 文化庁 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 34 年度 |
| 事業概要： | 北前船に関する古文書の資料調査と整理事業。デジタル化してHP公開する。 | | | |
| 事業㉗： | 全国北前船セミナー開催事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 民間団体 | ： | 全国北前船研究会 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 34 年度 |
| 事業概要： | 基調講演、レポート発表、現地視察など北前船をテーマとしたセミナー開催事業。 | | | |
| 事業㉘： | 河野北前船主通り魅力向上ブランド発信事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 南越前町 | 事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 事業概要： | 河野北前船主通り案内ガイドの育成、北前船関連の新商品開発、北前船主・中村家（国重要文化財）の特別公開、北前船寄港地フォーラム関連経費 等 | | | |
| 事業㉙： | 北前船主の館右近家管理事業 | | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 南越前町 | 事業期間：平成 2 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 平成2年から北前船資料館として公開している北前船主・右近家の管理、右近家特別企画展の開催、右近家周辺イベント「灯りゃんせ」開催 等 | | | |

（7）その他事業

| | | | |
|------------|--|-------|---------------------|
| 事業30： | 中村家住宅（国重要文化財）保存修理事業 | | |
| 機関・ 団体： | 文化庁 | ： | 文化庁 |
| | | 事業期間： | 平成 30 年度 ～ 平成 35 年度 |
| 事業概要： | 河野北前船主通りに現存する北前船主・中村家住宅（国重要文化財）の保存修理を行う。 | | |
| 事業31： | 新商品チャレンジ事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 敦賀市 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 事業概要： | 昆布や鯨など北前船由来の物を活用した土産品等の開発。 | | |
| 事業32： | 北前船伝統食の活用推進事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 敦賀市 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 |
| 事業概要： | 昆布加工品やニシンのすしなど北前船由来の食品メニューの開発。 | | |
| 事業33： | 北前船寄港地フォーラム開催事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 全市町 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 年度 |
| 事業概要： | 北前船寄港地フォーラムの開催を通じ、各市地町の交流を推進。 | | |
| 事業34： | 北前船寄港地日本遺産登録PR事業 | | |
| 機関・ 団体： | 市町村 | ： | 全市町 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 |
| 事業概要： | 食博覧会・大阪における北前船寄港地ブースにおいて昆布かきの実演や特産品の販売。 | | |
| 事業35： | 北前船子ども調査団事業 | | |
| 機関・ 団体： | 民間団体 | ： | 日本財団 |
| | | 事業期間： | 平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 |
| 事業概要： | 各寄港地の小学生を対象に自らが地元の北前船に所縁のある方や施設などを訪ね、文化や伝統をエリアごとに調査する。そして、北前船が繫いだものを自分たちが繫ぐため、交流して各地の調査結果を共有し、実際にツアーを造成する。 | | |